

令和5年度三芳町地域公共交通計画策定業務

三芳町町民アンケート調査実施報告書

令和6年1月



株式会社ケー・シー・エス

## [ 目 次 ]

<b>1 調査の目的</b> . . . . .	<b>1</b>
<b>2 調査の実施方法等</b> . . . . .	<b>1</b>
2-1 調査対象・実施方法 . . . . .	1
2-2 回収結果 . . . . .	1
<b>3 結果概要</b> . . . . .	<b>2</b>
<b>4 単純集計</b> . . . . .	<b>5</b>
4-1 回答者の属性 . . . . .	5
4-2 外出状況 . . . . .	13
4-3 公共交通等の利用状況 . . . . .	40
4-4 路線バスの利用状況 . . . . .	50
4-5 公共交通に対する意見 . . . . .	64

## 1 調査の目的

地区別に住民の移動実態やニーズを把握し、現行の路線網及び運行ダイヤを照らし合わせて、ニーズとのズレや問題点を整理し、公共交通の再編に向けた改善策の検討に活用する。

併せて、公共交通に対する意識を把握し、今後、求める公共交通などの意向把握を行うことを検討する。

## 2 調査の実施方法等

### 2-1 調査対象・実施方法

調査対象者	町内在住の16歳以上の町民
対象者数	2,000人
調査対象地区	三芳町全域
調査方法	郵送回収・WEB回収
調査時期	令和5年11月15日(水)～令和5年11月30日(木)

### 2-2 回収結果

配布枚数	2,000枚
回収数	788票 ※WEB回答：12月16日(土)回答分まで
無効票	0票
有効回収数	788票
有効回収率	39.4%

### 3 結果概要

#### <回答者の属性>

- 年齢では、「70～79歳」と「50～59歳」が約2割。
- 居住地では、「藤久保」が約4割、「北永井」が約2割。
- 職業では、「会社員・公務員」が約3割、「無職・定年退職」が約2割。
- 車両利用については、「自分専用の車両を持っている」が約4割、「家族と共用の車両を持っている」が約3割。
- 端末の利用状況では、「使用するアプリは自分で追加し、活用している」が約6割、「電話・メールのやり取りでのみ使用している」が約2割。
- キャッシュレス決済サービスの利用状況では、「持っている」が約8割、「持っていない」が約2割。
- キャッシュレス決済サービスの利用頻度では、「ほぼ毎日」が約5割、「月に数回」が約4割。
- 最もよく利用するキャッシュレス決済サービスでは、「クレジットカード」が約6割、「交通系ICカード」が約5割。
- キャッシュレス決済サービスでの電車・バス・タクシーの利用有無では、「利用する」が約7割、「利用しない」が約3割。

#### <外出状況>

- 日常の買い物の頻度では、「週に1～2回」が約4割、「週に3～4回」が約3割。北永井、上富地域では他地域より頻度は低い。
- 日常の買い物で利用する施設の場所では、「藤久保地域」が約5割、「町外」が約2割。基本的には自地域の施設を利用するが、北永井地域では藤久保地域、竹間沢、上富地域では町外へ移動する人が多い。
- 日常の買い物の移動で利用する交通機関では、「自家用車(自分で運転)」が約4割、「自転車」が約2割。みよし台地域では徒歩移動の町民が他地域より多い。
- 平日の日常の買い物では、出発時刻は「10時台」、帰宅時刻は「12時台」がピーク。
- 休日の日常の買い物では、出発時刻は「10時台」、帰宅時刻は「12時台」がピーク。
- ネットスーパーなどの利用頻度では、「ほとんど/全く利用しない」が約7割と多い。その中で、みよし台、上富地域では他地域よりも定期的な利用が比較的多い。
- 移動スーパーの利用頻度では、「ほとんど/全く利用しない」が約9割、「時々利用するが、店舗で買い物する方が頻度は高い」が約1割。
- 買い物代行サービスの利用頻度では、「ほとんど/全く利用しない」が約9割。
- 通勤・通学の頻度では、「週に5回以上」が約4割、「通勤・通学はしていない」が約3割。
- 通勤・通学先では、「その他県外」が約3割、「町内(徒歩15分圏内)」が約1割。
- 通勤・通学の移動で利用する交通機関では、「自家用車(自分で運転)」と「電車」が約3割。北永井、上富地域では、他地域よりも自家用車移動が特に多い。

- 通院の頻度では、「通院はしていない」が約 3 割、「年に数回以下」が約 2 割。
- 通院先施設の場所では、「町外」が約 5 割、「藤久保地域」が約 3 割。地域別では町外移動が圧倒的に多いが、北永井地域では町内移動が約 6 割。
- 通院の移動で利用する交通機関では、「自家用車(自分で運転)」が約 5 割、「自転車」が約 1 割。上富地域では自家用車、みよし台地域では徒歩移動が多い。
- 通院の出発時刻では、「9～10 時台」、帰宅時間では、「11 時～12 時台」がピーク。
- その他(余暇)の外出頻度では、「週に 1～2 回」と「月に数回」が約 3 割。
- その他(余暇)の目的では、「娯楽・趣味」と「日用品以外の買い物」が約 2 割。
- その他(余暇)で訪れる地域では、「富士見市」と「その他県外」が約 2 割。
- その他(余暇)の移動で利用する交通機関では、「自家用車(自分で運転)」が約 4 割、「電車」が約 2 割。上富地域では自家用車利用、みよし台地域では電車利用が他地域より多い。
- その他(余暇)の出発時刻では、「9～10 時台」、帰宅時刻では、「12 時台」と「16 時台」がピーク。

#### <公共交通等の利用状況>

- 路線バスの利用頻度では、「全く利用しない」が約 6 割、「年に数回」が約 2 割。北永井地域では、やや利用が多い傾向にある。
- 最もよく利用する路線では、「ライフバス 1 系統(鶴瀬駅～三芳・北永井循環)」が約 4 割、「ライフバス 5 系統(鶴瀬駅～三芳中学校～みずほ台駅)」が約 1 割。
- 路線バスを利用する際の外出目的では、「その他」が約 5 割、「通勤・通学」が約 3 割
- 最寄りバス停名では、「知っている」が約 9 割、「知らない」が約 1 割。
- 自宅から最寄りのバス停までの時間では、「5 分以内」が約 7 割、「6～10 分程度」が約 2 割。
- 鉄道の利用頻度では、「月 1 回以上」が約 5 割、「全く利用しない」が約 3 割。特に上富地域では、全く利用しないという人が約半数を占めている。
- 鉄道を利用する際の外出目的では、「通勤・通学」と「その他」が約 4 割。
- 自宅から最寄り鉄道駅までの晴天時の移動手段では、「徒歩」と「自転車」が約 3 割。
- 自宅から最寄り鉄道駅までの雨天時の移動手段では、「徒歩」が約 4 割、「自家用車(自分以外が運転)」が約 1 割。

#### <路線バスの利用状況>

- 町内で路線バスを利用しない理由では、「必要性を感じないから」が 2.4 ポイント、「自家用車よりも時間がかかるから」と「バス停が近くにないから」と「その他」が 2.1 ポイント。また、みよし台地域では、バス車内外の段差を理由とする意向も強い。
- 最寄りの公共交通を利用しやすくなるために必要だと思う要素では、「運行本数の増加」が 2.6 ポイント、「その他」が 2.4 ポイント。
- 路線バスについての満足度では「運行本数」を筆頭に、不満寄りの傾向が強く、そのなかで満足度が高い項目では、「車内の環境」、「運賃」がある。

#### <公共交通に対する意見>

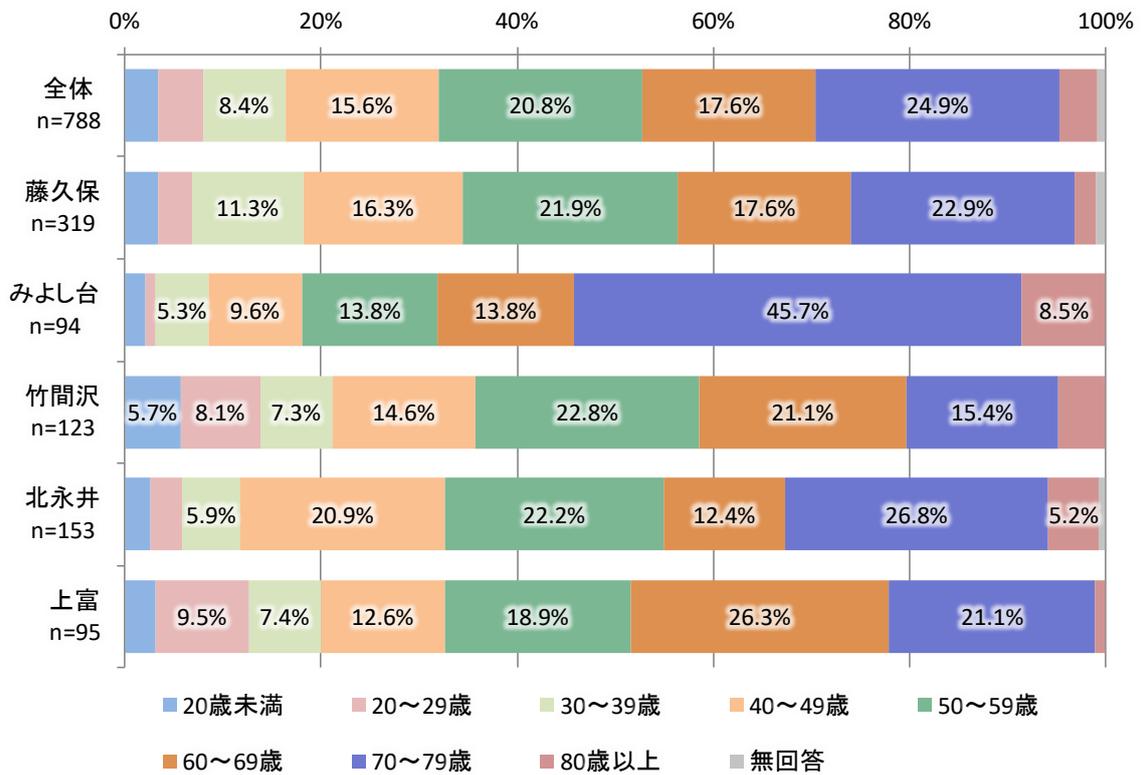
- 運転免許の種類では、「普通自動車以上」が約 8 割、「持ったことがない」が約 2 割。
- 免許返納の意向では、「現在は返納を考えていない」が約 5 割、「返納する予定だが、時期は未定」が約 2 割。
- 免許返納の促進に向けて必要だと思う施策では、「自家用車に代わる公共交通機関の充実」が約 5 割、「免許返納者を対象にした路線バスやタクシーの割引制度」が約 2 割。
- 町内でアクセスを充実させるべきだと思う施設では、「鶴瀬駅」が約 3 割、「みずほ台駅」が約 2 割。
- 今後の町の公共交通について重要だと思う要素では、「10 時台～16 時台の時間帯で、いつでも最低限の待ち時間で利用できること」と「朝早く（始発から通勤ラッシュ時）、または夜間（17 時以降など）の運行が充実していること」が 2.3 ポイント。

## 4 単純集計

### 4-1 回答者の属性

#### (1) 【問 1-1】 年齢

・年齢では、「70～79 歳」が 24.9%(196 人)と最も高く、次いで「50～59 歳」が 20.8%(164 人)と続いている。



※5%未満を非表示

図 年齢

表 年齢

	年齢									合計
	20歳未満	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	無回答	
全体 n=788	27	36	66	123	164	139	196	30	7	788
藤久保 n=319	11	11	36	52	70	56	73	7	3	319
みよし台 n=94	2	1	5	9	13	13	43	8	0	94
竹間沢 n=123	7	10	9	18	28	26	19	6	0	123
北永井 n=153	4	5	9	32	34	19	41	8	1	153
上富 n=95	3	9	7	12	18	25	20	1	0	95

(2) 【問 1-2】 居住地

• 居住地では、「藤久保」が 40.5%(319 人) と最も高く、次いで「北永井」が 19.4%(153 人) と続いている。

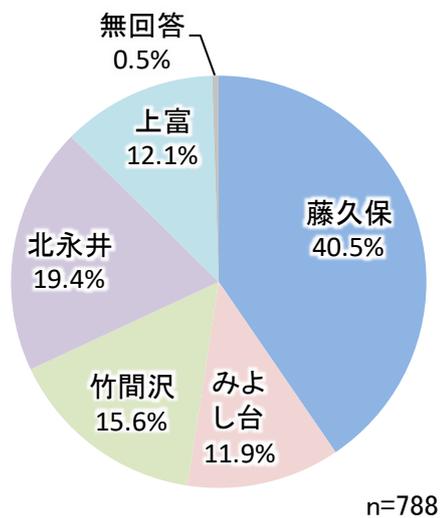


図 居住地

表 居住地

	回答数	割合
藤久保	319	40.5%
みよし台	94	11.9%
竹間沢	123	15.6%
北永井	153	19.4%
上富	95	12.1%
無回答	4	0.5%
合計	788	100.0%

(3) 【問 1-3】 職業

・職業では、「会社員・公務員」が 31.7%(250 人) と最も高く、次いで「無職・定年退職」が 18.9%(149 人)と続いている。

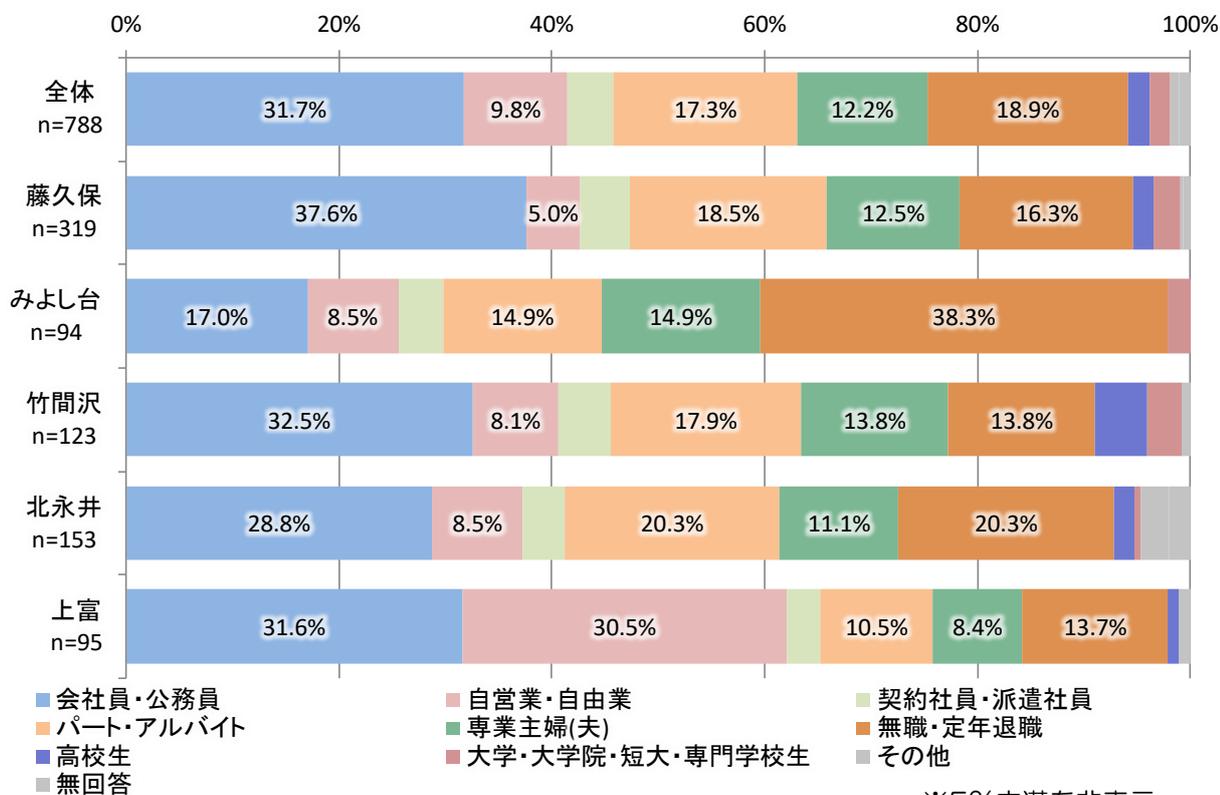


図 職業

※5%未満を非表示

表 職業

	職業										合計
	会社員・公務員	自営業・自由業	契約社員・派遣社員	パート・アルバイト	専業主婦(夫)	無職・定年退職	高校生	大学・大学院・短大・専門学校生	その他	無回答	
全体 n=788	250	77	34	136	96	149	16	15	7	8	788
藤久保 n=319	120	16	15	59	40	52	6	8	1	2	319
みよし台 n=94	16	8	4	14	14	36	0	2	0	0	94
竹間沢 n=123	40	10	6	22	17	17	6	4	1	0	123
北永井 n=153	44	13	6	31	17	31	3	1	4	3	153
上富 n=95	30	29	3	10	8	13	1	0	1	0	95

(4) 【問 1-4】 車両利用について

• 車両利用については、「自分専用の車両を持っている」が36.8%(290人)と最も高く、次いで「家族と共用の車両を持っている」が31.6%(249人)と続いている。

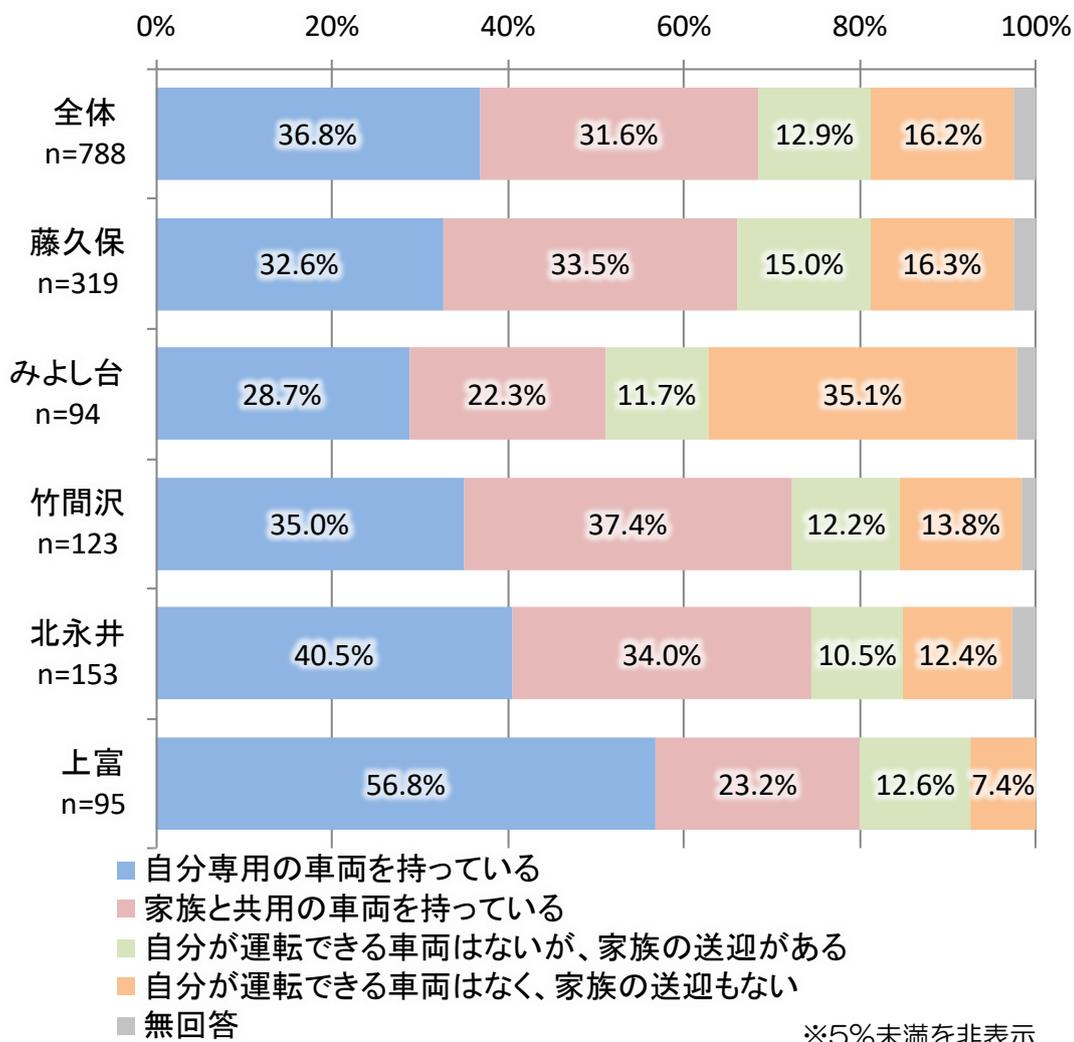


図 車両利用について

表 車両利用について

	車両利用について					合計
	自分専用の車両を持っている	家族と共用の車両を持っている	自分が運転できる車両はないが、家族の送迎がある	自分が運転できる車両はなく、家族の送迎もない	無回答	
全体 n=788	290	249	102	128	19	788
藤久保 n=319	104	107	48	52	8	319
みよし台 n=94	27	21	11	33	2	94
竹間沢 n=123	43	46	15	17	2	123
北永井 n=153	62	52	16	19	4	153

(5) 【問 1-5】 自家用車両の所有台数

・自家用車両の所有台数は、下記の通りである。

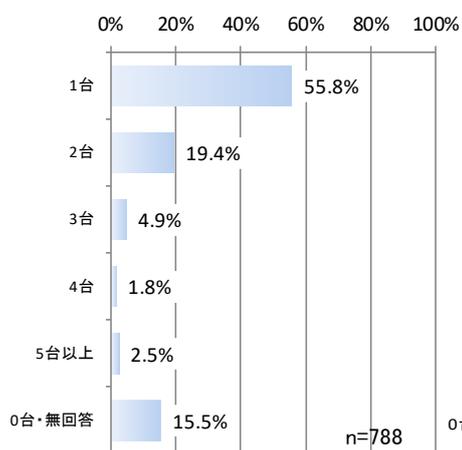


図 自動車の保有台数

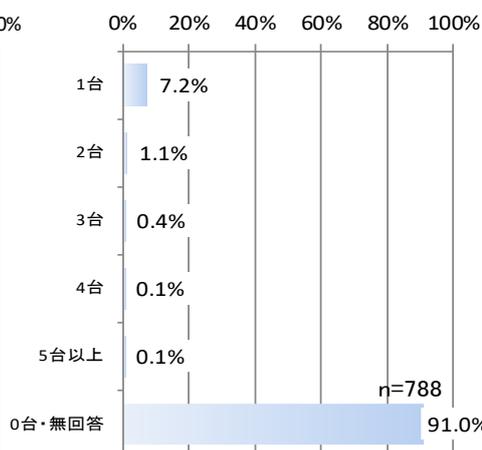


図 バイクの保有台数

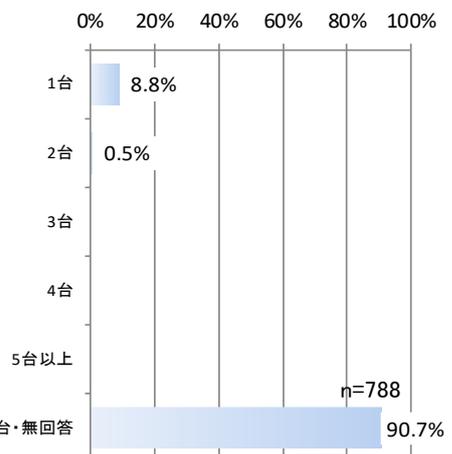


図 原付バイクの保有台数

表 自動車の保有台数

	回答数	割合
1台	440	55.8%
2台	153	19.4%
3台	39	4.9%
4台	14	1.8%
5台以上	20	2.5%
0台・無回答	122	15.5%
合計	788	100.0%

表 バイクの保有台数

	回答数	割合
1台	57	7.2%
2台	9	1.1%
3台	3	0.4%
4台	1	0.1%
5台以上	1	0.1%
0台・無回答	717	91.0%
合計	788	100.0%

表 原付バイクの保有台数

	回答数	割合
1台	69	8.8%
2台	4	0.5%
3台	0	0.0%
4台	0	0.0%
5台以上	0	0.0%
0台・無回答	715	90.7%
合計	788	100.0%

(6) 【問 1-6】 端末の利用状況

• 端末の利用状況では、「使用するアプリは自分で追加し、活用している」が 64.2%(506 人) と最も高く、次いで「電話・メールのやり取りでのみ使用している」が 16.5%(130 人)と続いている。

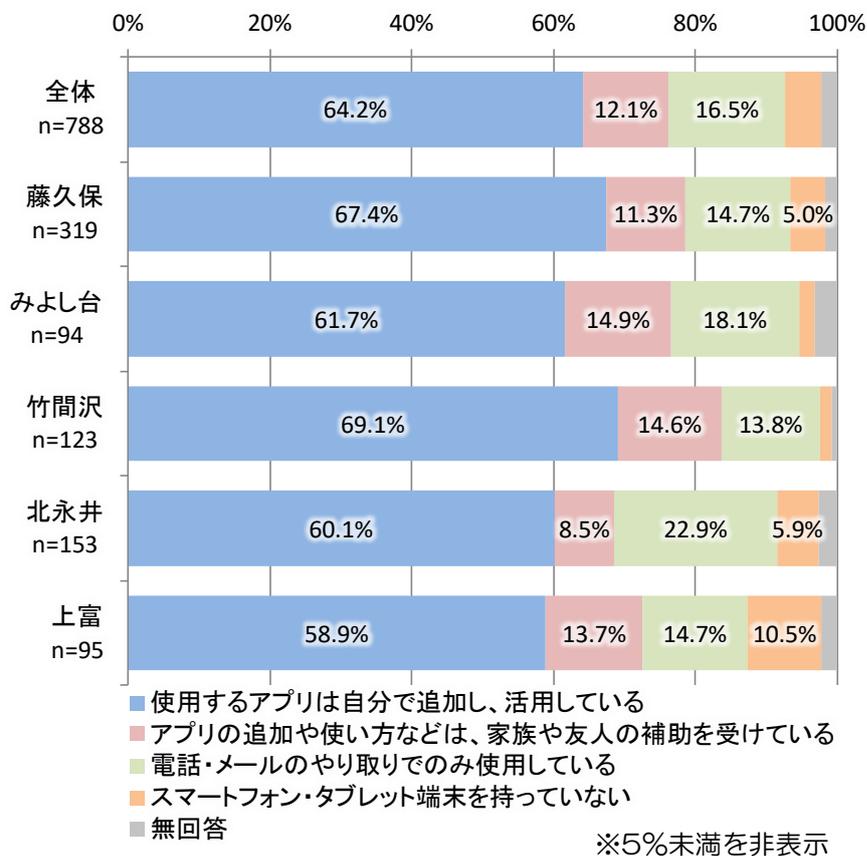


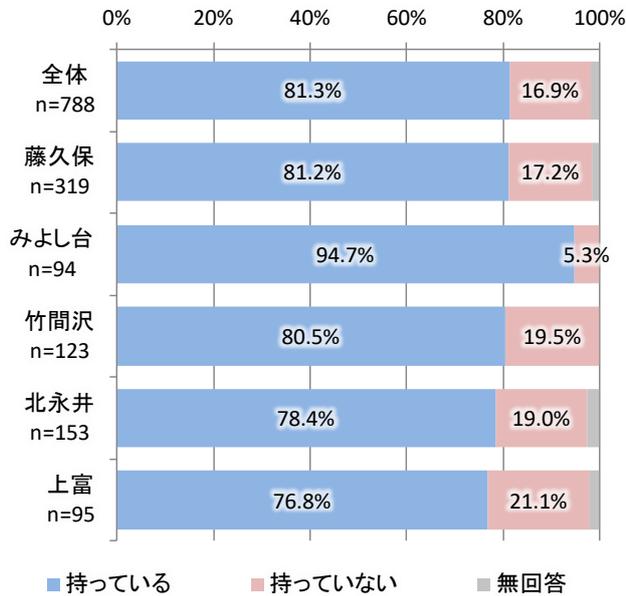
図 端末の利用状況

表 端末の利用状況

	端末の利用状況					
	使用するアプリは自分で追加し、活用している	アプリの追加や使い方などは、家族や友人の補助を受けている	電話・メールのやり取りでのみ使用している	スマートフォン・タブレット端末を持っていない	無回答	合計
全体 n=788	506	95	130	39	18	788
藤久保 n=319	215	36	47	16	5	319
みよし台 n=94	58	14	17	2	3	94
竹間沢 n=123	85	18	17	2	1	123
北永井 n=153	92	13	35	9	4	153
上富 n=95	56	13	14	10	2	95

(7) 【問 1-7-1】 キャッシュレス決済サービスの利用状況

・キャッシュレス決済サービスの利用状況では、「持っている」が81.3%(641人)と最も高く、次いで「持っていない」が16.9%(133人)と続いている。



※5%未満を非表示

図 キャッシュレス決済サービスの利用状況

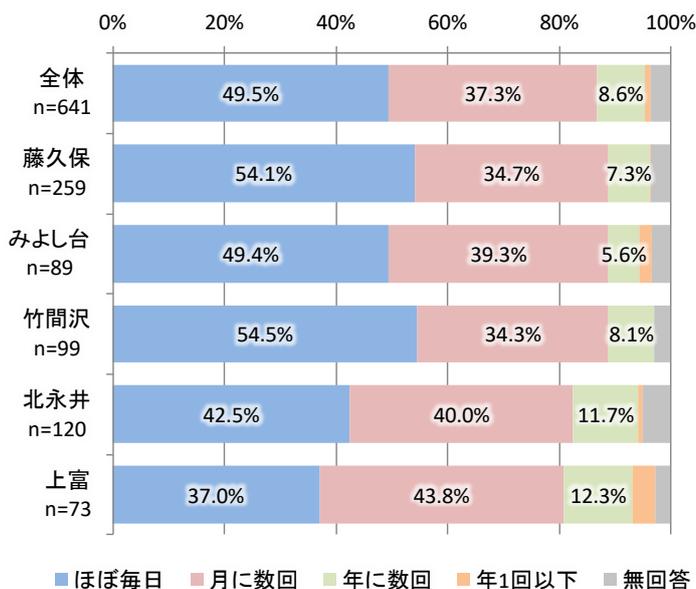
表 キャッシュレス決済サービスの利用状況

	キャッシュレス決済サービスの利用状況			
	持っている	持っていない	無回答	合計
全体 n=788	641	133	14	788
藤久保 n=319	259	55	5	319
みよし台 n=94	89	5	0	94
竹間沢 n=123	99	24	0	123
北永井 n=153	120	29	4	153
上富 n=95	73	20	2	95

(8) 【問 1-7-2】 キャッシュレス決済サービスの利用頻度

※【問 1-7-1】で「持っている」を答えた人のみ

・キャッシュレス決済サービスの利用頻度では、「ほぼ毎日」が49.5%(317人)と最も高く、次いで「月に数回」が37.3%(239人)と続いている。



※5%未満を非表示

図 キャッシュレス決済サービスの利用頻度

表 キャッシュレス決済サービスの利用頻度

	キャッシュレス決済サービスの利用頻度					
	ほぼ毎日	月に数回	年に数回	年1回以下	無回答	合計
全体 n=641	317	239	55	7	23	641
藤久保 n=259	140	90	19	1	9	259
みよし台 n=89	44	35	5	2	3	89
竹間沢 n=99	54	34	8	0	3	99
北永井 n=120	51	48	14	1	6	120
上富 n=73	27	32	9	3	2	73

(9) 【問 1-7-3】 最もよく利用するキャッシュレス決済サービス

※【問 1-7-1】 で「持っている」を答えた人のみ

・最もよく利用するキャッシュレス決済サービスでは、「クレジットカード」が 59.4%(381 人)と最も高く、次いで「交通系 IC カード」が 52.3%(335 人)と続いている。

表 最もよく利用するキャッシュレス決済サービス

	最もよく利用するキャッシュレス決済サービス						合計
	交通系 IC カード	QRコード決済 (QUICK RIDE含む)	クレジットカード	その他の電子マネー (WAONカード、nanacoカード等)	その他	無回答	
全体 n=641	336	226	381	148	3	1	1095
藤久保 n=259	134	102	149	61	1	0	447
みよし台 n=89	53	25	58	15	0	0	151
竹間沢 n=99	54	47	64	24	0	0	189
北永井 n=120	64	32	70	31	1	0	198
上富 n=73	31	19	39	16	1	1	107

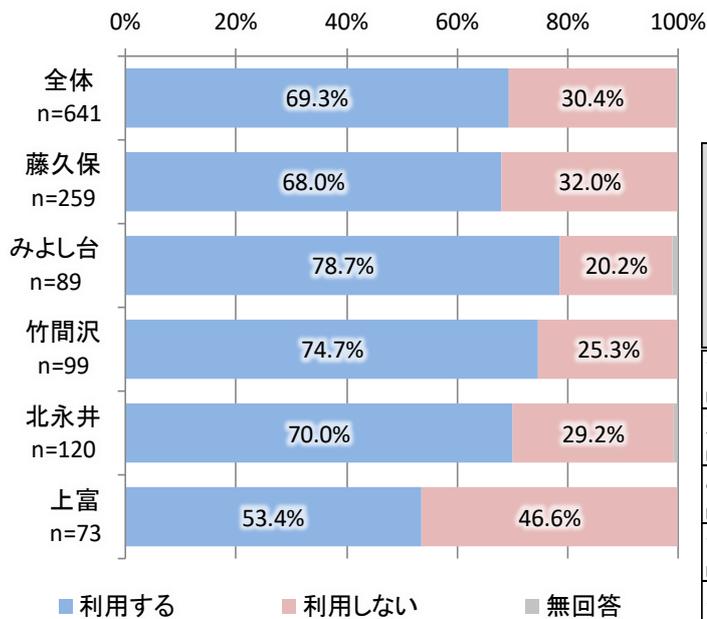
表 最もよく利用するキャッシュレス決済サービス

	最もよく利用するキャッシュレス決済サービス						合計
	交通系 IC カード	QRコード決済 (QUICK RIDE含む)	クレジットカード	その他の電子マネー (WAONカード、nanacoカード等)	その他	無回答	
全体 n=641	52.4%	35.3%	59.4%	23.1%	0.5%	0.2%	170.8%
藤久保 n=259	51.7%	39.4%	57.5%	23.6%	0.4%	0.0%	172.6%
みよし台 n=89	59.6%	28.1%	65.2%	16.9%	0.0%	0.0%	169.7%
竹間沢 n=99	54.5%	47.5%	64.6%	24.2%	0.0%	0.0%	190.9%
北永井 n=120	53.3%	26.7%	58.3%	25.8%	0.8%	0.0%	165.0%
上富 n=73	42.5%	26.0%	53.4%	21.9%	1.4%	1.4%	146.6%

(10) 【問 1-7-4】 キャッシュレス決済サービスでの電車・バス・タクシーの利用有無

※【問 1-7-1】 で「持っている」を答えた人のみ

・キャッシュレス決済サービスでの電車・バス・タクシーの利用有無では、「利用する」が 69.3%(444 人)と最も高く、次いで「利用しない」が 30.4%(195 人)と続いている。



※5%未満を非表示

図 キャッシュレス決済サービスでの電車・バス・タクシーの利用有無

表 キャッシュレス決済サービスでの電車・バス・タクシーの利用有無

	キャッシュレス決済サービスでの電車・バス・タクシーの利用有無			合計
	利用する	利用しない	無回答	
全体 n=641	444	195	2	641
藤久保 n=259	176	83	0	259
みよし台 n=89	70	18	1	89
竹間沢 n=99	74	25	0	99
北永井 n=120	84	35	1	120
上富 n=73	39	34	0	73

## 4-2 外出状況

### (1) 【問 2-1-1】 日常の買い物の頻度

- 日常の買い物の頻度では、「週に1~2回」が39.2%(309人)と最も高く、次いで「週に3~4回」が33.2%(262人)と続いている。
- 週に3~4回以上外出する人がおおよそ半数以上を占める地域が多いが、北永井、上富地域では他地域よりも頻度が少ない傾向にある。

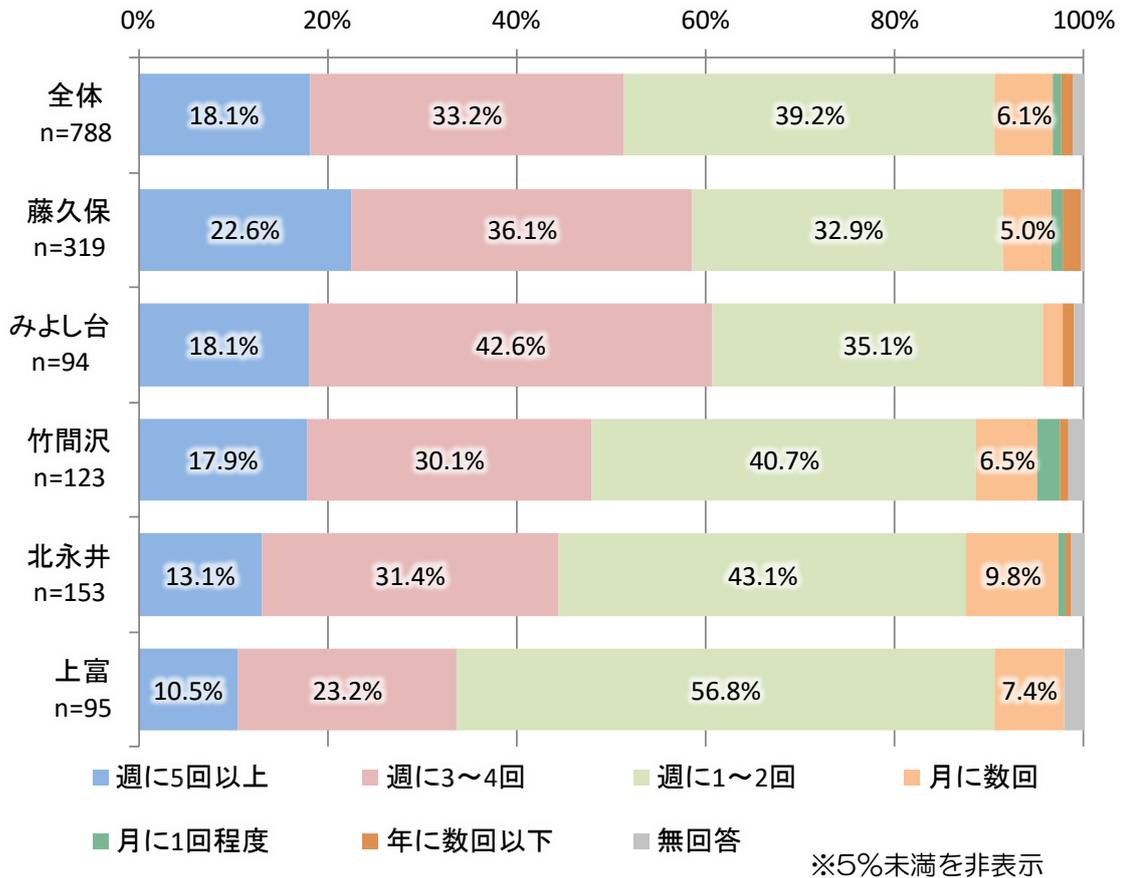


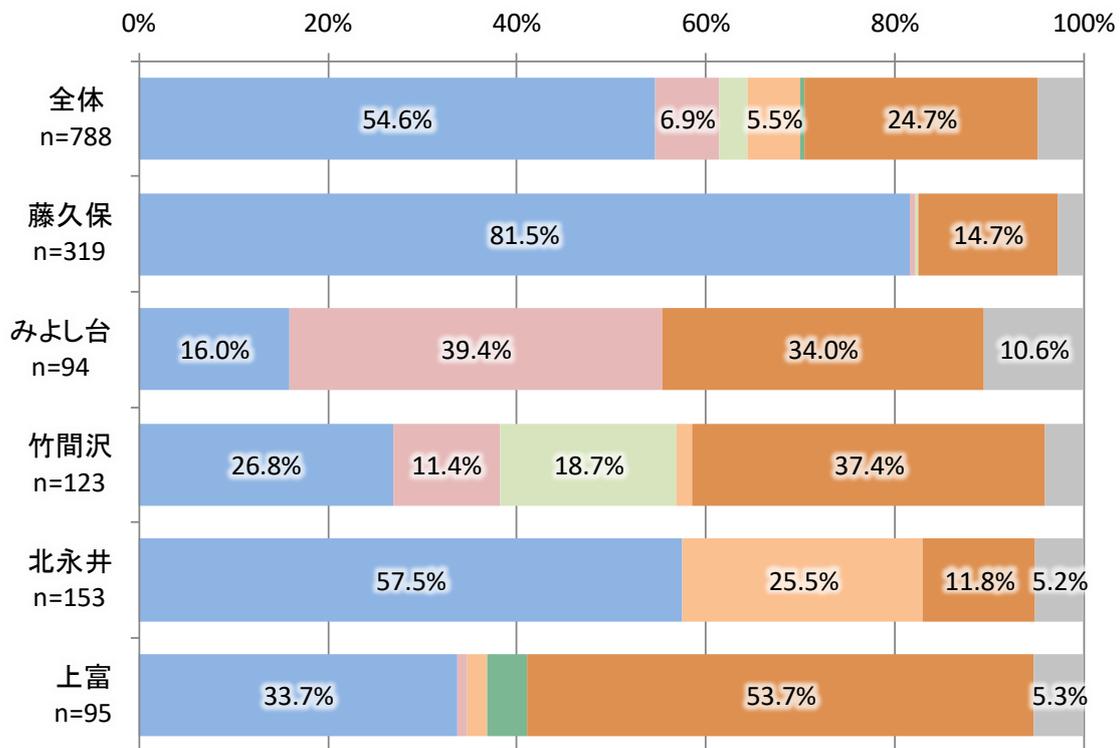
図 日常の買い物の頻度

表 日常の買い物の頻度

	日常の買い物の頻度							合計
	週に5回以上	週に3~4回	週に1~2回	月に数回	月に1回程度	年に数回以下	無回答	
全体 n=788	143	262	309	48	8	9	9	788
藤久保 n=319	72	115	105	16	4	6	1	319
みよし台 n=94	17	40	33	2	0	1	1	94
竹間沢 n=123	22	37	50	8	3	1	2	123
北永井 n=153	20	48	66	15	1	1	2	153
上富 n=95	10	22	54	7	0	0	2	95

(2) 【問 2-1-2-1】 日常の買い物で利用する施設の場所

- 日常の買い物で利用する施設の場所では、「藤久保地域」が 54.6%(430 人) と最も高く、次いで「町外」が 24.7%(195 人) と続いている。
- 基本的には自地域内で買い物をする傾向が強いが、北永井地域では藤久保地域、竹間沢、上富地域では町外へと、それぞれ地域外へ移動する人が多く見られる。



■ 藤久保地域 ■ みよし台地域 ■ 竹間沢地域 ■ 北永井地域 ■ 上富地域 ■ 町外 ■ 無回答  
※5%未満を非表示

図 日常の買い物で利用する施設の場所

表 日常の買い物で利用する施設の場所

	日常の買い物で利用する施設の場所							合計
	藤久保地域	みよし台地域	竹間沢地域	北永井地域	上富地域	町外	無回答	
全体 n=788	430	54	24	43	4	195	38	788
藤久保 n=319	260	2	1	0	0	47	9	319
みよし台 n=94	15	37	0	0	0	32	10	94
竹間沢 n=123	33	14	23	2	0	46	5	123
北永井 n=153	88	0	0	39	0	18	8	153
上富 n=95	32	1	0	2	4	51	5	95

(3) 【問 2-1-2-2】 日常の買い物で利用する施設名

・日常の買い物で利用する施設は、次のとおりである。

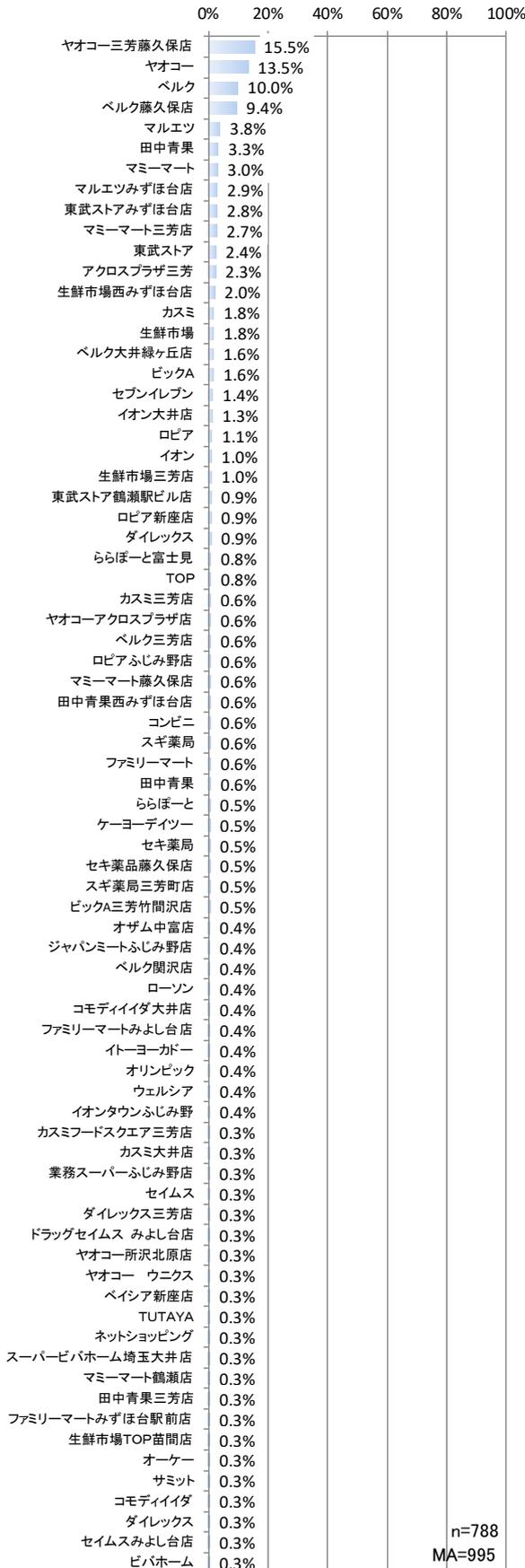


表 日常の買い物で利用する施設名

施設名	回答数	割合
ヤオコー三芳藤久保店	122	15.5%
ヤオコー	106	13.5%
ベルク	79	10.0%
ベルク藤久保店	74	9.4%
マルエツ	30	3.8%
田中青果	26	3.3%
マミーマーケット	24	3.0%
マルエツみずほ台店	23	2.9%
東武ストアみずほ台店	22	2.8%
マミーマーケット三芳店	21	2.7%
東武ストア	19	2.4%
アクロスプラザ三芳	18	2.3%
生鮮市場西みずほ台店	16	2.0%
カスミ	14	1.8%
生鮮市場	14	1.8%
ベルク大井緑ヶ丘店	13	1.6%
ビックA	13	1.6%
セブンイレブン	11	1.4%
イオン大井店	10	1.3%
ロピア	9	1.1%
イオン	8	1.0%
生鮮市場三芳店	8	1.0%
東武ストア鶴瀬駅ビル店	7	0.9%
ロピア新座店	7	0.9%
ダイレックス	7	0.9%
ららぽーと富士見	6	0.8%
TOP	6	0.8%
カスミ三芳店	5	0.6%
ヤオコーアクロスプラザ店	5	0.6%
ベルク三芳店	5	0.6%
ロピアふじみ野店	5	0.6%
マミーマーケット藤久保店	5	0.6%
田中青果西みずほ台店	5	0.6%
コンビニ	5	0.6%
スギ薬局	5	0.6%
ファミリーマーケット	5	0.6%
田中青果	5	0.6%
ららぽーと	4	0.5%
ケーヨーデイツー	4	0.5%
セキ薬局	4	0.5%
セキ薬品藤久保店	4	0.5%
スギ薬局三芳町店	4	0.5%
ビックA三芳竹間沢店	4	0.5%
オザム中富店	3	0.4%
ジャパンミートふじみ野店	3	0.4%
ベルク関沢店	3	0.4%
ローソン	3	0.4%
コモディイダ大井店	3	0.4%
ファミリーマーケットみよし台店	3	0.4%
イトヨーカドー	3	0.4%
オリンピック	3	0.4%
ウエルシア	3	0.4%
イオンタウンふじみ野	3	0.4%
カスミフードスクエア三芳店	2	0.3%
カスミ大井店	2	0.3%
業務スーパーふじみ野店	2	0.3%
セイムス	2	0.3%
ダイレックス三芳店	2	0.3%
ドラッグセイムス みよし台店	2	0.3%
ヤオコー所沢北原店	2	0.3%
ヤオコー ウニクス	2	0.3%
ベイシア新座店	2	0.3%
TUTAYA	2	0.3%
ネットショッピング	2	0.3%
スーパービバホーム埼玉大井店	2	0.3%
マミーマーケット鶴瀬店	2	0.3%
田中青果三芳店	2	0.3%
ファミリーマーケットみずほ台駅前店	2	0.3%
生鮮市場TOP苗間店	2	0.3%
オーケー	2	0.3%
サミット	2	0.3%
コモディイダ	2	0.3%
ダイレックス	2	0.3%
セイムスみよし台店	2	0.3%
ビバホーム	2	0.3%
その他	26	3.3%
無回答	108	13.7%
合計	995	126.3%

※回答数 1 はその他として集計

図 日常の買い物で利用する施設名

(4) 【問 2-1-3】 日常の買い物の移動で利用する交通機関

- 日常の買い物の移動で利用する交通機関では、「自家用車(自分で運転)」が43.1%(340人)と最も高く、次いで「自転車」が20.2%(159人)と続いている。
- 自家用車利用が4割を超え最も多い傾向にある一方で、みよし台地域では徒歩移動の町民が特に多い。

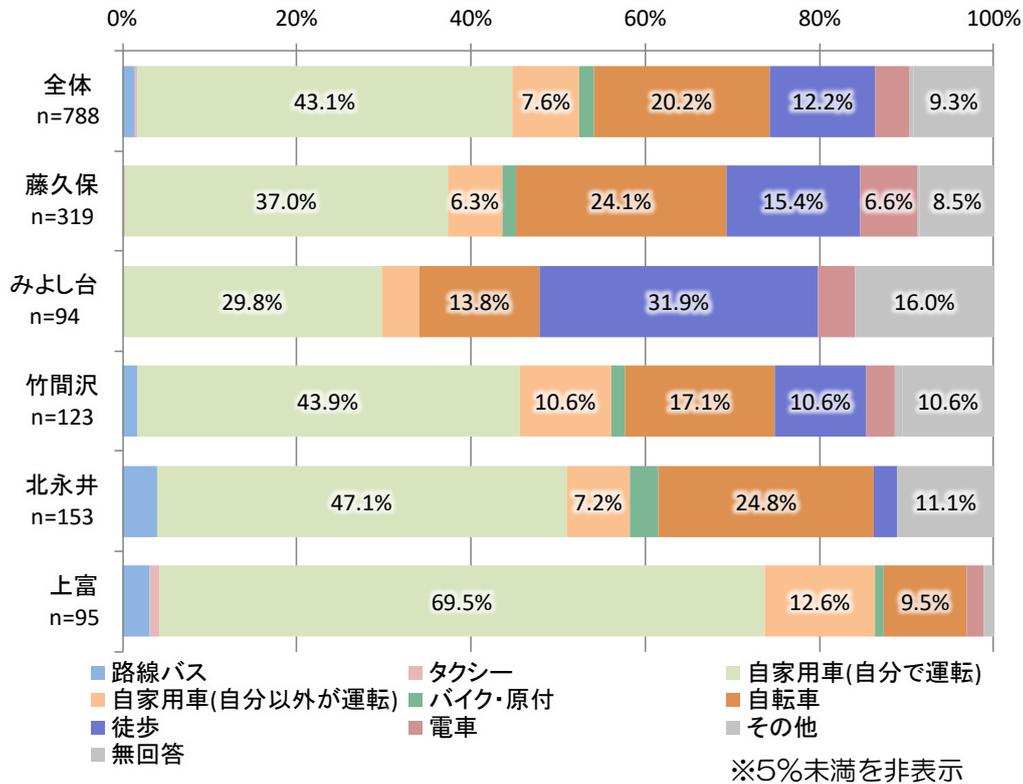


図 日常の買い物の移動で利用する交通機関

表 日常の買い物の移動で利用する交通機関

	日常の買い物の移動で利用する交通機関										
	路線バス	タクシー	自家用車(自分で運転)	自家用車(自分以外が運転)	バイク・原付	自転車	徒歩	電車	その他	無回答	合計
全体 n=788	11	2	340	60	13	159	96	31	3	73	788
藤久保 n=319	0	1	118	20	5	77	49	21	1	27	319
みよし台 n=94	0	0	28	4	0	13	30	4	0	15	94
竹間沢 n=123	2	0	54	13	2	21	13	4	1	13	123
北永井 n=153	6	0	72	11	5	38	4	0	0	17	153
上富 n=95	3	1	66	12	1	9	0	2	1	0	95

表 日常の買い物の移動で利用する交通機関 (その他回答)

姉の車(姉は川越市在住)
家族と一緒に、たまには歩いて行きます
どこにも行かない

(5) 【問 2-1-4-1-1】 日常の買い物で平日の出発時間

・日常の買い物で平日の出発時間では、「10 時台」が 9.3%(73 人) と最も高く、次いで「11 時台」が 3.8%(30 人)と続いている。

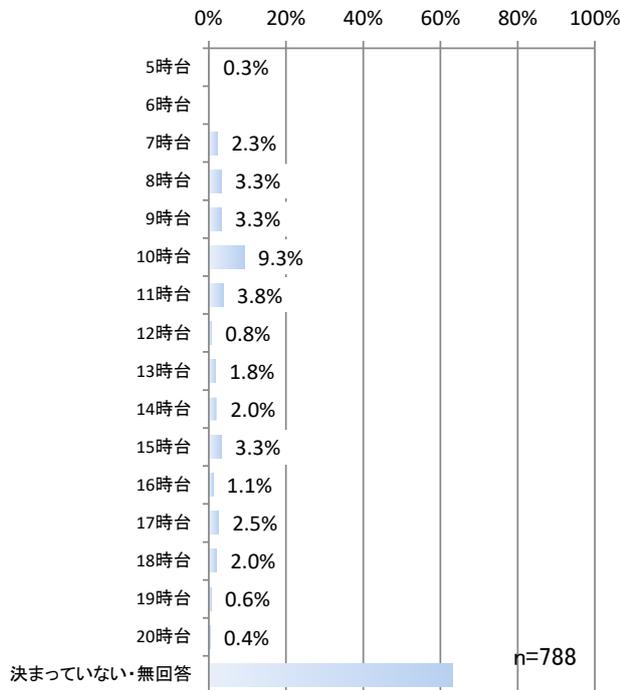


表 日常の買い物で平日の出発時間

	回答数	割合
5時台	2	0.3%
6時台	0	0.0%
7時台	18	2.3%
8時台	26	3.3%
9時台	26	3.3%
10時台	73	9.3%
11時台	30	3.8%
12時台	6	0.8%
13時台	14	1.8%
14時台	16	2.0%
15時台	26	3.3%
16時台	9	1.1%
17時台	20	2.5%
18時台	16	2.0%
19時台	5	0.6%
20時台	3	0.4%
決まっていない・無回答	498	63.2%
合計	788	100.0%

図 日常の買い物で平日の出発時間

(6) 【問 2-1-4-1-2】 日常の買い物で平日の帰宅時間

・日常の買い物で平日の帰宅時間では、「12 時台」が 6.0%(47 人) と最も高く、次いで「11 時台」が 4.9%(39 人)と続いている。

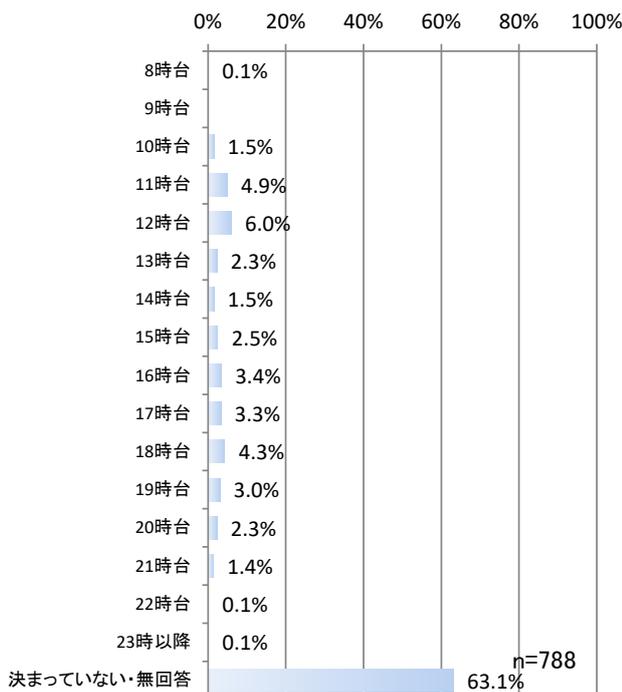


表 日常の買い物で平日の帰宅時間

	回答数	割合
8時台	1	0.1%
9時台	0	0.0%
10時台	12	1.5%
11時台	39	4.9%
12時台	47	6.0%
13時台	18	2.3%
14時台	12	1.5%
15時台	20	2.5%
16時台	27	3.4%
17時台	26	3.3%
18時台	34	4.3%
19時台	24	3.0%
20時台	18	2.3%
21時台	11	1.4%
22時台	1	0.1%
23時以降	1	0.1%
決まっていない・無回答	497	63.1%
合計	788	100.0%

図 日常の買い物で平日の帰宅時間

(7) 【問 2-1-4-2-1】 日常の買い物で休日の出発時間

・日常の買い物で休日の出発時間では、「10 時台」が 8.9%(70 人) と最も高く、次いで「11 時台」が 4.8%(38 人)と続いている。

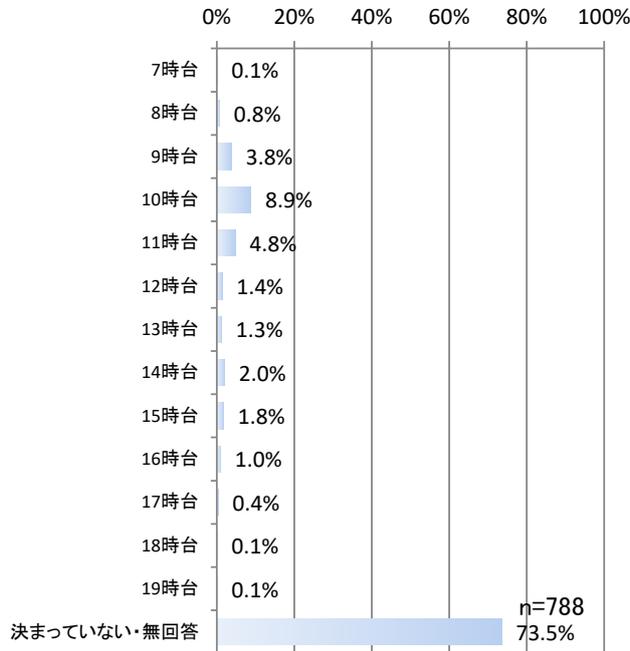


表 日常の買い物で休日の出発時間

	回答数	割合
7時台	1	0.1%
8時台	6	0.8%
9時台	30	3.8%
10時台	70	8.9%
11時台	38	4.8%
12時台	11	1.4%
13時台	10	1.3%
14時台	16	2.0%
15時台	14	1.8%
16時台	8	1.0%
17時台	3	0.4%
18時台	1	0.1%
19時台	1	0.1%
決まっていない・無回答	579	73.5%
合計	788	100.0%

図 日常の買い物で休日の出発時間

(8) 【問 2-1-4-2-2】 日常の買い物で休日の帰宅時間

・日常の買い物で休日の帰宅時間では、「12 時台」が 5.8%(46 人) と最も高く、次いで「15 時台」が 3.3%(26 人)と続いている。

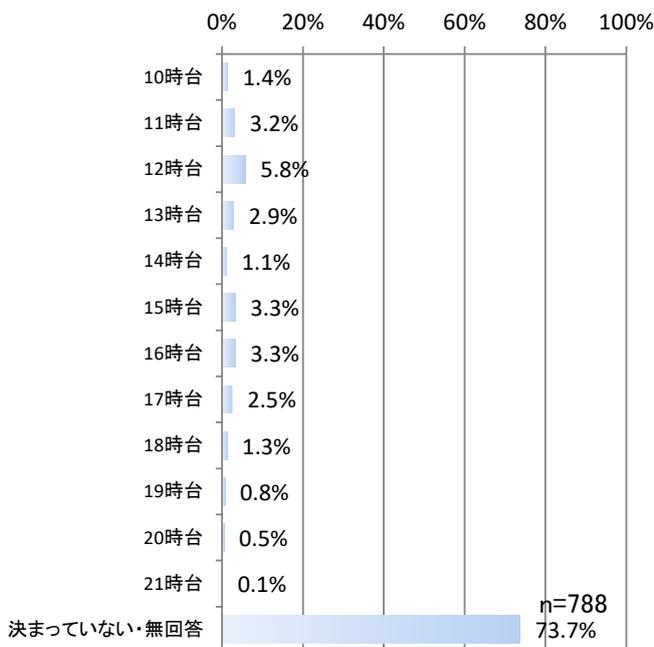


表 日常の買い物で休日の帰宅時間

	回答数	割合
10時台	11	1.4%
11時台	25	3.2%
12時台	46	5.8%
13時台	23	2.9%
14時台	9	1.1%
15時台	26	3.3%
16時台	26	3.3%
17時台	20	2.5%
18時台	10	1.3%
19時台	6	0.8%
20時台	4	0.5%
21時台	1	0.1%
決まっていない・無回答	581	73.7%
合計	788	100.0%

図 日常の買い物で休日の帰宅時間

(9) 【問 2-1-5-1】 ネットスーパーなどの利用頻度

- ネットスーパーなどの利用頻度では、「ほとんど/全く利用しない」が73.1%(576人)と最も高く、次いで「定期的にご利用している」が12.7%(100人)と続いている。
- みよし台、上富地域では、他地域よりも定期利用が多い傾向にある。

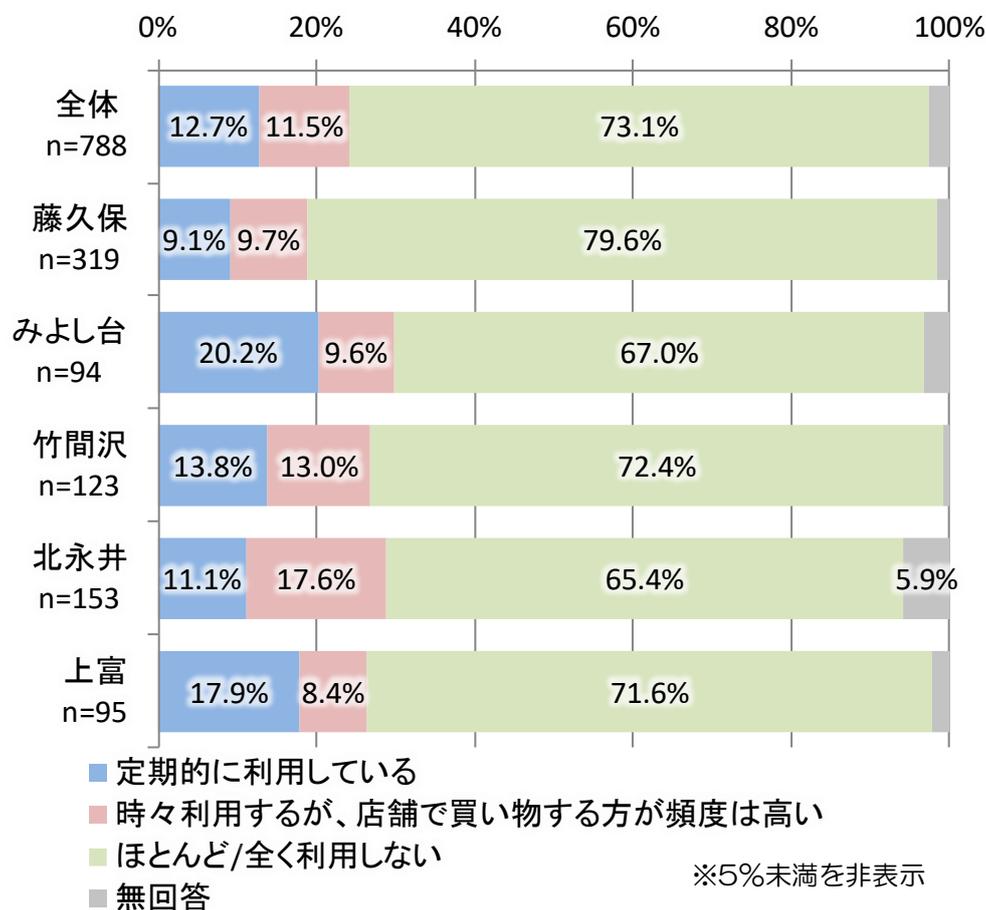


図 ネットスーパーなどの利用頻度

表 ネットスーパーなどの利用頻度

	ネットスーパーなどの利用頻度				合計
	定期的にご利用している	時々利用するが、店舗で買い物する方が頻度は高い	ほとんど/全く利用しない	無回答	
全体 n=788	100	91	576	21	788
藤久保 n=319	29	31	254	5	319
みよし台 n=94	19	9	63	3	94
竹間沢 n=123	17	16	89	1	123
北永井 n=153	17	27	100	9	153
上富 n=95	17	8	68	2	95

(10) 【問 2-1-5-2】 移動スーパーの利用頻度

・移動スーパーの利用頻度では、「ほとんど/全く利用しない」が90.2%(711人)と最も高く、次いで「時々利用するが、店舗で買い物する方が頻度は高い」が4.7%(37人)と続いている。

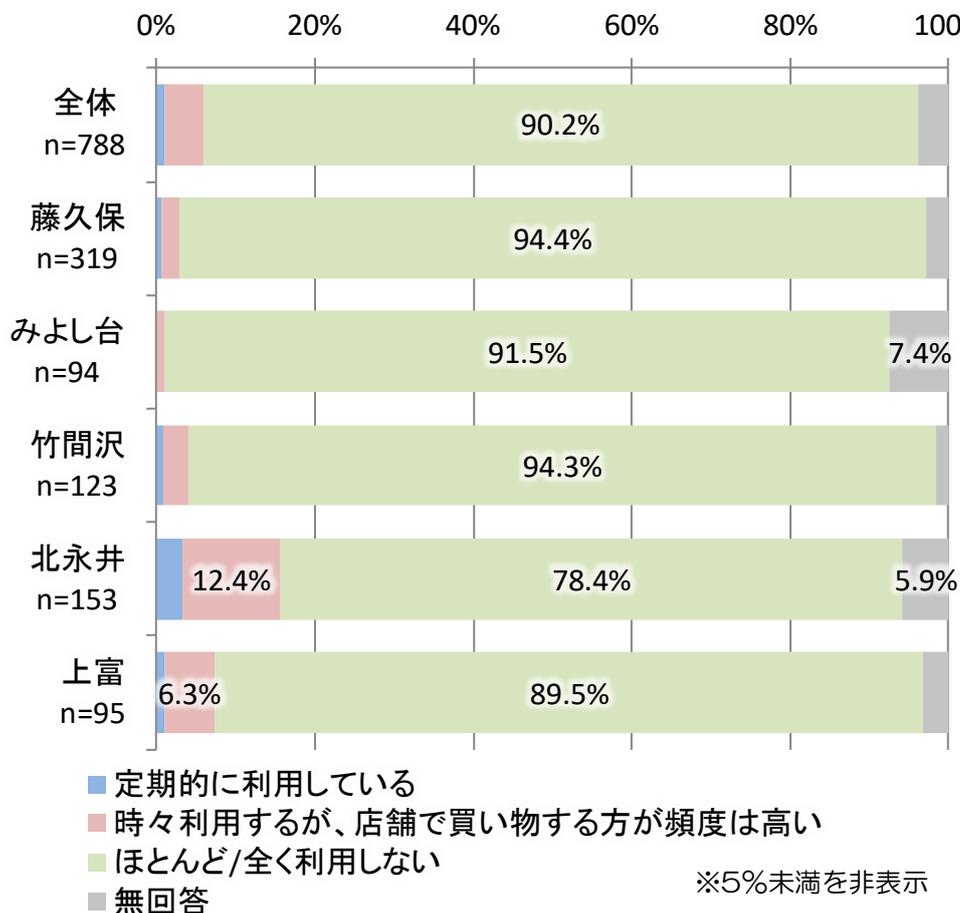


図 移動スーパーの利用頻度

表 移動スーパーの利用頻度

	移動スーパーの利用頻度				
	定期的にご利用している	時々利用するが、店舗で買い物する方が頻度は高い	ほとんど/全く利用しない	無回答	合計
全体 n=788	9	37	711	31	788
藤久保 n=319	2	7	301	9	319
みよし台 n=94	0	1	86	7	94
竹間沢 n=123	1	4	116	2	123
北永井 n=153	5	19	120	9	153
上富 n=95	1	6	85	3	95

(11) 【問 2-1-5-3】 買い物代行サービスの利用頻度

• 買い物代行サービスの利用頻度では、「ほとんど/全く利用しない」が 94.3%(743 人) と最も高く、次いで「時々利用するが、店舗で買い物する方が頻度は高い」が 1.0%(8 人)と続いている。

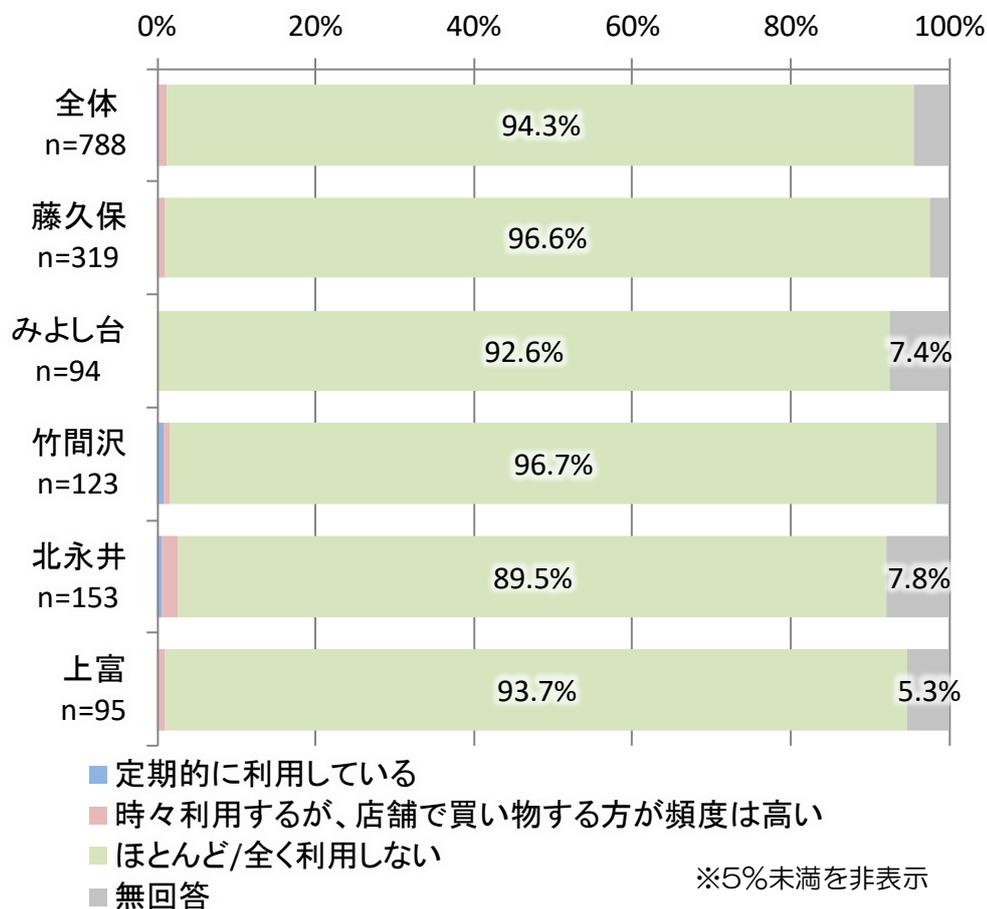


図 買い物代行サービスの利用頻度

表 買い物代行サービスの利用頻度

	買い物代行サービスの利用頻度				
	定期的にご利用している	時々利用するが、店舗で買い物する方が頻度は高い	ほとんど/全く利用しない	無回答	合計
全体 n=788	2	8	743	35	788
藤久保 n=319	0	3	308	8	319
みよし台 n=94	0	0	87	7	94
竹間沢 n=123	1	1	119	2	123
北永井 n=153	1	3	137	12	153
上富 n=95	0	1	89	5	95

(12) 【問 2-2-1】 通勤・通学の頻度

・通勤・通学の頻度では、「週に5回以上」が39.1%(308人)と最も高く、次いで「通勤・通学はしていない」が32.1%(253人)と続いている。

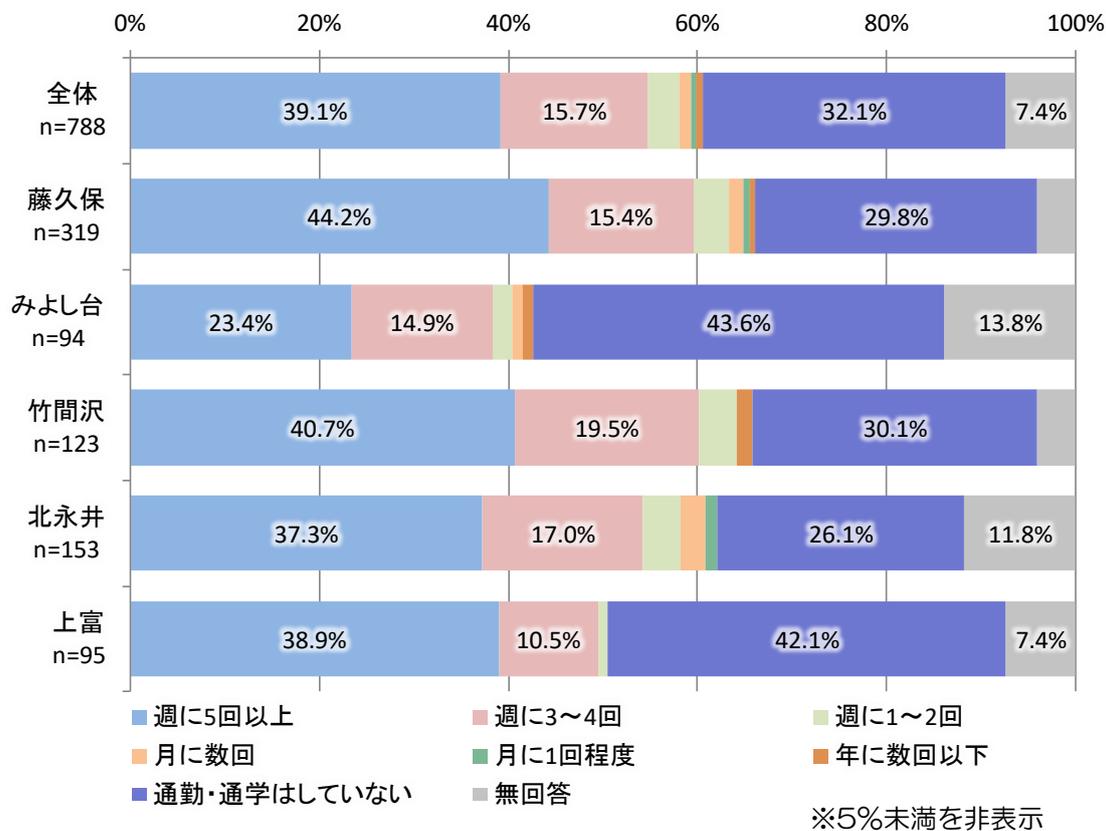


図 通勤・通学の頻度

表 通勤・通学の頻度

	通勤・通学の頻度								合計
	週に5回以上	週に3~4回	週に1~2回	月に数回	月に1回程度	年に数回以下	通勤・通学はしていない	無回答	
全体 n=788	308	124	26	10	4	5	253	58	788
藤久保 n=319	141	49	12	5	2	2	95	13	319
みよし台 n=94	22	14	2	1	0	1	41	13	94
竹間沢 n=123	50	24	5	0	0	2	37	5	123
北永井 n=153	57	26	6	4	2	0	40	18	153
上富 n=95	37	10	1	0	0	0	40	7	95

(13) 【問 2-2-2】 通勤・通学先

・通勤・通学先では、「その他県外」が30.4%(145人)と最も高く、次いで「町内(徒歩15分圏内)」が12.6%(60人)と続いている。

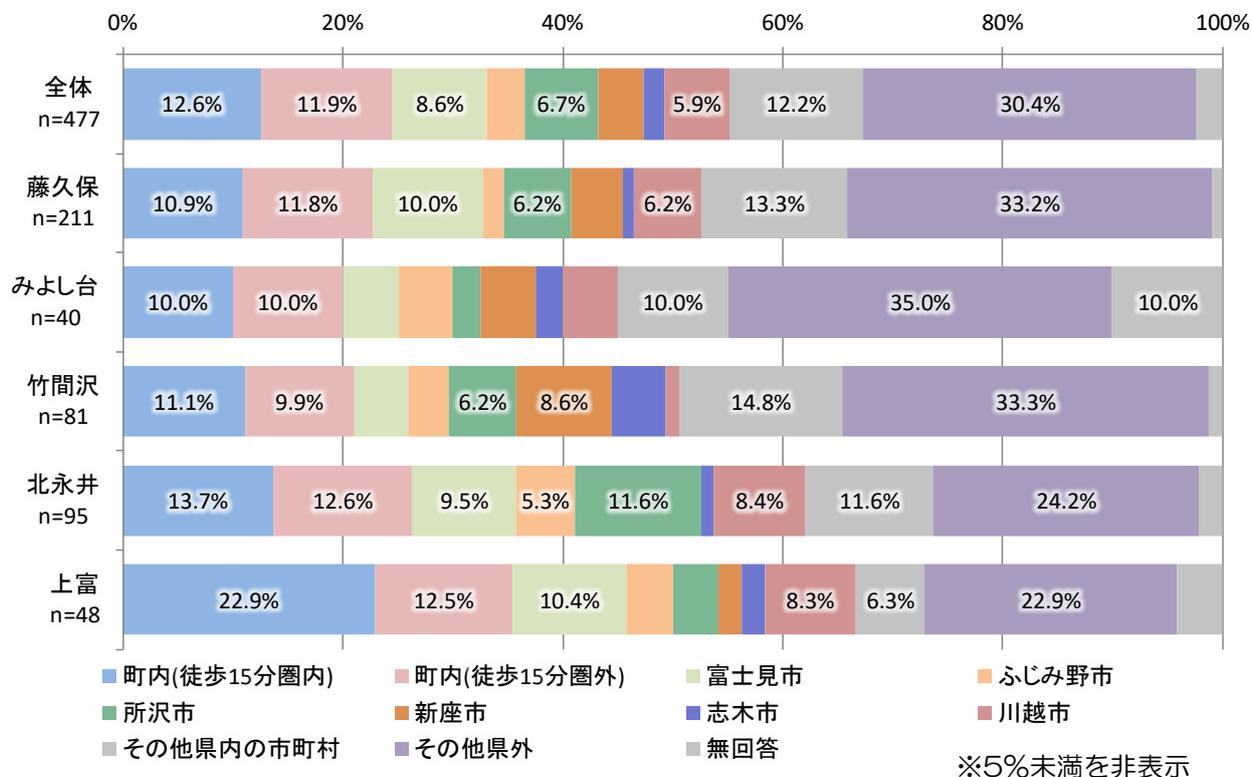


図 通勤・通学先

表 通勤・通学先

	通勤・通学先											合計
	町内(徒歩15分圏内)	町内(徒歩15分圏外)	富士見市	ふじみ野市	所沢市	新座市	志木市	川越市	その他県内の市町村	その他県外	無回答	
全体 n=477	60	57	41	16	32	20	9	28	58	145	11	477
藤久保 n=211	23	25	21	4	13	10	2	13	28	70	2	211
みよし台 n=40	4	4	2	2	1	2	1	2	4	14	4	40
竹間沢 n=81	9	8	4	3	5	7	4	1	12	27	1	81
北永井 n=95	13	12	9	5	11	0	1	8	11	23	2	95
上富 n=48	11	6	5	2	2	1	1	4	3	11	2	48



図 通勤・通学先  
(その他県内の市町村)

表 通勤・通学先  
(その他県内の市町村)

	回答数	割合
朝霞市	13	22.4%
狭山市	8	13.8%
さいたま市	6	10.3%
和光市	5	8.6%
坂戸市	5	8.6%
草加市	2	3.4%
東松山市	2	3.4%
毛呂町	1	1.7%
鳩山町	1	1.7%
川口市	1	1.7%
狭山市	1	1.7%
春日部市	1	1.7%
三郷市	1	1.7%
戸田市	1	1.7%
吉川市	1	1.7%
入間市	1	1.7%
川島町	1	1.7%
寄居町	1	1.7%
無回答	6	10.3%
合計	58	100.0%

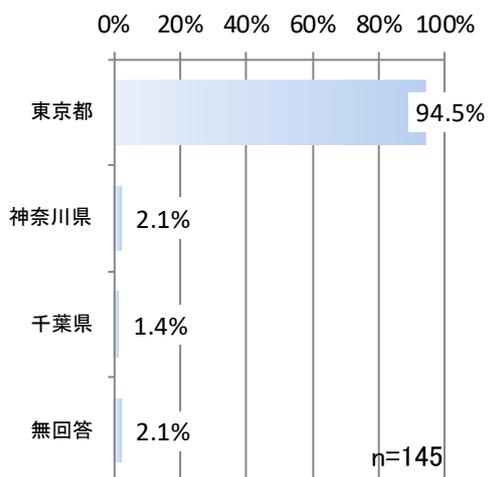


図 通勤・通学先 (その他県外)

表 通勤・通学先 (その他県外)

	回答数	割合
東京都	137	94.5%
神奈川県	3	2.1%
千葉県	2	1.4%
無回答	3	2.1%
合計	145	100.0%

(14) 【問 2-2-3】 通勤・通学の移動で利用する交通機関

- ・通勤・通学の移動で利用する交通機関では、「自家用車(自分で運転)」が31.2%(149人)と最も高く、次いで「電車」が30.6%(146人)と続いている。
- ・北永井、上富地域では、自家用車による移動が他地域よりも多くなっている。

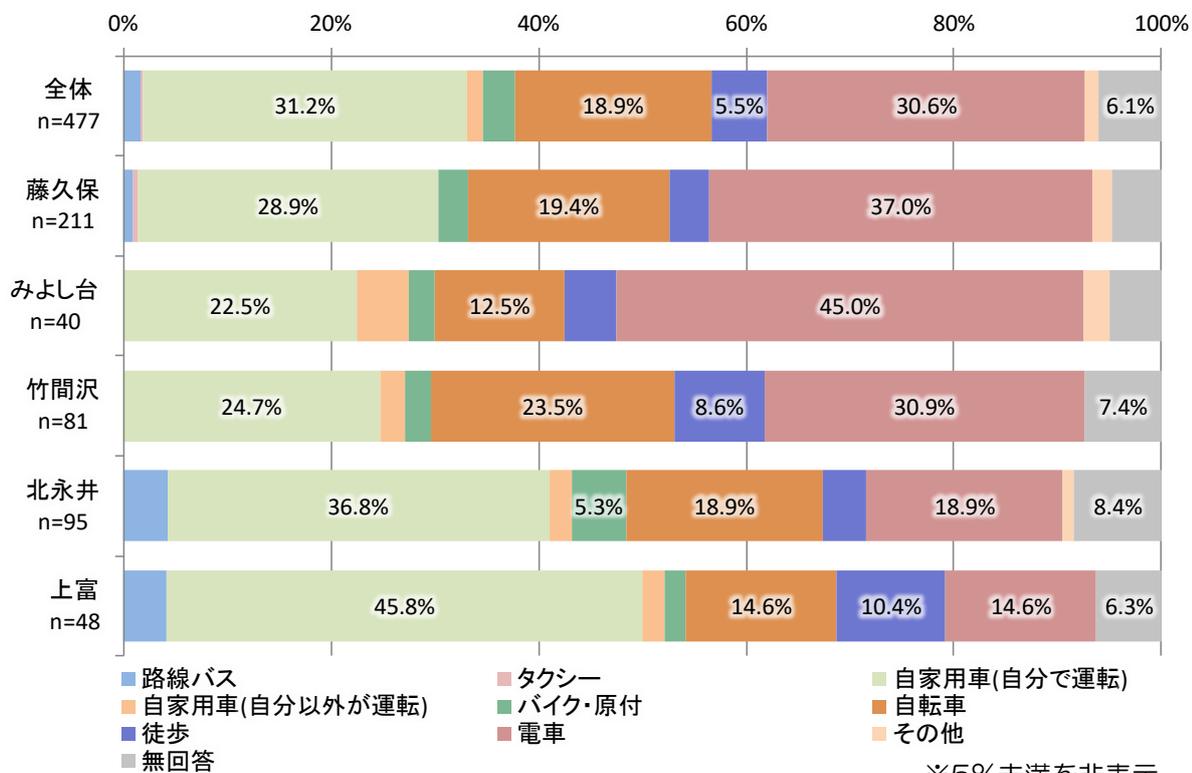


図 通勤・通学の移動で利用する交通機関

表 通勤・通学の移動で利用する交通機関

	通勤・通学の移動で利用する交通機関										合計
	路線バス	タクシー	自家用車(自分で運転)	自家用車(自分以外が運転)	バイク・原付	自転車	徒歩	電車	その他	無回答	
全体 n=477	8	1	149	7	15	90	26	146	6	29	477
藤久保 n=211	2	1	61	0	6	41	8	78	4	10	211
みよし台 n=40	0	0	9	2	1	5	2	18	1	2	40
竹間沢 n=81	0	0	20	2	2	19	7	25	0	6	81
北永井 n=95	4	0	35	2	5	18	4	18	1	8	95
上富 n=48	2	0	22	1	1	7	5	7	0	3	48

表 通勤・通学の移動で利用する交通機関 (その他回答)

	回答数	割合
会社の送迎車・バス	3	50.0%
ライフバス	1	16.7%
営業車	1	16.7%
無回答	1	16.7%
合計	6	100.0%

(15) 【問 2-2-4-1】 通勤・通学の出発時間 ※【問 2-2-1】で「週に5回以上」,「週に3~4回」,「週に1~2回」,「月に数回」,「月に1回程度」,「年に数回以下」を答えた人のみ

・通勤・通学の出発時間では、「8時台」が33.1%(158人)と最も高く、次いで「7時台」が26.6%(127人)と続いている。

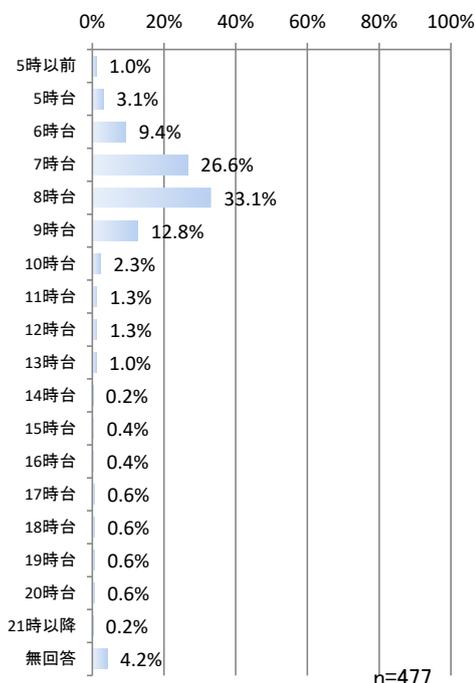


表 通勤・通学の出発時間

	回答数	割合
5時以前	5	1.0%
5時台	15	3.1%
6時台	45	9.4%
7時台	127	26.6%
8時台	158	33.1%
9時台	61	12.8%
10時台	11	2.3%
11時台	6	1.3%
12時台	6	1.3%
13時台	5	1.0%
14時台	1	0.2%
15時台	2	0.4%
16時台	2	0.4%
17時台	3	0.6%
18時台	3	0.6%
19時台	3	0.6%
20時台	3	0.6%
21時以降	1	0.2%
無回答	20	4.2%
合計	477	100.0%

図 通勤・通学の出発時間

(16) 【問 2-2-4-2】 通勤・通学の帰宅時間 ※【問 2-2-1】で「週に5回以上」,「週に3~4回」,「週に1~2回」,「月に数回」,「月に1回程度」,「年に数回以下」を答えた人のみ

・通勤・通学の帰宅時間では、「18時台」が20.8%(99人)と最も高く、次いで「19時台」が19.1%(91人)と続いている。

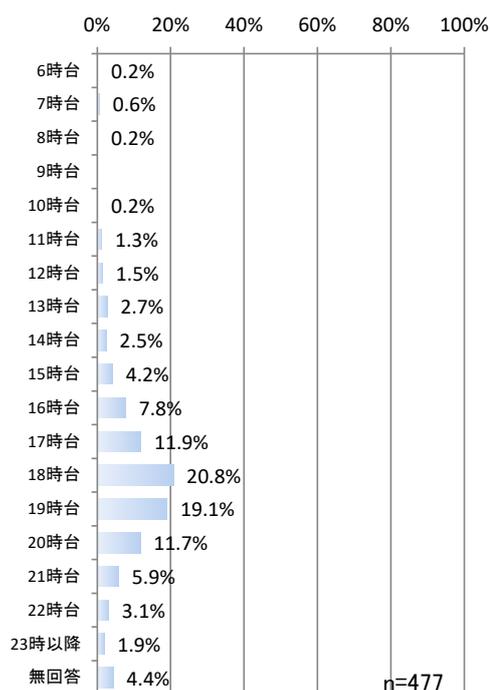


表 通勤・通学の帰宅時間

	回答数	割合
6時台	1	0.2%
7時台	3	0.6%
8時台	1	0.2%
9時台	0	0.0%
10時台	1	0.2%
11時台	6	1.3%
12時台	7	1.5%
13時台	13	2.7%
14時台	12	2.5%
15時台	20	4.2%
16時台	37	7.8%
17時台	57	11.9%
18時台	99	20.8%
19時台	91	19.1%
20時台	56	11.7%
21時台	28	5.9%
22時台	15	3.1%
23時以降	9	1.9%
無回答	21	4.4%
合計	477	100.0%

図 通勤・通学の帰宅時間

(17) 【問 2-3-1】 通院の頻度

・通院の頻度では、「通院はしていない」が 34.6%(273 人) と最も高く、次いで「年に数回以下」が 24.4%(192 人) と続いている。

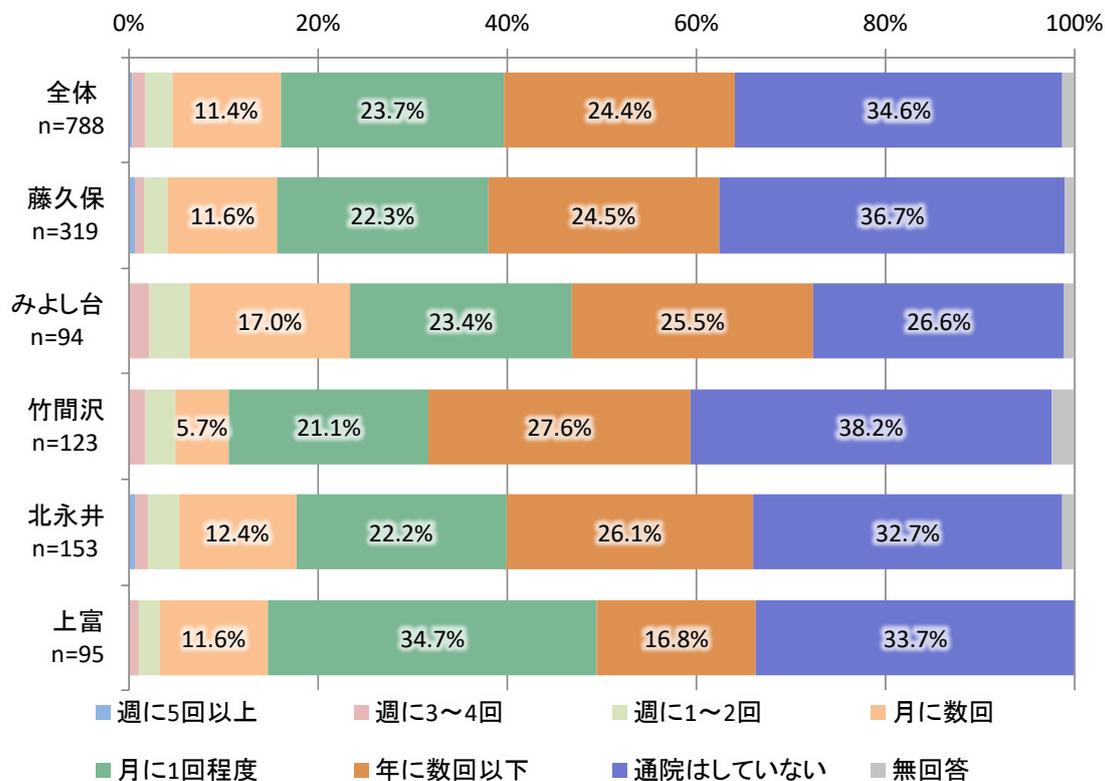


図 通院の頻度

※5%未満を非表示

表 通院の頻度

	通院の頻度							無回答	合計
	週に5回以上	週に3~4回	週に1~2回	月に数回	月に1回程度	年に数回以下	通院はしていない		
全体 n=788	3	10	23	90	187	192	273	10	788
藤久保 n=319	2	3	8	37	71	78	117	3	319
みよし台 n=94	0	2	4	16	22	24	25	1	94
竹間沢 n=123	0	2	4	7	26	34	47	3	123
北永井 n=153	1	2	5	19	34	40	50	2	153
上富 n=95	0	1	2	11	33	16	32	0	95

(18) 【問 2-3-2-1】 通院先施設の場所 ※【問 2-3-1】で「週に5回以上」,「週に3~4回」,「週に1~2回」,「月に数回」,「月に1回程度」,「年に数回以下」を答えた人のみ

- 通院先施設の場所では、「町外」が 48.5%(245 人)と最も高く、次いで「藤久保地域」が 27.1%(137 人)と続いている。
- 各地域で町外へ移動する人が多い中、北永井地域では唯一、町内移動が過半数を占めている。

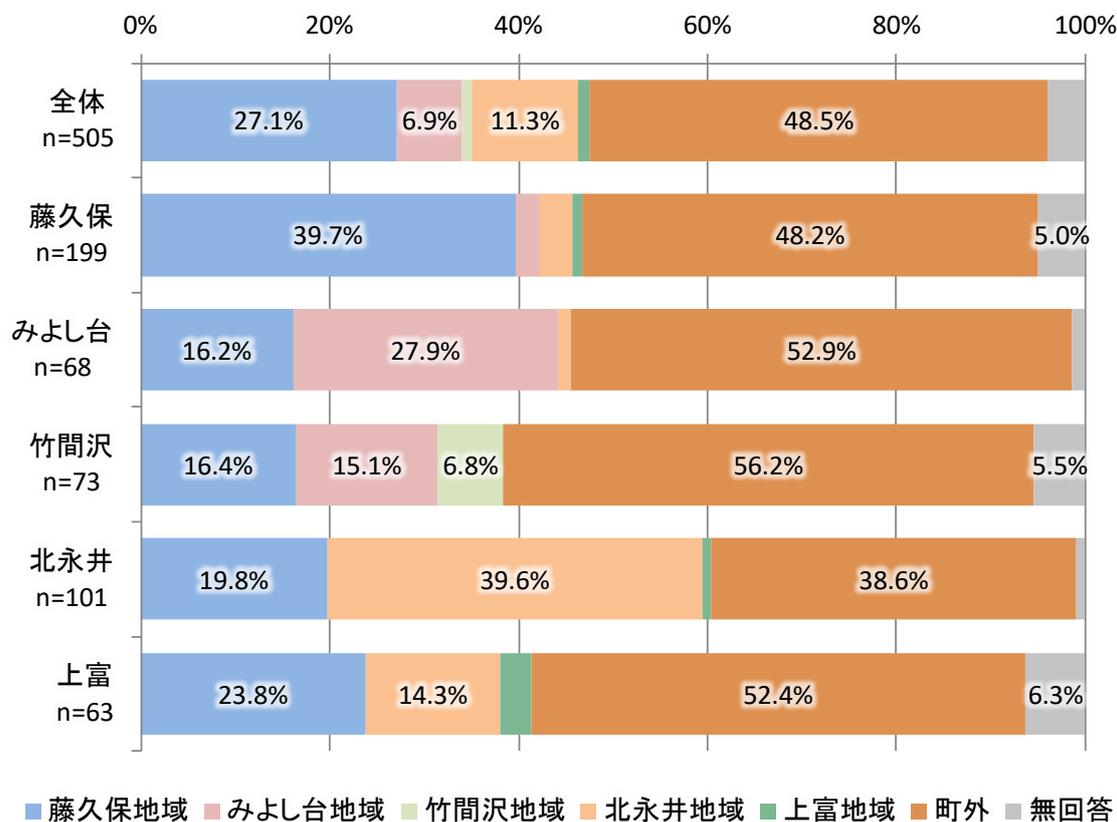


図 通院先施設の場所

※5%未満を非表示

表 通院先施設の場所

	通院先施設の場所							合計
	藤久保地域	みよし台地域	竹間沢地域	北永井地域	上富地域	町外	無回答	
全体 n=505	137	35	5	57	6	245	20	505
藤久保 n=199	79	5	0	7	2	96	10	199
みよし台 n=68	11	19	0	1	0	36	1	68
竹間沢 n=73	12	11	5	0	0	41	4	73
北永井 n=101	20	0	0	40	1	39	1	101
上富 n=63	15	0	0	9	2	33	4	63

(19) 【問 2-3-2-2】 通院先の病院名 ※【問 2-3-1】で「週に5回以上」、「週に3~4回」、「週に1~2回」、「月に数回」、「月に1回程度」、「年に数回以下」を答えた人のみ

・通院先の病院名では、「イムス三芳総合病院」が12.7%(64人)と最も高く、次いで「この医院」が4.0%(20人)と続いている。

表 通院先の病院名

	回答数	割合
イムス三芳総合病院	64	12.7%
この医院	20	4.0%
三芳野病院	18	3.6%
あさの内科クリニック	17	3.4%
富士内科クリニック	15	3.0%
みずほ台病院	14	2.8%
すじの眼科クリニック	8	1.6%
みずほ台サンクリニック	7	1.4%
つるせ整形外科	7	1.4%
イムス富士見総合病院	7	1.4%
根本外科整形外科	6	1.2%
中川内科小児科医院	5	1.0%
防衛医科大学校病院	5	1.0%
山田内科クリニック	4	0.8%
清水歯科医院	4	0.8%
サンクリニック	4	0.8%
いままき内科医院	4	0.8%
大進歯科医院	3	0.6%
新座志木中央総合病院	3	0.6%
松澤クリニック	3	0.6%
埼玉医科大学総合医療センター	3	0.6%
家田整形外科皮膚科クリニック	3	0.6%
わたなべ整形外科	3	0.6%
ひまわり内科	3	0.6%
鶴瀬村山眼科	3	0.6%
イムス総合病院	3	0.6%
立麻医院	2	0.4%
北村クリニック	2	0.4%
平塚整形外科クリニック	2	0.4%
日比生クリニック	2	0.4%
中島医院	2	0.4%
三井病院	2	0.4%
埼玉医大	2	0.4%
稲本しげたクリニック	2	0.4%
らくだ整骨院	2	0.4%
ユナイトみよし歯科	2	0.4%
ふじみの救急病院	2	0.4%
東京都の病院	2	0.4%
東京女子医科大学病院	2	0.4%
ウィメンズクリニックふじみ野	2	0.4%
あんどこどもクリニックふじみ野	2	0.4%
アイルみずほ台内科クリニック	2	0.4%
TMGあさか医療センター	2	0.4%
その他医療施設	80	15.8%
無回答	190	37.6%
合計	540	106.9%

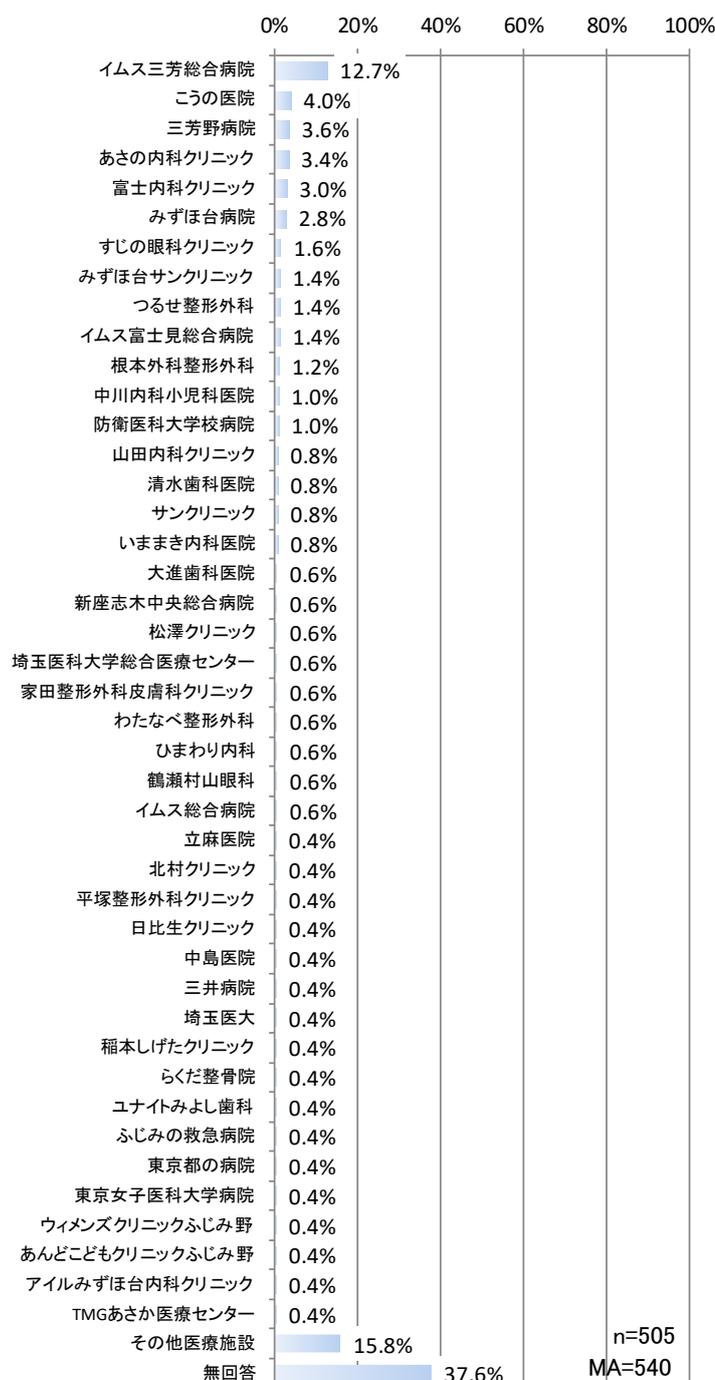


図 通院先の病院名

※回答数1はその他医療施設として集計

• 通院先の病院名で、回答数が1だった医療施設は下記の通りである。

表 通院先の病院名

その他の医療施設	
和光脳神経外科・内科	岸内科クリニック
飯田医院	叶澤医院
日本歯科大学附属病院	花園整形外科内科
東京医科大学病院	永沢クリニック
東京医科歯科大学病院	伊藤内科小児科クリニック
渡辺歯科医院	伊藤医院
田島耳鼻咽喉科医院	安田醫院
田島デンタルクリニック	わたなべ皮膚科
帝京大学医学部附属病院	まみ内科クリニック
堤歯科	ますなが医院
鶴瀬腎クリニック	ふじみ野整形外科内科骨粗鬆症スポーツクリニック
竹内歯科医院	ふじみの皮フ科
大渡歯科	ピノキオ歯科クリニック
大田病院附属大森中診療所	ひざと腰の整形外科
大月デンタルケア	パークタウンクリニック
大熊医院	日本大学医学部附属板橋病院
大熊歯科医院	西野こどもクリニク
大井協同診療所	東京都健康長寿医療センター
村山クリニック	デンタル茗荷谷
川越クリニック	たで内科クリニック
赤羽中央総合病院	たいよう接骨院
西大宮病院	すみれ歯科
清水整形外科クリニック	しんとご駅前クリニック
松本歯科大学	じゅんファミリークリニック
所沢ハートセンター	さやま総合クリニック
篠田中央クリニック	さくらクリニック
耳鼻咽喉科橋本医院	こぶしクリニック
志木眼科クリニック	こう内科循環器科クリニック
山田歯科医院	慶應義塾大学病院
三浦病院	きらり・ヘルスケアクリニック
埼玉病院	きよみや鍼灸接骨院
埼玉西協同病院	北里大学北里研究所病院
埼玉医科大学かわごえクリニック	川越耳科学クリニック
坂本医院	オリンピア眼科病院
佐藤クリニック	おばら内科腎クリニック
権田歯科医院	オーク内科クリニック
恵愛病院	うららか歯科
恵愛こどもクリニック	ウニクス三芳歯科
橋本耳鼻科	あさくら鍼灸接骨院
久喜すずのき病院	あさかりーどタウン皮フ科

(20) 【問 2-3-3】 通院の移動で利用する交通機関 ※【問 2-3-1】で「週に5回以上」、「週に3~4回」、「週に1~2回」、「月に数回」、「月に1回程度」、「年に数回以下」を答えた人のみ

- 通院の移動で利用する交通機関では、「自家用車(自分で運転)」が45.3%(229人)と最も高く、次いで「自転車」が13.5%(68人)と続いている。
- 上富地域では特に自家用車利用が多い一方で、みよし台地域では徒歩移動者が多い分自家用車利用が少ない傾向にある。

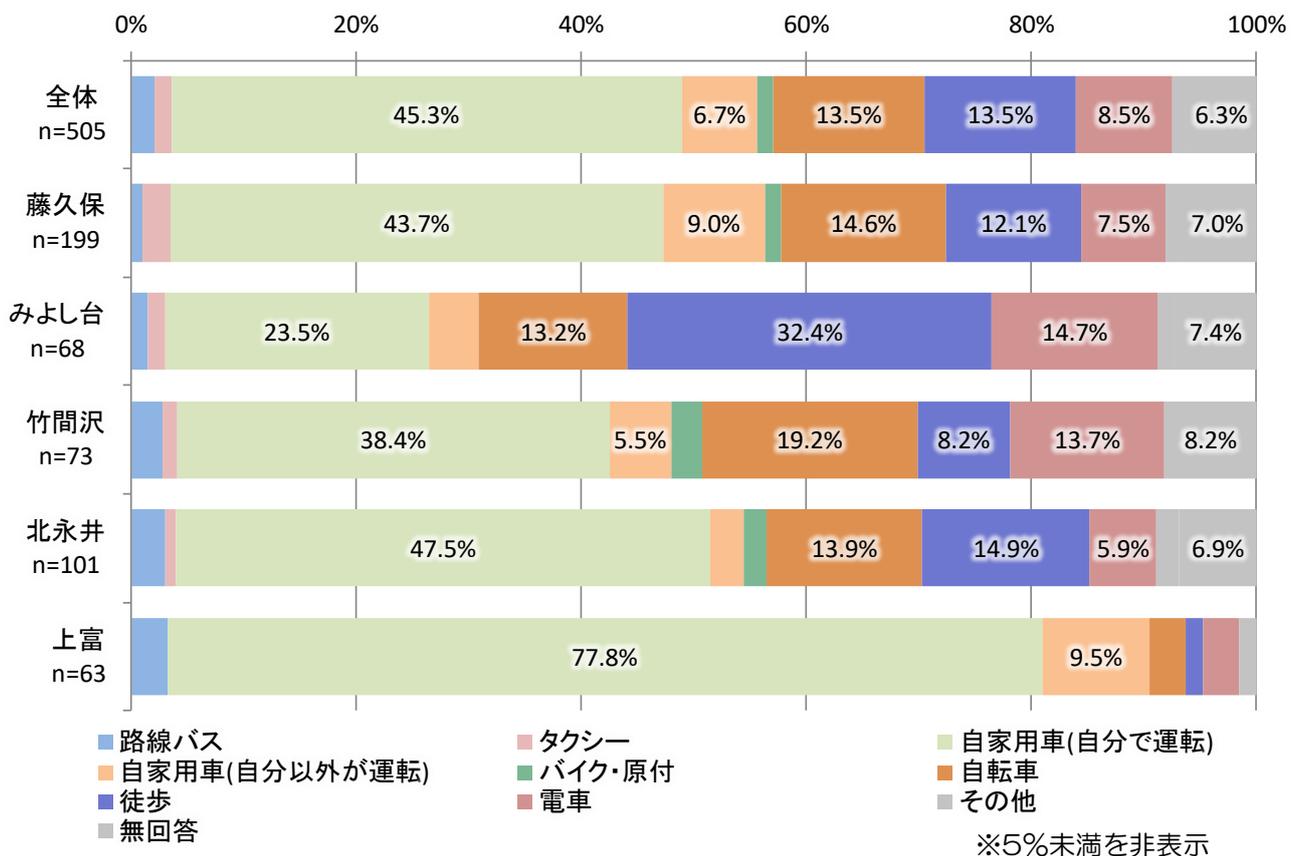


図 通院の移動で利用する交通機関

表 通院の移動で利用する交通機関

	通院の移動で利用する交通機関										
	路線バス	タクシー	自家用車(自分で運転)	自家用車(自分以外が運転)	バイク・原付	自転車	徒歩	電車	その他	無回答	合計
全体 n=505	10	8	229	34	7	68	68	43	6	32	505
藤久保 n=199	2	5	87	18	3	29	24	15	2	14	199
みよし台 n=68	1	1	16	3	0	9	22	10	1	5	68
竹間沢 n=73	2	1	28	4	2	14	6	10	0	6	73
北永井 n=101	3	1	48	3	2	14	15	6	2	7	101
上富 n=63	2	0	49	6	0	2	1	2	1	0	63

表 通院の移動で利用する交通機関 (その他回答)

	割合	回答数		割合	回答数
送迎バス	2	33.3%	路線バス→電車→路線バス	1	16.7%
ライフバス	1	16.7%	まみ内科クリニック	1	16.7%
イムスさんの送迎バス	1	16.7%	合計	6	100.0%

(21) 【問 2-3-4-1】 通院の出発時間 ※【問 2-3-1】で「週に5回以上」,「週に3~4回」,「週に1~2回」,「月に数回」,「月に1回程度」,「年に数回以下」を答えた人のみ

•通院の出発時間では、「9時台」が24.0%(121人)と最も高く、次いで「10時台」が20.6%(104人)と続いている。

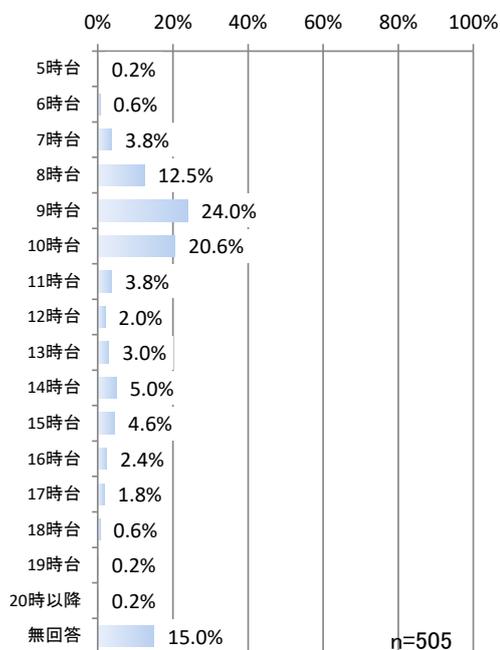


表 通院の出発時間

	回答数	割合
5時台	1	0.2%
6時台	3	0.6%
7時台	19	3.8%
8時台	63	12.5%
9時台	121	24.0%
10時台	104	20.6%
11時台	19	3.8%
12時台	10	2.0%
13時台	15	3.0%
14時台	25	5.0%
15時台	23	4.6%
16時台	12	2.4%
17時台	9	1.8%
18時台	3	0.6%
19時台	1	0.2%
20時以降	1	0.2%
無回答	76	15.0%
合計	505	100.0%

図 通院の出発時間

(22) 【問 2-3-4-2】 通院の帰宅時間 ※【問 2-3-1】で「週に5回以上」,「週に3~4回」,「週に1~2回」,「月に数回」,「月に1回程度」,「年に数回以下」を答えた人のみ

•通院の帰宅時間では、「11時台」が18.2%(92人)と最も高く、次いで「12時台」が17.8%(90人)と続いている。

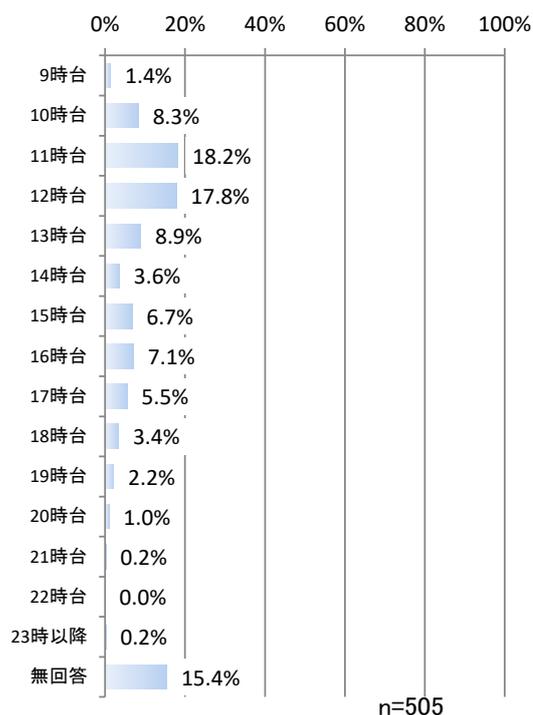


表 通院の帰宅時間

	回答数	割合
9時台	7	1.4%
10時台	42	8.3%
11時台	92	18.2%
12時台	90	17.8%
13時台	45	8.9%
14時台	18	3.6%
15時台	34	6.7%
16時台	36	7.1%
17時台	28	5.5%
18時台	17	3.4%
19時台	11	2.2%
20時台	5	1.0%
21時台	1	0.2%
22時台	0	0.0%
23時以降	1	0.2%
無回答	78	15.4%
合計	505	100.0%

図 通院の帰宅時間

(23) 【問 2-4-1】 その他(余暇)の外出頻度

・その他(余暇)の外出頻度では、「週に1~2回」が33.1%(261人)と最も高く、次いで「月に数回」が28.4%(224人)と続いている。

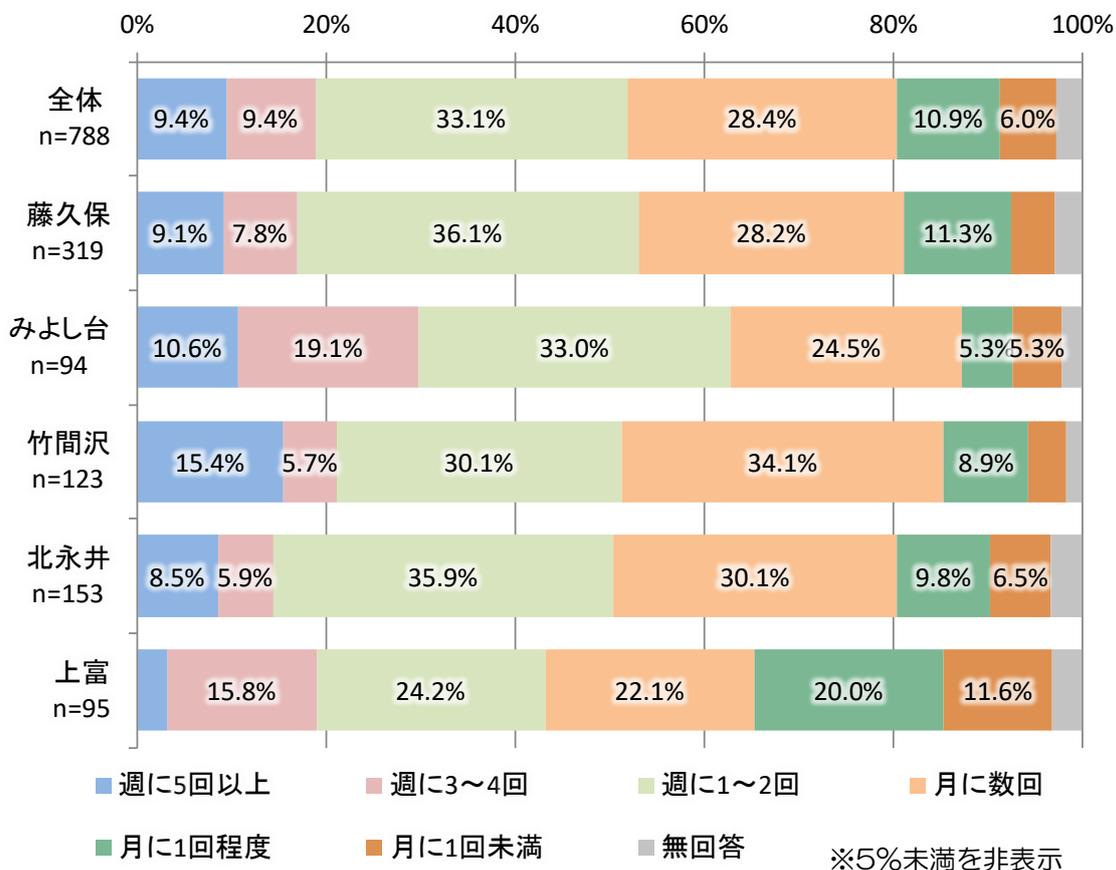


図 その他(余暇)の外出頻度

表 その他(余暇)の外出頻度

	その他(余暇)の外出頻度							合計
	週に5回以上	週に3~4回	週に1~2回	月に数回	月に1回程度	月に1回未満	無回答	
全体 n=788	74	74	261	224	86	47	22	788
藤久保 n=319	29	25	115	90	36	15	9	319
みよし台 n=94	10	18	31	23	5	5	2	94
竹間沢 n=123	19	7	37	42	11	5	2	123
北永井 n=153	13	9	55	46	15	10	5	153
上富 n=95	3	15	23	21	19	11	3	95

(24) 【問 2-4-2】 その他(余暇)の目的

・その他(余暇)の目的では、「娯楽・趣味」が23.6%(186人)と最も高く、次いで「日用品以外の買い物」が21.2%(167人)と続いている。

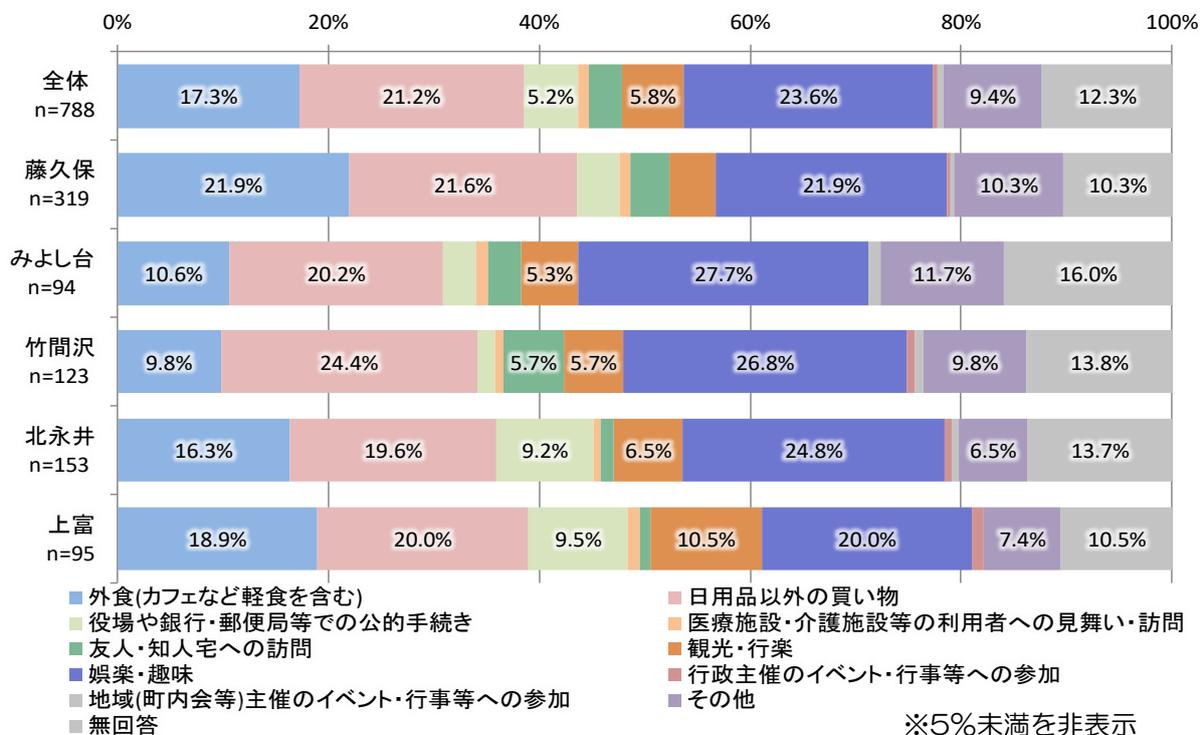


図 その他(余暇)の目的

表 その他(余暇)の目的

	その他(余暇)の目的											合計
	外食(カフェなど軽食を含む)	日用品以外の買い物	役場や銀行・郵便局等での公的手続き	医療施設・介護施設等の利用者への見舞い・訪問	友人・知人宅への訪問	観光・行楽	娯楽・趣味	行政主催のイベント・行事等への参加	地域(町内会等)主催のイベント・行事等への参加	その他	無回答	
全体 n=788	136	167	41	8	25	46	186	4	4	74	97	788
藤久保 n=319	70	69	13	3	12	14	70	1	1	33	33	319
みよし台 n=94	10	19	3	1	3	5	26	0	1	11	15	94
竹間沢 n=123	12	30	2	1	7	7	33	1	1	12	17	123
北永井 n=153	25	30	14	1	2	10	38	1	1	10	21	153
上富 n=95	18	19	9	1	1	10	19	1	0	7	10	95

表 その他(余暇)の目的 (その他回答)

	回答数	割合		回答数	割合
散歩・ウォーキング	15	20.3%	就活	1	1.4%
実家・親戚宅	10	13.5%	通塾	1	1.4%
家族の送迎	7	9.5%	まともに歩けないので	1	1.4%
ボランティア	2	2.7%	セミナーへの参加	1	1.4%
病院	2	2.7%	家族の手伝い	1	1.4%
運動	6	8.1%	家庭菜園	1	1.4%
お墓参り	2	2.7%	会議	1	1.4%
子供の公園	2	2.7%	少年野球	1	1.4%
部活動や習い事の観戦応援	3	4.1%	無回答	17	23.0%
			合計	74	100.0%

(25) 【問 2-4-3-1】 その他(余暇)で訪れる地域

・その他(余暇)で訪れる地域では、「富士見市」が19.5%(154人)と最も高く、次いで「その他県外」が19.4%(153人)と続いている。

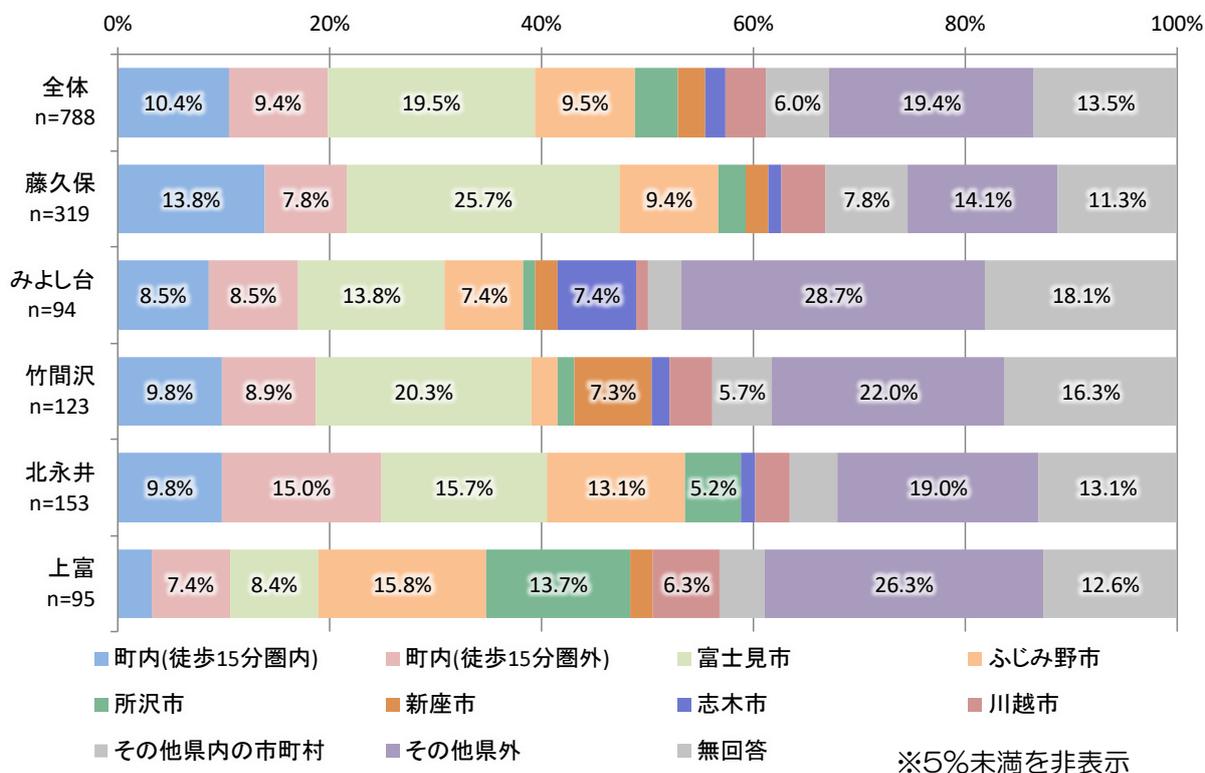


図 その他(余暇)で訪れる地域

	その他(余暇)で訪れる地域											合計
	町内(徒歩15分圏内)	町内(徒歩15分圏外)	富士見市	ふじみ野市	所沢市	新座市	志木市	川越市	その他県内の市町村	その他県外	無回答	
全体 n=788	82	74	154	75	32	20	15	30	47	153	106	788
藤久保 n=319	44	25	82	30	8	7	4	13	25	45	36	319
みよし台 n=94	8	8	13	7	1	2	7	1	3	27	17	94
竹間沢 n=123	12	11	25	3	2	9	2	5	7	27	20	123
北永井 n=153	15	23	24	20	8	0	2	5	7	29	20	153
上富 n=95	3	7	8	15	13	2	0	6	4	25	12	95

表 その他(余暇)で訪れる地域  
(その他県内の市町村)

	回答数	割合
さいたま市	9	19.1%
朝霞市	5	10.6%
東松山市	3	6.4%
戸田市	3	6.4%
秩父市	3	6.4%
川口市	2	4.3%
坂戸市	1	2.1%
長瀬町	1	2.1%
鶴ヶ島	1	2.1%
寄居町	1	2.1%
大宮市	1	2.1%
和光市	1	2.1%
久喜市	1	2.1%
入間市	1	2.1%
三郷市	1	2.1%
越生市	1	2.1%
日高市	1	2.1%
無回答	11	23.4%
合計	47	100.0%



図 その他(余暇)で訪れる地域  
(その他県内の市町村)

図 その他(余暇)で訪れる地域  
(その他県外)

	回答数	割合
東京都	128	83.7%
群馬県	9	5.9%
新潟県	2	1.3%
栃木県	1	0.7%
千葉県	1	0.7%
静岡県	1	0.7%
神奈川県	1	0.7%
無回答	10	6.5%
合計	153	100.0%

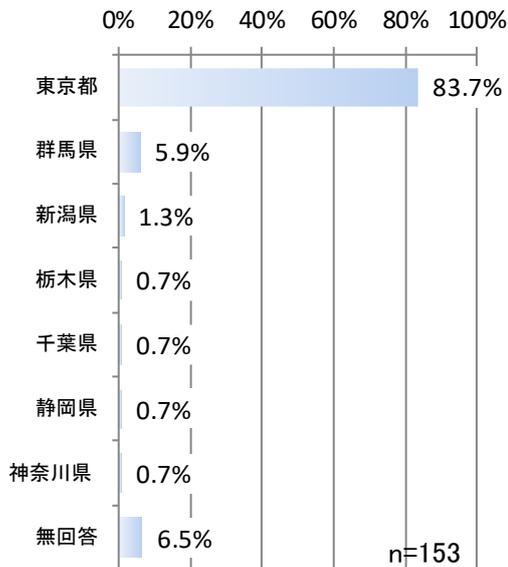
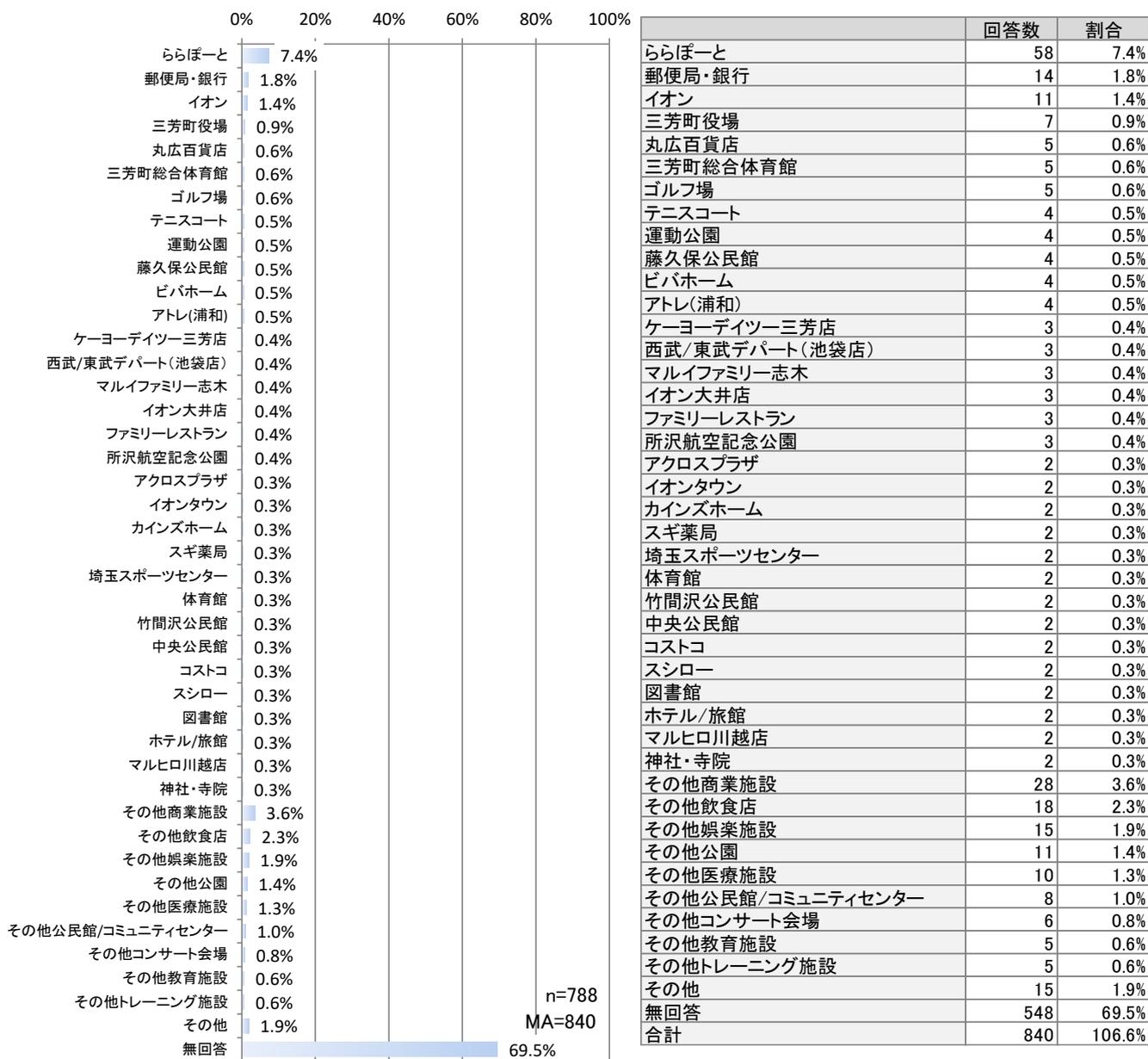


図 その他(余暇)で訪れる地域  
(その他県外)

(26) 【問 2-4-3-2】 その他(余暇)で訪れる施設名

・その他(余暇)で訪れる施設名では、「ららぽーと」が3.9%(31人)と最も高く、次いで「ららぽーと富士見」が3.4%(27人)と続いている。



※回答数 1 はその他として集計

図 その他(余暇)で訪れる施設名

(27) 【問 2-4-4】 その他(余暇)の移動で利用する交通機関

- その他(余暇)の移動で利用する交通機関では、「自家用車(自分で運転)」が43.8%(345人)と最も高く、次いで「電車」が15.5%(122人)と続いている。
- 上富地域では自家用車利用が特に多い一方、みよし台地域では電車利用が他地域より多く見られる。

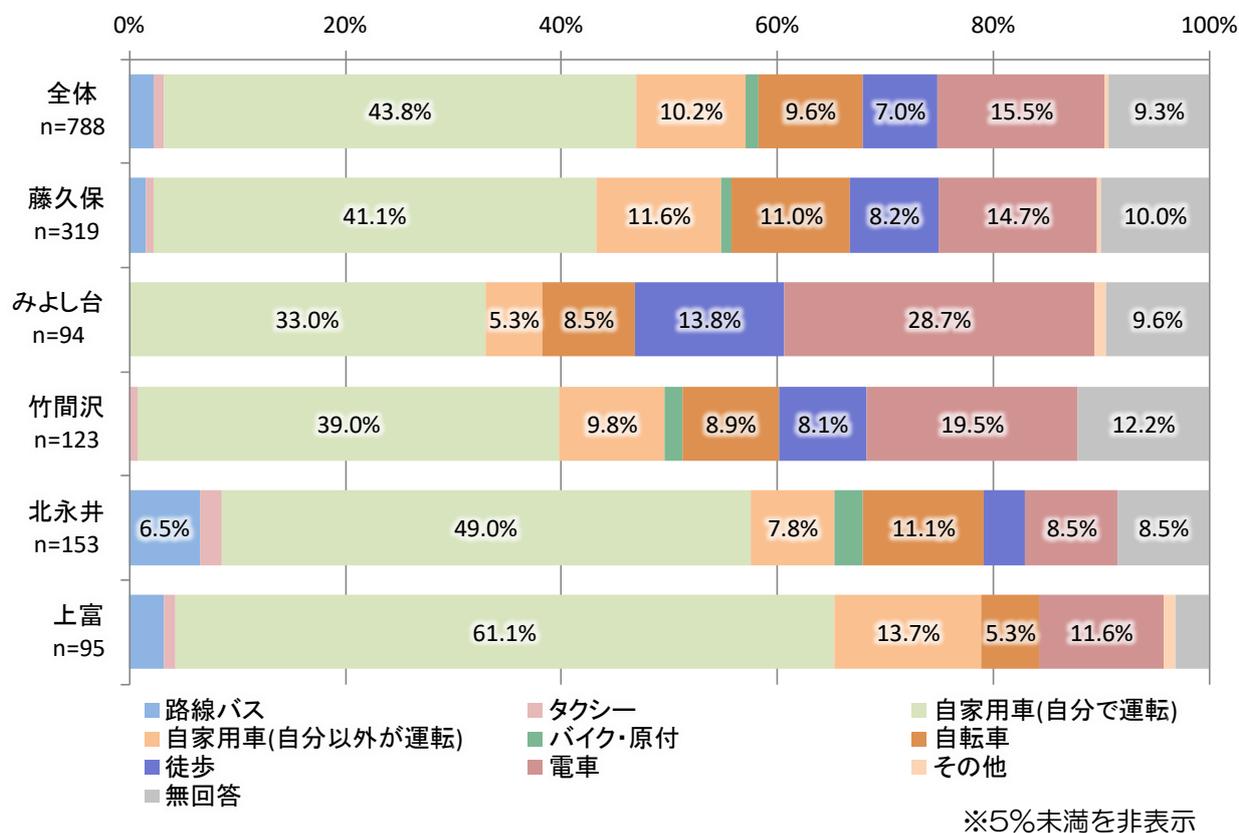


図 その他(余暇)の移動で利用する交通機関

表 その他(余暇)の移動で利用する交通機関

	その他(余暇)の移動で利用する交通機関										合計
	路線バス	タクシー	自家用車(自分で運転)	自家用車(自分以外が運転)	バイク・原付	自転車	徒歩	電車	その他	無回答	
全体 n=788	18	7	345	80	9	76	55	122	3	73	788
藤久保 n=319	5	2	131	37	3	35	26	47	1	32	319
みよし台 n=94	0	0	31	5	0	8	13	27	1	9	94
竹間沢 n=123	0	1	48	12	2	11	10	24	0	15	123
北永井 n=153	10	3	75	12	4	17	6	13	0	13	153
上富 n=95	3	1	58	13	0	5	0	11	1	3	95

表 その他(余暇)の移動で利用する交通機関 (その他回答)

ライフバス	センターの迎いのバス
-------	------------

(28) 【問 2-4-5-1】 その他(余暇)の出発時間

- その他(余暇)の出発時間では、「10 時台」が 12.7%(100 人) と最も高く、次いで「9 時台」が 7.4%(58 人)と続いている。

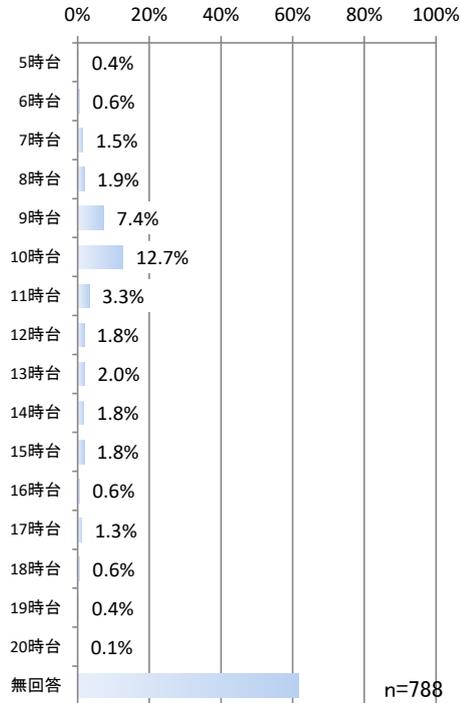


表 その他(余暇)の出発時間

	回答数	割合
5時台	3	0.4%
6時台	5	0.6%
7時台	12	1.5%
8時台	15	1.9%
9時台	58	7.4%
10時台	100	12.7%
11時台	26	3.3%
12時台	14	1.8%
13時台	16	2.0%
14時台	14	1.8%
15時台	14	1.8%
16時台	5	0.6%
17時台	10	1.3%
18時台	5	0.6%
19時台	3	0.4%
20時台	1	0.1%
無回答	487	61.8%
合計	788	100.0%

図 その他(余暇)の出発時間

(29) 【問 2-4-5-2】 その他(余暇)の帰宅時間

- その他(余暇)の帰宅時間では、「16 時台」が 6.5%(51 人) と最も高く、次いで「12 時台」が 5.2%(41 人)と続いている。

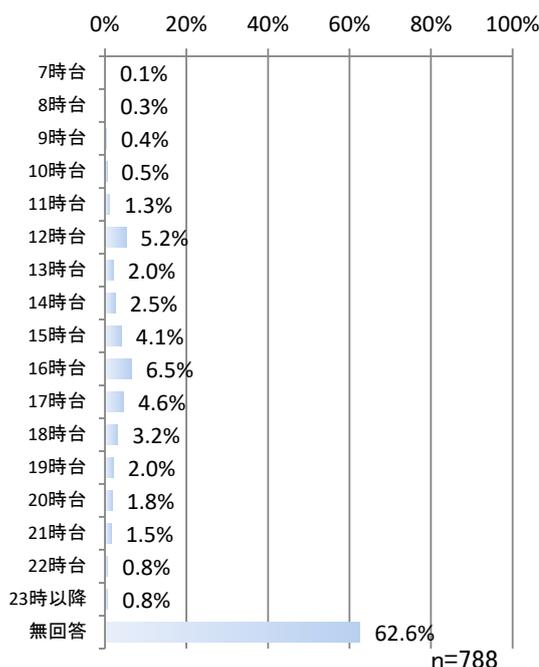


表 その他(余暇)の帰宅時間

	回答数	割合
7時台	1	0.1%
8時台	2	0.3%
9時台	3	0.4%
10時台	4	0.5%
11時台	10	1.3%
12時台	41	5.2%
13時台	16	2.0%
14時台	20	2.5%
15時台	32	4.1%
16時台	51	6.5%
17時台	36	4.6%
18時台	25	3.2%
19時台	16	2.0%
20時台	14	1.8%
21時台	12	1.5%
22時台	6	0.8%
23時以降	6	0.8%
無回答	493	62.6%
合計	788	100.0%

図 その他(余暇)の帰宅時間

## 4-3 公共交通等の利用状況

### (1) 【問 3-1-1】 路線バスの利用頻度

- 路線バスの利用頻度では、「全く利用しない」が64.1%(505人)と最も高く、次いで「年に数回」が23.0%(181人)と続いている。
- 北永井地域では、隔月以上の間隔で利用する人が特に多い傾向にある。

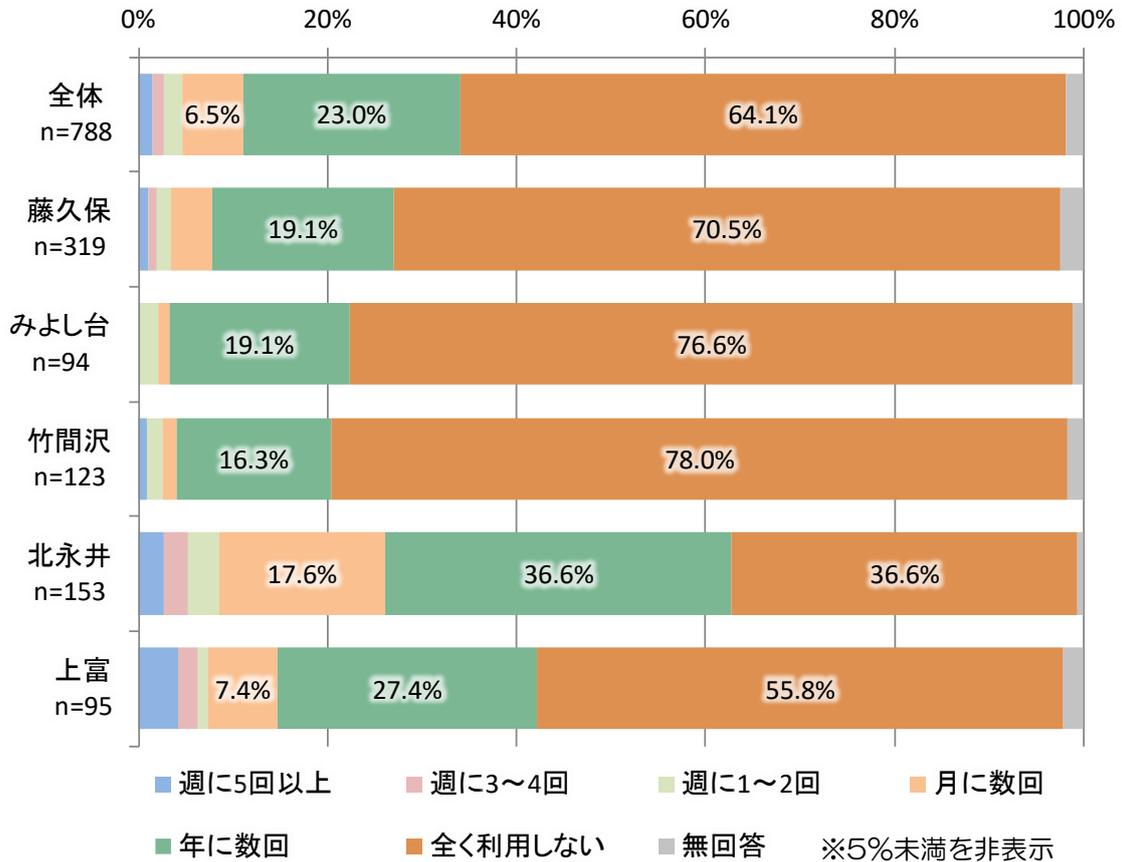


図 路線バスの利用頻度

表 路線バスの利用頻度

	路線バスの利用頻度							合計
	週に5回以上	週に3~4回	週に1~2回	月に数回	年に数回	全く利用しない	無回答	
全体 n=788	12	9	15	51	181	505	15	788
藤久保 n=319	3	3	5	14	61	225	8	319
みよし台 n=94	0	0	2	1	18	72	1	94
竹間沢 n=123	1	0	2	2	20	96	2	123
北永井 n=153	4	4	5	27	56	56	1	153
上富 n=95	4	2	1	7	26	53	2	95

(2) 【問 3-1-2】 最もよく利用する路線

・最もよく利用する路線では、「ライフバス 1 系統(鶴瀬駅～三芳・北永井循環)」が 45.9%(123 人)と最も高く、次いで「ライフバス 5 系統(鶴瀬駅～三芳中学校～みずほ台駅)」が 13.1%(35 人)と続いている。

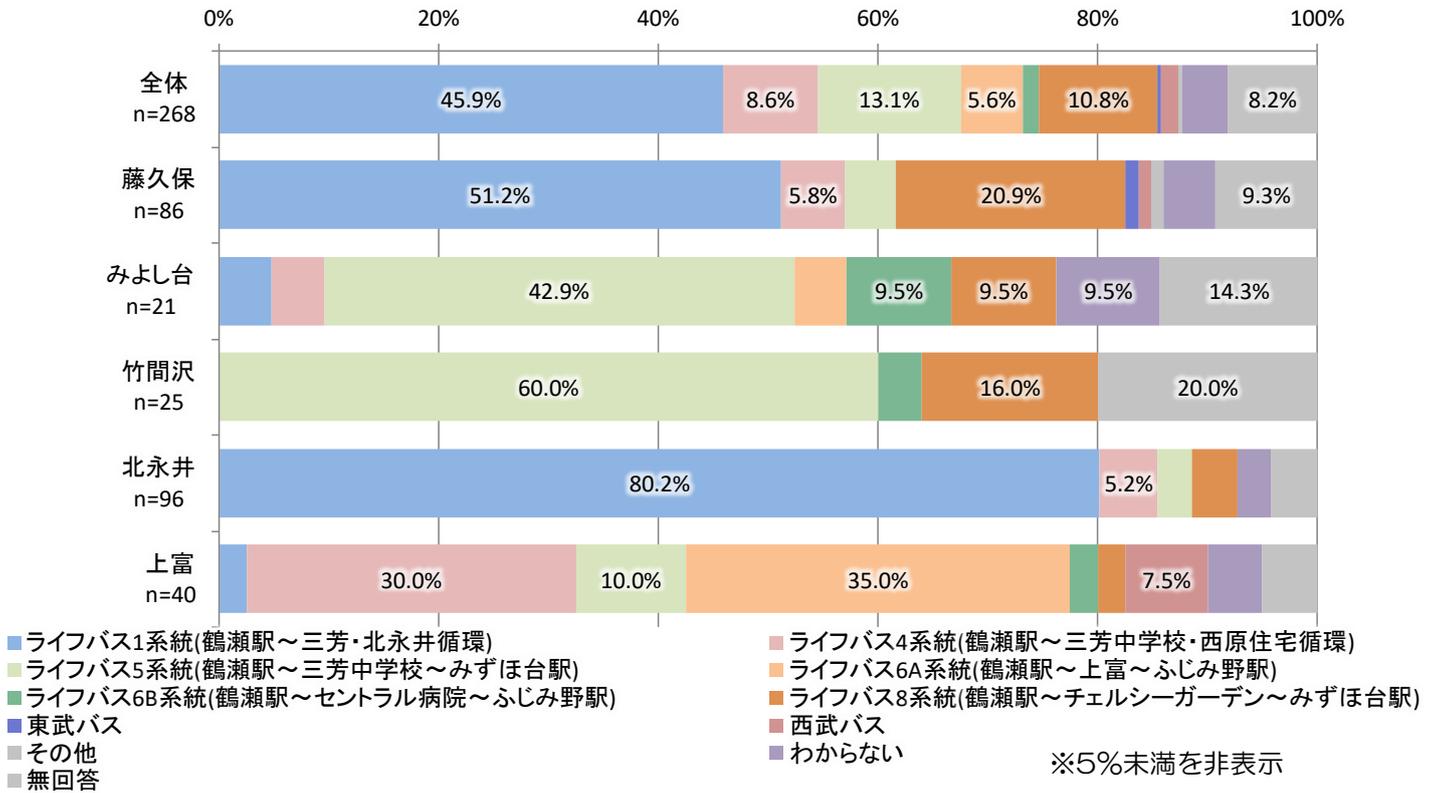


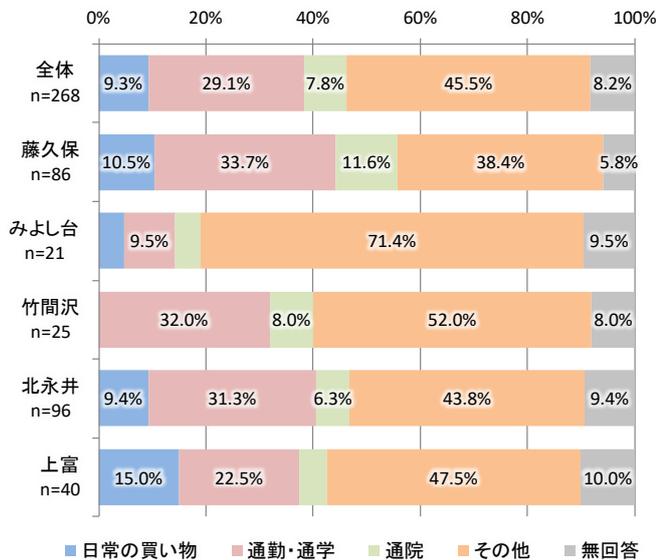
図 最もよく利用する路線

表 最もよく利用する路線

	最もよく利用する路線											合計
	ライフバス1系統 (鶴瀬駅～三芳・北永井 循環)	ライフバス4系 統(鶴瀬駅～ 三芳中学校・ 西原住宅循 環)	ライフバス5系 統(鶴瀬駅～ 三芳中学校 ～みずほ台 駅)	ライフバス6A 系統(鶴瀬駅 ～上富～ふ じみ野駅)	ライフバス6B 系統(鶴瀬駅 ～セントラル 病院～ふじ み野駅)	ライフバス8系 統(鶴瀬駅～ チェルシー ガーデン～み ずほ台駅)	東武バス	西武バス	その他	わからない	無回答	
全体 n=268	123	23	35	15	4	29	1	4	1	11	22	268
藤久保 n=86	44	5	4	0	0	18	1	1	1	4	8	86
みよし台 n=21	1	1	9	1	2	2	0	0	0	2	3	21
竹間沢 n=25	0	0	15	0	1	4	0	0	0	0	5	25
北永井 n=96	77	5	3	0	0	4	0	0	0	3	4	96
上富 n=40	1	12	4	14	1	1	0	3	0	2	2	40

(3) 【問 3-1-3】 路線バスを利用する際の外出目的 ※【問 3-1-1】で「週に5回以上」、「週に3~4回」、「週に1~2回」、「月に数回」、「年に数回」を答えた人のみ

・路線バスを利用する際の外出目的では、「その他」が45.5%(122人)と最も高く、次いで「通勤・通学」が29.1%(78人)と続いている。



※5%未満を非表示

図 路線バスを利用する際の外出目的

表 路線バスを利用する際の外出目的

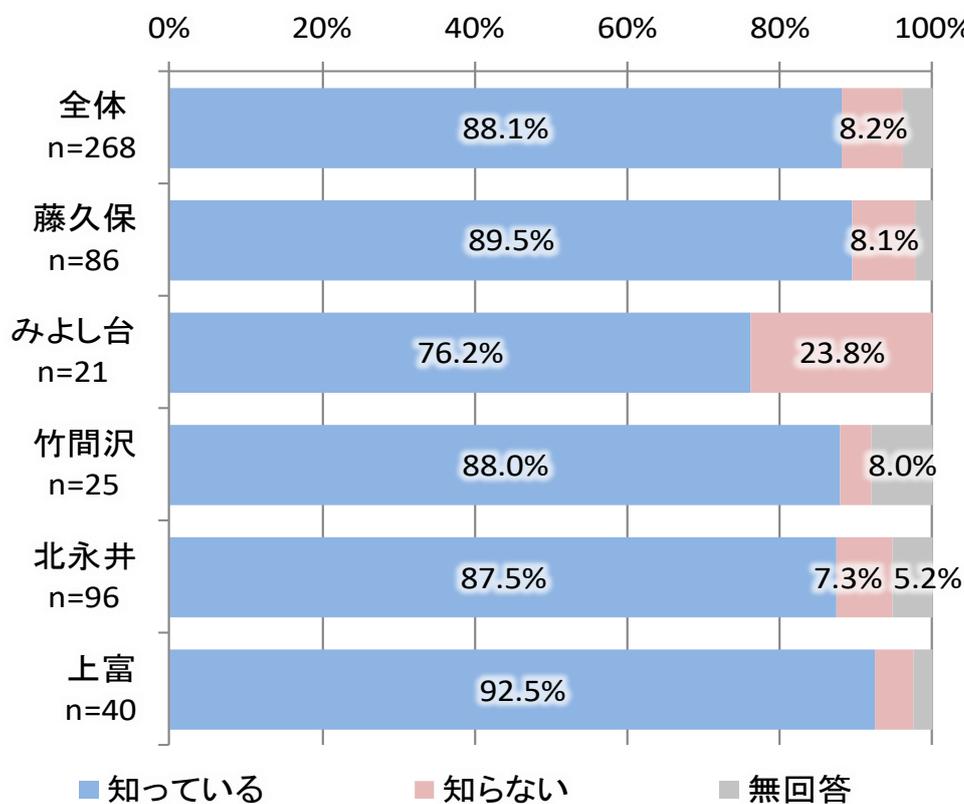
	路線バスを利用する際の外出目的					合計
	日常の買い物	通勤・通学	通院	その他	無回答	
全体 n=268	25	78	21	122	22	268
藤久保 n=86	9	29	10	33	5	86
みよし台 n=21	1	2	1	15	2	21
竹間沢 n=25	0	8	2	13	2	25
北永井 n=96	9	30	6	42	9	96
上富 n=40	6	9	2	19	4	40

表 路線バスを利用する際の外出目的 (その他回答)

	回答数	割合		回答数	割合
趣味・娯楽・行楽	20	16.4%	子供と一緒に出かけるとき、天候が悪い時	1	0.8%
駅	17	13.9%	家族の送迎ができないとき	1	0.8%
外食	14	11.5%	イベントへの参加	1	0.8%
町役場	13	10.7%	宗教	1	0.8%
都内・他県に行く	8	6.6%	スポーツジム	1	0.8%
レジャー	4	3.3%	見舞い、友人との外出等	1	0.8%
旅行	4	3.3%	藤久保公民館での夜の会合(公的なもの)	1	0.8%
帰省	3	2.5%	もし利用する事になった時は通院と日常の買い物	1	0.8%
親戚・友人宅	3	2.5%	コロナワクチン接種	1	0.8%
天候の悪い日	2	1.6%	祭・旅行など車で行けない時	1	0.8%
電車で外出する時、バス好きな息子(小学2年生)が、バスに乗る事を希望する為	1	0.8%	小3の子供と外出(旅行できないので気分転換にバスで駅まで行って外食して帰る)	1	0.8%
子供がのりたがるので勉強の為	1	0.8%	無回答	21	17.2%
			合計	122	100.0%

(4) 【問 3-1-4-1】最寄りバス停名 ※【3-1-1】で「週に5回以上」,「週に3~4回」,「週に1~2回」,「月に数回」,「年に数回」を答えた人のみ

- 最寄りバス停名では、「知っている」が 88.1%(236 人) と最も高く、次いで「知らない」が 8.2%(22 人)と続いている。
- 「知っている」と回答した人の最寄りのバス停留所名は下記の通りである。



※5%未満を非表示

図 最寄りバス停名の認知

表 最寄りバス停名の認知

	最寄りバス停名の認知			
	知っている	知らない	無回答	合計
全体 n=268	236	22	10	268
藤久保 n=86	77	7	2	86
みよし台 n=21	16	5	0	21
竹間沢 n=25	22	1	2	25
北永井 n=96	84	7	5	96
上富 n=40	37	2	1	40

※ 前問で「知っている」を答えた人のみ

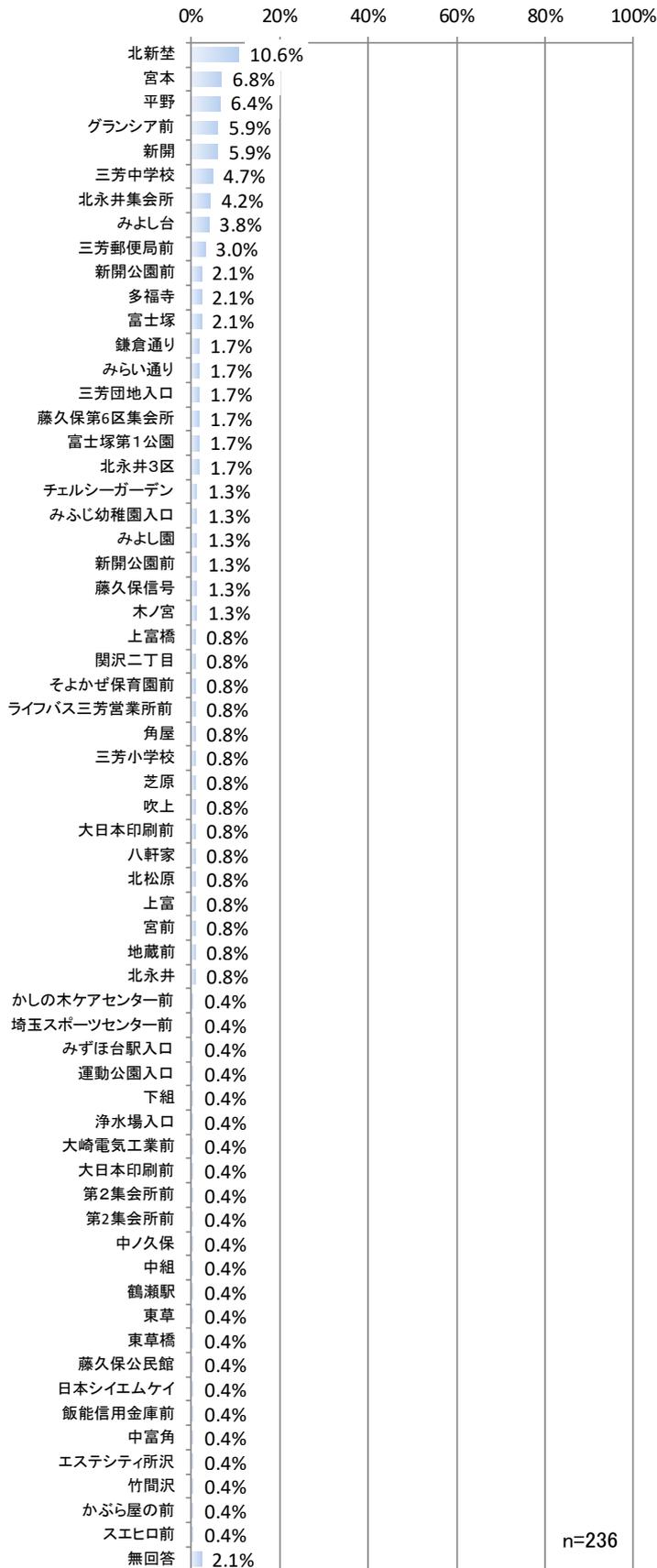


図 最寄りバス停名

表 最寄りバス停名

	回答数	割合
北新埜	25	10.6%
宮本	16	6.8%
平野	15	6.4%
グランシア前	14	5.9%
新開	14	5.9%
三芳中学校	11	4.7%
北永井集会所	10	4.2%
みよし台	9	3.8%
三芳郵便局前	7	3.0%
新開公園前	5	2.1%
多福寺	5	2.1%
富士塚	5	2.1%
鎌倉通り	4	1.7%
みらい通り	4	1.7%
三芳団地入口	4	1.7%
藤久保第6区集会所	4	1.7%
富士塚第1公園	4	1.7%
北永井3区	4	1.7%
チェルシーガーデン	3	1.3%
みふじ幼稚園入口	3	1.3%
みよし園	3	1.3%
新開公園前	3	1.3%
藤久保信号	3	1.3%
木ノ宮	3	1.3%
上富橋	2	0.8%
関沢二丁目	2	0.8%
そよかぜ保育園前	2	0.8%
ライフバス三芳営業所前	2	0.8%
角屋	2	0.8%
三芳小学校	2	0.8%
芝原	2	0.8%
吹上	2	0.8%
大日本印刷前	2	0.8%
八軒家	2	0.8%
北松原	2	0.8%
上富	2	0.8%
宮前	2	0.8%
地藏前	2	0.8%
北永井	2	0.8%
かしの木ケアセンター前	1	0.4%
埼玉スポーツセンター前	1	0.4%
みずほ台駅入口	1	0.4%
運動公園入口	1	0.4%
下組	1	0.4%
浄水場入口	1	0.4%
大崎電気工業前	1	0.4%
大日本印刷前	1	0.4%
第2集会所前	1	0.4%
第2集会所前	1	0.4%
中ノ久保	1	0.4%
中組	1	0.4%
鶴瀬駅	1	0.4%
東草	1	0.4%
東草橋	1	0.4%
藤久保公民館	1	0.4%
日本シイエムケイ	1	0.4%
飯能信用金庫前	1	0.4%
中富角	1	0.4%
エステシティ所沢	1	0.4%
竹間沢	1	0.4%
かぶら屋の前	1	0.4%
スエヒロ前	1	0.4%
無回答	5	2.1%
合計	236	100.0%

(5) 【問 3-1-4-2】 自宅から最寄りのバス停までの時間

※【問 3-1-4-1】で「知っている」を答えた人のみ

・自宅から最寄りのバス停までの時間では、「5分以内」が74.6%(179人)と最も高く、次いで「6～10分程度」が21.3%(51人)と続いている。

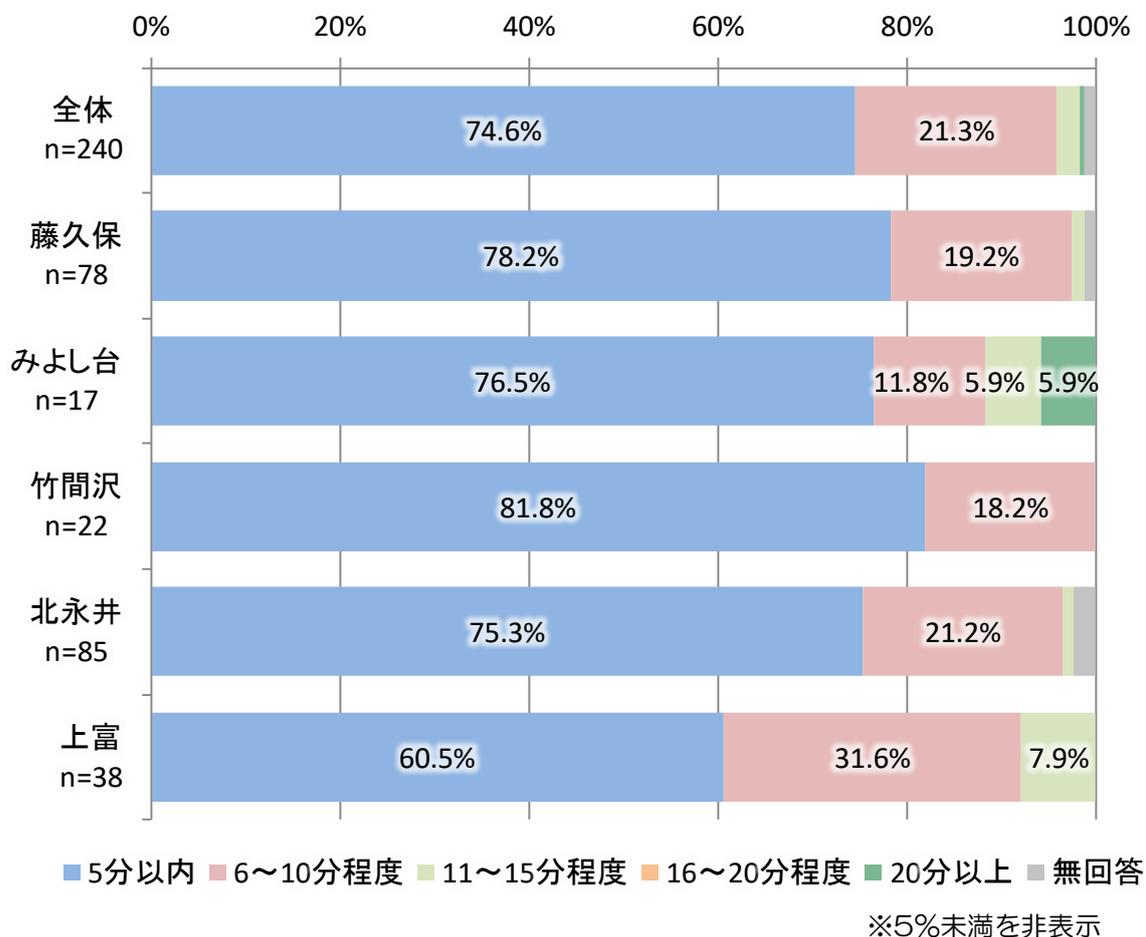


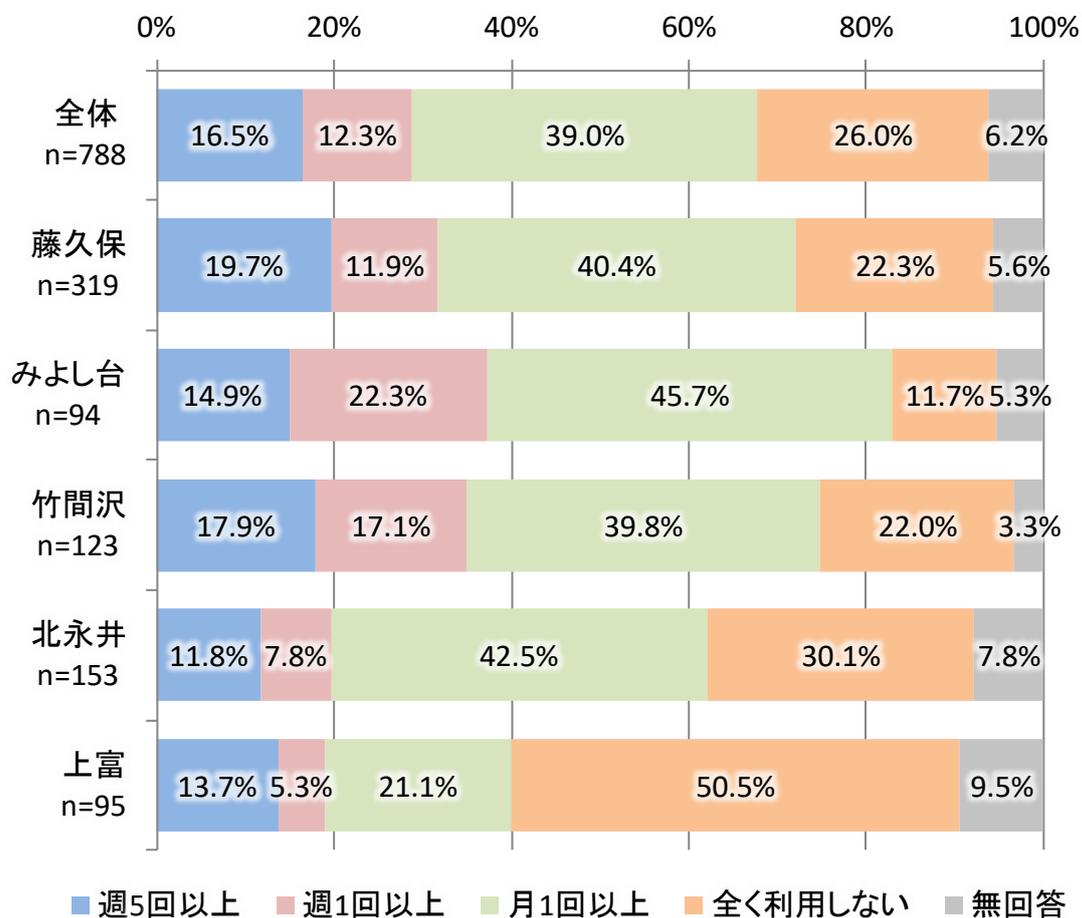
図 自宅から最寄りのバス停までの時間

表 自宅から最寄りのバス停までの時間

	自宅から最寄りのバス停までの時間						合計
	5分以内	6～10分程度	11～15分程度	16～20分程度	20分以上	無回答	
全体 n=240	179	51	6	0	1	3	240
藤久保 n=78	61	15	1	0	0	1	78
みよし台 n=17	13	2	1	0	1	0	17
竹間沢 n=22	18	4	0	0	0	0	22
北永井 n=85	64	18	1	0	0	2	85
上富 n=38	23	12	3	0	0	0	38

(6) 【問 3-2-1-1】 鉄道の利用頻度

- 鉄道の利用頻度では、「月 1 回以上」が 39.0%(307 人) と最も高く、次いで「全く利用しない」が 26.0%(205 人) と続いている。
- 上富地域では、全く利用しないという人が約半数を占めている。



※5%未満を非表示

図 鉄道の利用頻度

表 鉄道の利用頻度

	鉄道の利用頻度					合計
	週5回以上	週1回以上	月1回以上	全く利用しない	無回答	
全体 n=788	130	97	307	205	49	788
藤久保 n=319	63	38	129	71	18	319
みよし台 n=94	14	21	43	11	5	94
竹間沢 n=123	22	21	49	27	4	123
北永井 n=153	18	12	65	46	12	153
上富 n=95	13	5	20	48	9	95

(7) 【問 3-2-1-2】最寄りの鉄道駅名

※【問 3-2-1-1】で「週 5 回以上」,「週 1 回以上」,「月 1 回以上」を答えた人のみ

・最寄りの鉄道駅名では、「鶴瀬駅」が 37.3%(199 人)と最も高く、次いで「みずほ台駅」が 26.6%(142 人)と続いている。



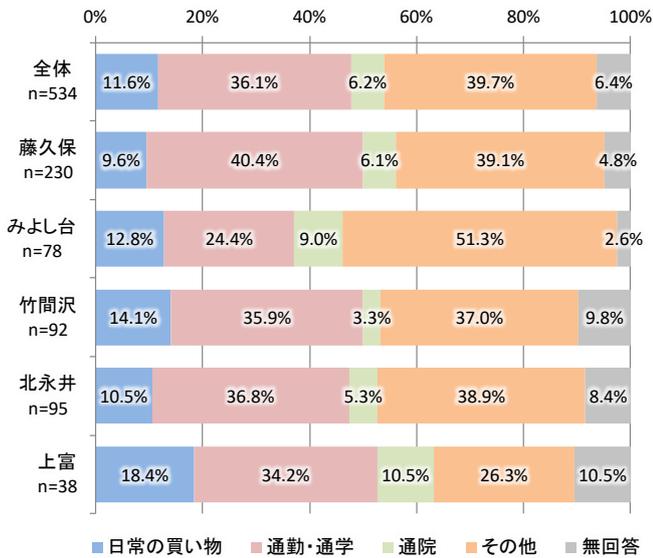
表 最寄りの鉄道駅名

	回答数	割合
鶴瀬駅	199	37.3%
みずほ台駅	142	26.6%
ふじみ野駅	20	3.7%
志木駅	4	0.7%
川越駅	3	0.6%
東所沢駅	2	0.4%
上福岡駅	1	0.2%
高坂駅	1	0.2%
坂戸駅	1	0.2%
池袋駅	1	0.2%
大山駅	1	0.2%
みなとみらい駅	1	0.2%
無回答	158	29.6%
合計	534	100.0%

図 最寄りの鉄道駅名

(8) 【問 3-2-2】 鉄道を利用する際の外出目的 ※【問 3-2-1-1】で「週に5回以上」、「週に3~4回」、「週に1~2回」、「月に数回」、「年に数回」を答えた人のみ

・鉄道を利用する際の外出目的では、「その他」が39.7%(212人)と最も高く、次いで「通勤・通学」が36.1%(193人)と続いている。



※5%未満を非表示

図 鉄道を利用する際の外出目的

表 鉄道を利用する際の外出目的

	鉄道を利用する際の外出目的					合計
	日常の買い物	通勤・通学	通院	その他	無回答	
全体 n=534	62	193	33	212	34	534
藤久保 n=230	22	93	14	90	11	230
みよし台 n=78	10	19	7	40	2	78
竹間沢 n=92	13	33	3	34	9	92
北永井 n=95	10	35	5	37	8	95
上富 n=38	7	13	4	10	4	38

表 鉄道を利用する際の外出目的 (その他回答)

	回答数	割合		回答数	割合
趣味・娯楽・行楽	85	40.1%	習い事	2	0.9%
外食	15	7.1%	観劇	2	0.9%
イベント	8	3.8%	家族の送迎	1	0.5%
実家・親戚・友人宅	7	3.3%	バスと電車好きな息子(小学2年生)と出掛ける為	1	0.5%
都内・他県に行く	6	2.8%	就活	1	0.5%
旅行	5	2.4%	宗教	1	0.5%
レジャー	4	1.9%	お寺参り	1	0.5%
部活動応援・子供の学校行事	4	1.9%	音楽活動/演奏&鑑賞	1	0.5%
観光	3	1.4%	不定期な用事がある時	1	0.5%
子供の送迎	2	0.9%	公共機関	1	0.5%
美容院	2	0.9%	研修など車で行けない場所への移動	1	0.5%
通勤	2	0.9%	無回答	54	25.5%
友人と会食	2	0.9%	合計	212	100.0%

(9) 【問 3-2-3-1】 自宅から最寄り鉄道駅までの晴天時の移動手段

※【問 3-2-1-1】で「週 5 回以上」, 「週 1 回以上」, 「月 1 回以上」を答えた人のみ

・自宅から最寄り鉄道駅までの晴天時の移動手段では、「徒歩」が 32.8%(175 人) と最も高く、次いで「自転車」が 31.8%(170 人) と続いている。

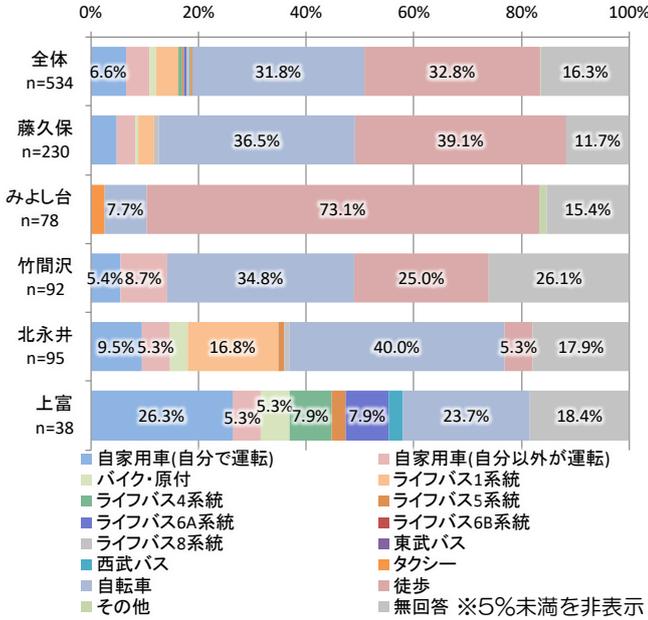


表 自宅から最寄り鉄道駅までの晴天時の移動手段

	自宅から最寄り鉄道駅までの晴天時の移動手段														合計		
	自家用車(自分で運転)	自家用車(自分以外が運転)	バイク・原付	ライフバス1系統	ライフバス4系統	ライフバス5系統	ライフバス6A系統	ライフバス6B系統	ライフバス8系統	東武バス	西武バス	タクシー	自転車	徒歩		その他	無回答
全体 n=534	35	23	6	23	3	2	3	0	3	0	1	2	170	175	1	87	534
藤久保 n=230	11	8	1	7	0	0	0	0	2	0	0	0	84	90	0	27	230
みよし台 n=78	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	6	57	1	12	78
竹間沢 n=92	5	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	32	23	0	24	92
北永井 n=95	9	5	3	16	0	1	0	0	1	0	0	0	38	5	0	17	95
上富 n=38	10	2	2	0	3	1	3	0	0	0	1	0	9	0	0	7	38

図 自宅から最寄り鉄道駅までの晴天時の移動手段

(10) 【問 3-2-3-2】 自宅から最寄り鉄道駅までの雨天時の移動手段

※【問 3-2-1-1】で「週 5 回以上」, 「週 1 回以上」, 「月 1 回以上」を答えた人のみ

・自宅から最寄り鉄道駅までの雨天時の移動手段では、「徒歩」が 35.0%(187 人) と最も高く、次いで「自家用車(自分以外が運転)」が 12.7%(68 人) と続いている。

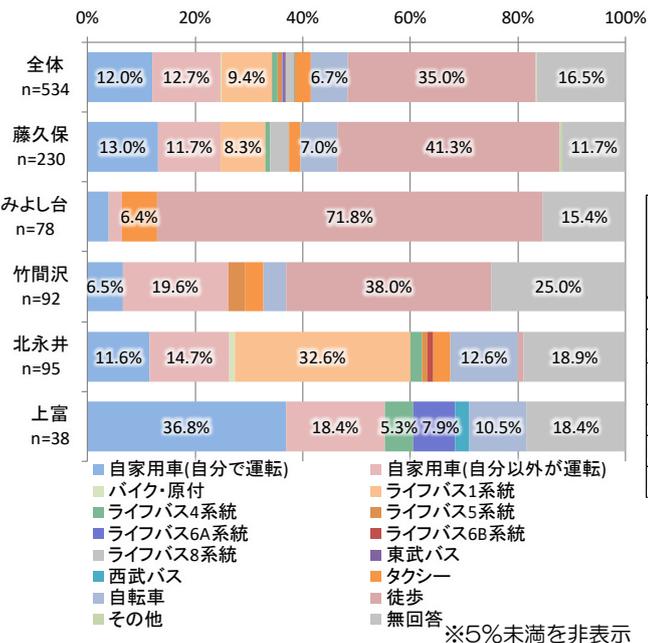


表 自宅から最寄り鉄道駅までの雨天時の移動手段

	自宅から最寄り鉄道駅までの雨天時の移動手段														合計		
	自家用車(自分で運転)	自家用車(自分以外が運転)	バイク・原付	ライフバス1系統	ライフバス4系統	ライフバス5系統	ライフバス6A系統	ライフバス6B系統	ライフバス8系統	東武バス	西武バス	タクシー	自転車	徒歩		その他	無回答
全体 n=534	64	68	1	50	6	4	3	1	8	0	1	16	36	187	1	88	534
藤久保 n=230	30	27	0	19	2	0	0	0	8	0	0	5	16	95	1	27	230
みよし台 n=78	3	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	0	56	0	12	78
竹間沢 n=92	6	18	0	0	0	3	0	0	0	0	0	3	4	35	0	23	92
北永井 n=95	11	14	1	31	2	1	0	1	0	0	0	3	12	1	0	18	95
上富 n=38	14	7	0	0	2	0	3	0	0	0	1	0	4	0	0	7	38

図 自宅から最寄り鉄道駅までの雨天時の移動手段

## 4-4 路線バスの利用状況

### (1) 【問 4-1-1】 町内で路線バスを利用しない理由

※【問 3-1-1】で「週5回以上」、「週1回以上」、「月1回以上」を答えた人のみ

路線バスを利用しない理由「1位」「2位」「3位」を統合し、加重平均にて分析

- 「必要性を感じないから」が2.4ポイントと最も高く、次いで「自家用車よりも時間がかかるから」と「バス停が近くにないから」と「その他」が2.1ポイントで続いている。
- みよし台地域では、バス車両内外の段差が障害となっているという意向が特に強い。

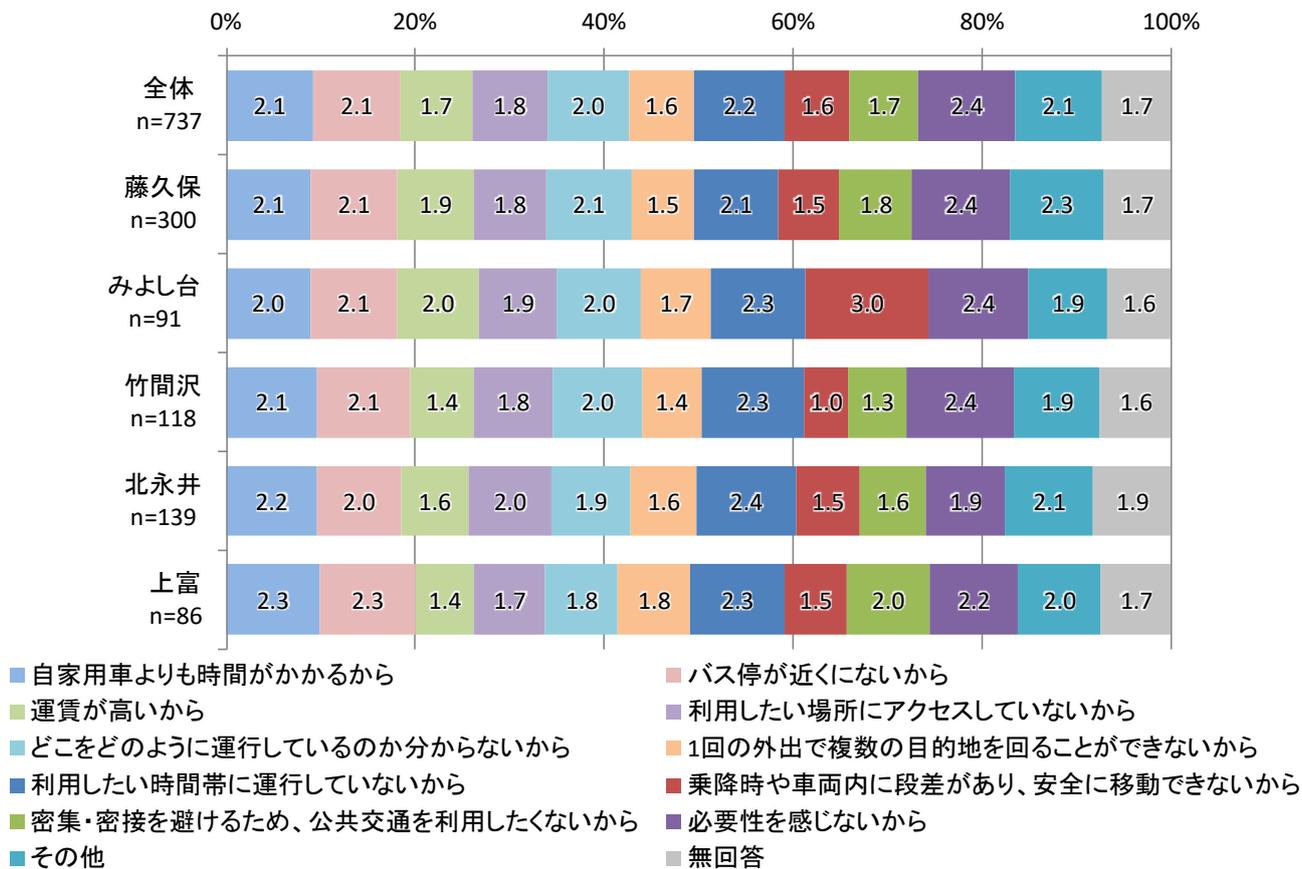


図 町内で路線バスを利用しない理由

表 町内で路線バスを利用しない理由

	町内で路線バスを利用しない理由												合計
	自家用車よりも時間がかかるから	バス停が近くにないから	運賃が高いから	利用したい場所にアクセスしていないから	どこをどのように運行しているのか分からないから	1回の外出で複数の目的地を回ることができないから	利用したい時間帯に運行していないから	乗降時や車両内に段差があり、安全に移動できないから	密集・密接を避けるため、公共交通を利用したくないから	必要性を感じないから	その他	無回答	
全体 (n=737)	2.1	2.1	1.7	1.8	2.0	1.6	2.2	1.6	1.7	2.4	2.1	1.7	2.0
藤久保 (n=300)	2.1	2.1	1.9	1.8	2.1	1.5	2.1	1.5	1.8	2.4	2.3	1.7	2.0
みよし台 (n=91)	2.0	2.1	2.0	1.9	2.0	1.7	2.3	3.0	0.0	2.4	1.9	1.6	2.0
竹間沢 (n=118)	2.1	2.1	1.4	1.8	2.0	1.4	2.3	1.0	1.3	2.4	1.9	1.6	2.0
北永井 (n=139)	2.2	2.0	1.6	2.0	1.9	1.6	2.4	1.5	1.6	1.9	2.1	1.9	2.0
上富 (n=86)	2.3	2.3	1.4	1.7	1.8	1.8	2.3	1.5	2.0	2.2	2.0	1.7	2.0

その他回答（意見抜粋）：120件

- ICカード（パスモ等）が使えないから
- 運行本数が少ない
- 運動のため
- 時間が合わない
- 自家用車があるから
- 自転車が便利だから
- 歩きたいから
- 歩けないから

(2) 【問 4-2-1】最寄りの公共交通を利用しやすくなるために必要だと思う要素

※【問 3-1-1】で「月に数回」,「年に数回」,「全く利用しない」を答えた人のみ

最寄りの公共交通を利用しやすくなるために必要だと思う要素「1位」「2位」「3位」を統合し、加重平均にて分析

・「運行本数の増加」が 2.6 ポイントと最も高く、次いで「その他」が 2.4 ポイントが続いている。

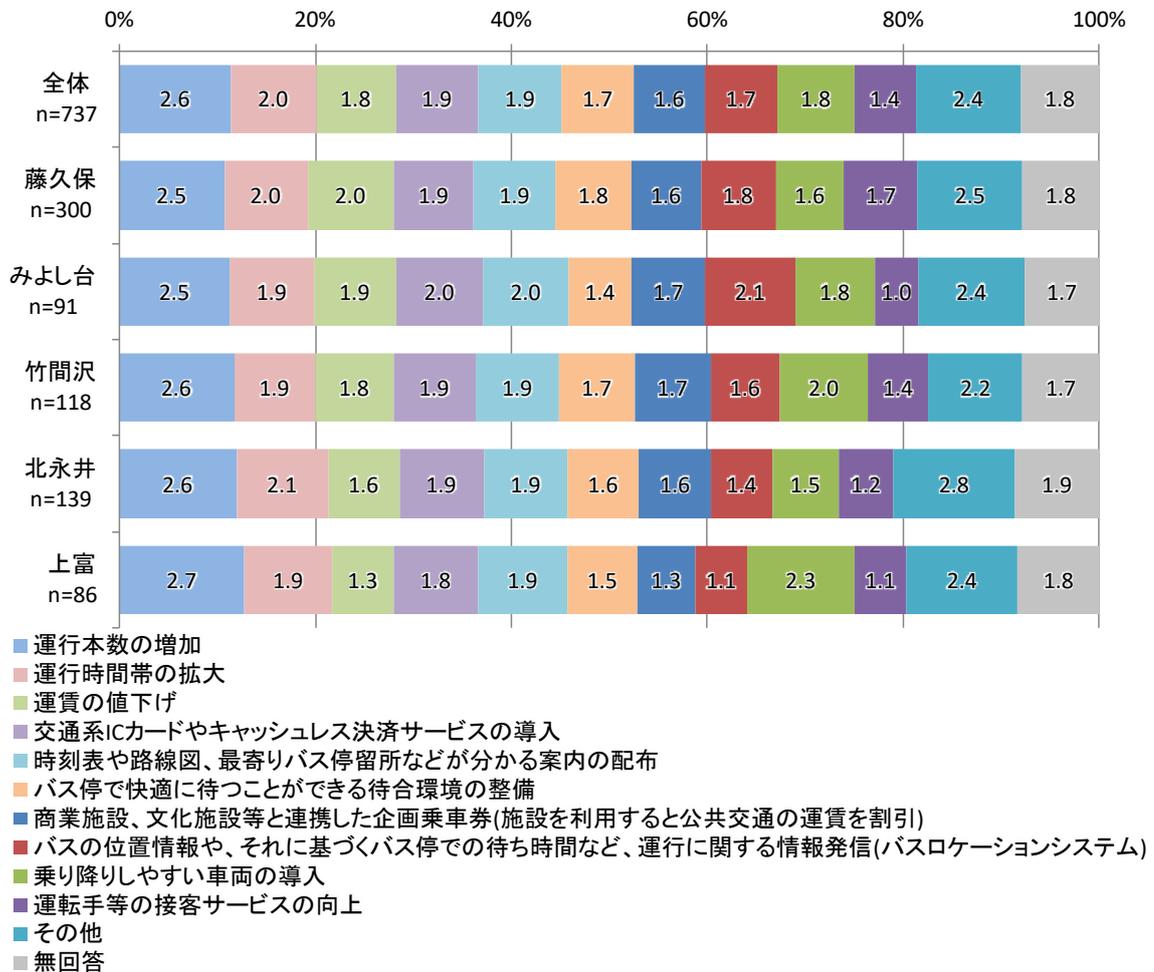


図 最寄りの公共交通を利用しやすくなるために必要だと思う要素

表 最寄りの公共交通を利用しやすくなるために必要だと思う要素

	最寄りの公共交通を利用しやすくなるために必要だと思う要素												合計
	運行本数の増加	運行時間帯の拡大	運賃の値下げ	交通系ICカードやキャッシュレス決済サービスの導入	時刻表や路線図、最寄りバス停留所などが分かる案内の配布	バス停で快適に待つことができる待合環境の整備	商業施設、文化施設等と連携した企画乗車券(施設を利用すると公共交通の運賃を割引)	バスの位置情報や、それに基づくバス停での待ち時間など、運行に関する情報発信(バスロケーションシステム)	乗り降りしやすい車両の導入	運転手等の接客サービスの向上	その他	無回答	
全体 n=737	2.6	2.0	1.8	1.9	1.9	1.7	1.6	1.7	1.8	1.4	2.4	1.8	2.0
藤久保 n=300	2.5	2.0	2.0	1.9	1.9	1.8	1.6	1.8	1.6	1.7	2.5	1.8	2.0
みよし台 n=91	2.5	1.9	1.9	2.0	2.0	1.4	1.7	2.1	1.8	1.0	2.4	1.7	2.0
竹間沢 n=118	2.6	1.9	1.8	1.9	1.9	1.7	1.7	1.6	2.0	1.4	2.2	1.7	2.0
北永井 n=139	2.6	2.1	1.6	1.9	1.9	1.6	1.6	1.4	1.5	1.2	2.8	1.9	2.0
上富 n=86	2.7	1.9	1.3	1.8	1.9	1.5	1.3	1.1	2.3	1.1	2.4	1.8	2.0

その他回答（意見抜粋）：69件

- 75才以上は無料可にする（免許返納済）
- カバーできる区域の拡大
- キャッシュレスでの定期券
- ケースデンキやオリンピックにも行きたいが交通手段がない
- バス停の位置見直し、増加
- バス停の増加
- ふじみ野駅行きがないから
- マイクロバスがいい
- みずほ台駅周辺からららぽーとに行く路線が欲しい
- もう少しアクセス時間を短縮して欲しい。乗換えして、長い路線をのらなくてもよいように。役場ののりかえで多方面に行けるようにとか。
- 帰りのバスが無い
- 現在は必要が無いので、考えた事も無い。
- 自家用車が有るから
- 周遊バス1日乗り降り自由で病院、町舎、スーパーなど、活用できる 活性、活気させる
- 人口密度の高い地域の本数増加とバス停の設置
- 川越の観光バスや派手な幼稚園バスのように一目でソレと分かる大人も子供も乗りたくなるようなわくわくするデザイン、カラーのバスがあったら楽しいと思います
- 総合病院専用のバスを共有する
- 竹間沢地域にバスが走っていないので、運行してほしい
- 東武線以外の接続。所沢方面、朝霞方面など。
- 路線の拡大

### (3) 【問 5-1】路線バスについての満足度

・全体的にやや不満寄りの傾向が強い。満足度の高い項目では、「車内の環境」「運賃」がある。

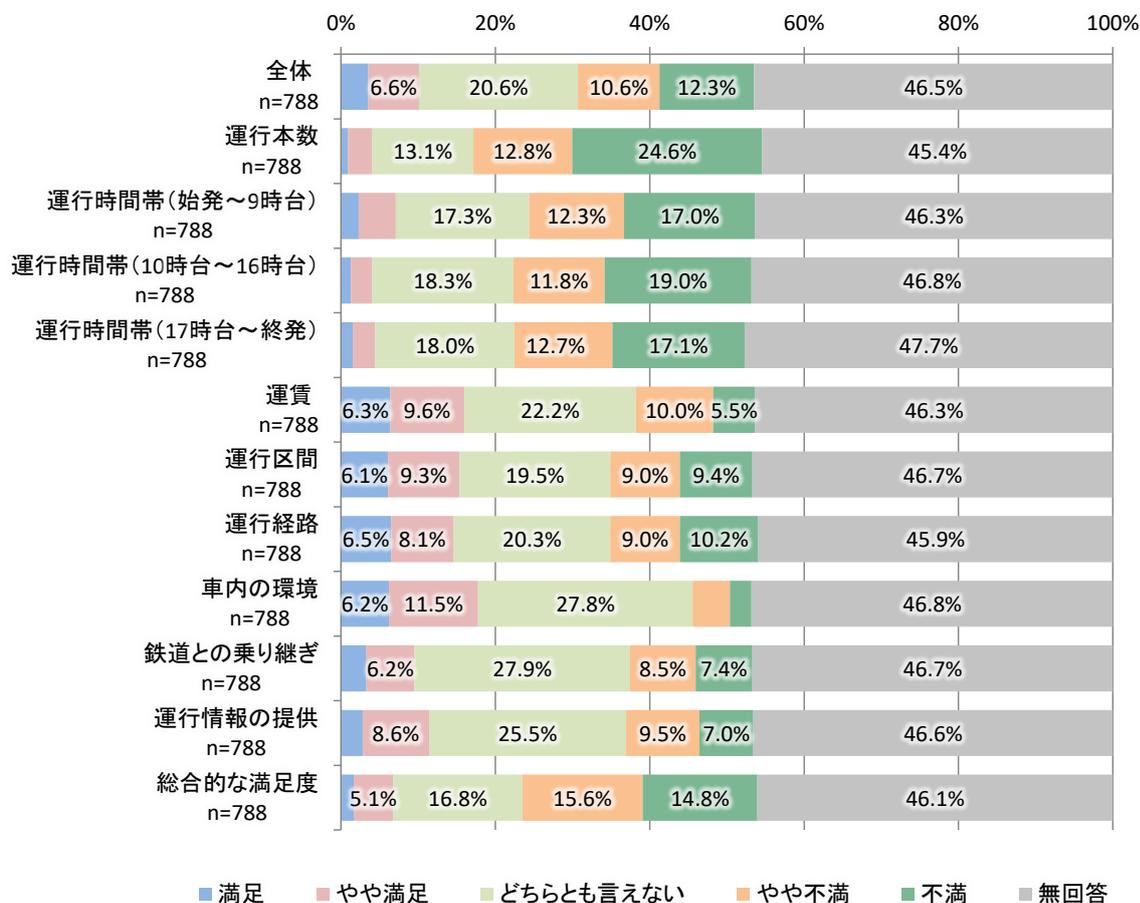


図 路線バスについての満足度

※5%未満を非表示

表 路線バスについての満足度

	路線バスについての満足度					
	満足	やや満足	どちらとも言えない	やや不満	不満	無回答
全体 n=788	306	569	1,786	915	1,062	4,030
運行本数 n=788	7	25	103	101	194	358
運行時間帯(始発～9時台) n=788	18	38	136	97	134	365
運行時間帯(10時台～16時台) n=788	10	22	144	93	150	369
運行時間帯(17時台～終発) n=788	12	23	142	100	135	376
運賃 n=788	50	76	175	79	43	365
運行区間 n=788	48	73	154	71	74	368
運行経路 n=788	51	64	160	71	80	362
車内の環境 n=788	49	91	219	38	22	369
鉄道との乗り継ぎ n=788	26	49	220	67	58	368
運行情報の提供 n=788	22	68	201	75	55	367
総合的な満足度 n=788	13	40	132	123	117	363

①藤久保地域

・満足度の高い項目では、「車内の環境」「運賃」がある。一方で、運行本数については、不満寄りの傾向が特に強い。

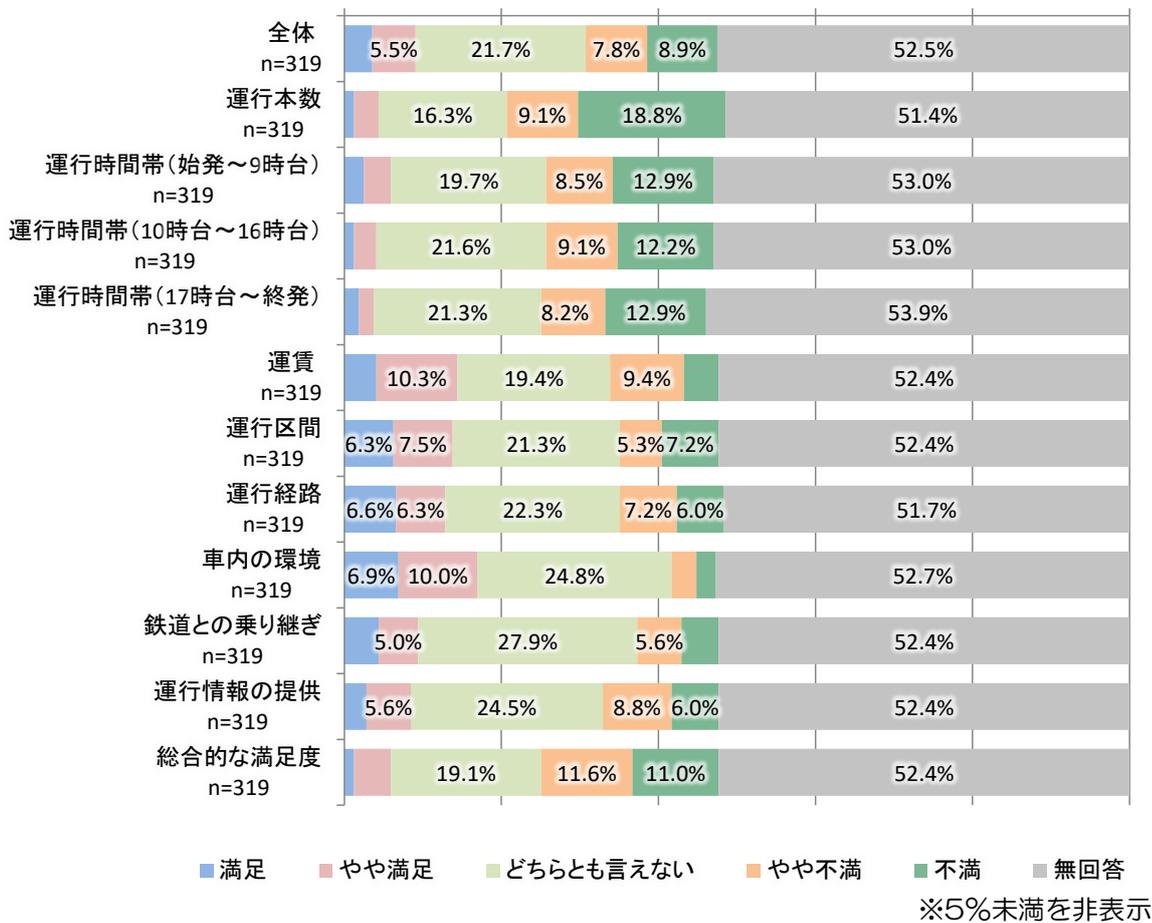


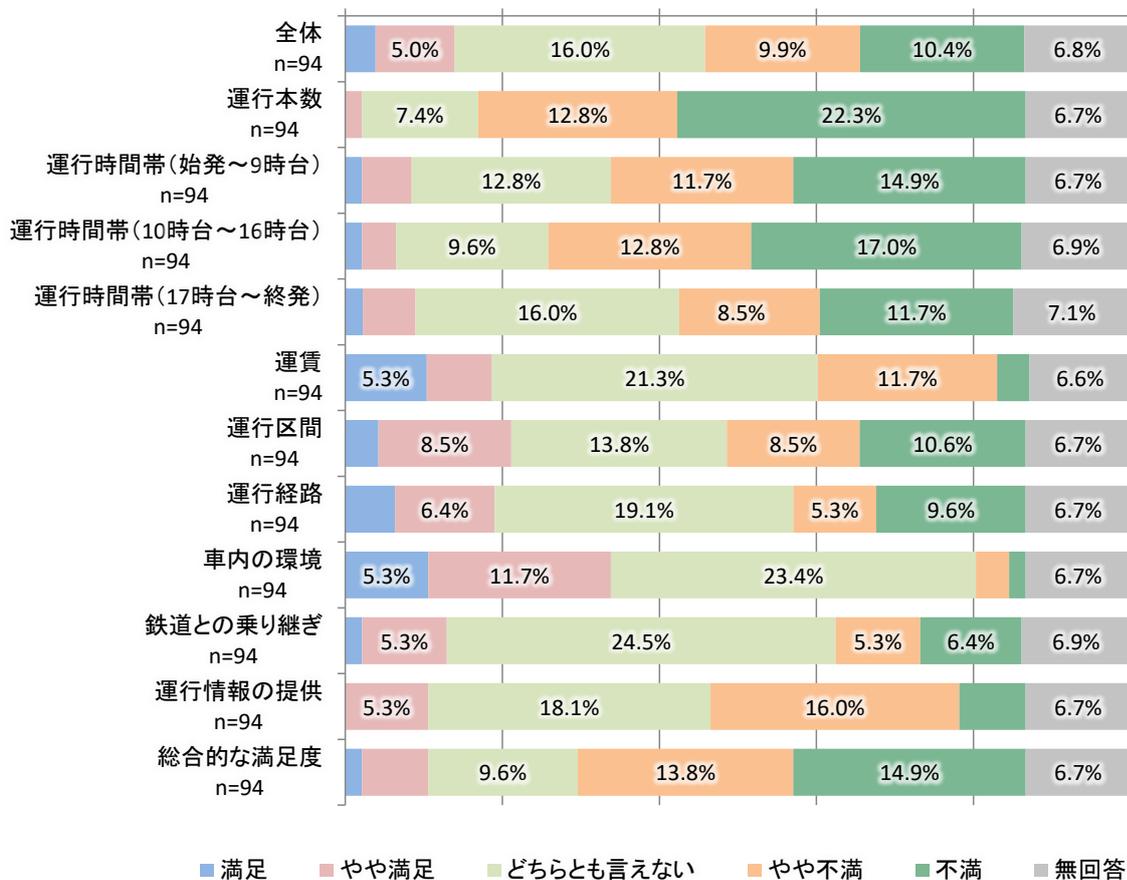
図 路線バスについての満足度

表 路線バスについての満足度

	路線バスについての満足度					
	満足	やや満足	どちらとも言えない	やや不満	不満	無回答
全体 n=319	125	194	760	274	314	1,842
運行本数 n=319	4	10	52	29	60	164
運行時間帯(始発～9時台) n=319	8	11	63	27	41	169
運行時間帯(10時台～16時台) n=319	4	9	69	29	39	169
運行時間帯(17時台～終発) n=319	6	6	68	26	41	172
運賃 n=319	13	33	62	30	14	167
運行区間 n=319	20	24	68	17	23	167
運行経路 n=319	21	20	71	23	19	165
車内の環境 n=319	22	32	79	10	8	168
鉄道との乗り継ぎ n=319	14	16	89	18	15	167
運行情報の提供 n=319	9	18	78	28	19	167
総合的な満足度 n=319	4	15	61	37	35	167

## ②みよし台地域

・満足度の高い項目では、「車内の環境」「運行区間」がある。一方で、「運行本数」「日中の運行時間帯」については、不満寄りの傾向が特に強い。



※5%未満を非表示

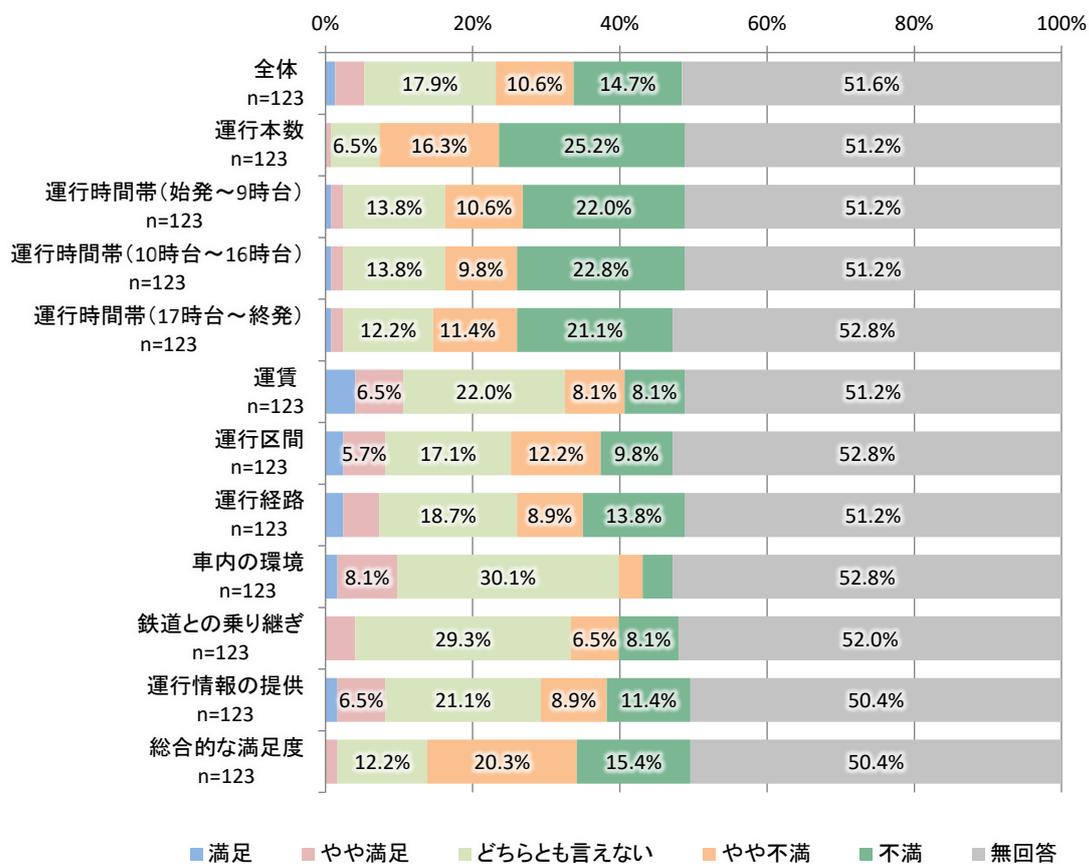
図 路線バスについての満足度

表 路線バスについての満足度

	路線バスについての満足度					
	満足	やや満足	どちらとも言えない	やや不満	不満	無回答
全体 n=94	20	52	165	102	108	587
運行本数 n=94	0	1	7	12	21	53
運行時間帯(始発～9時台) n=94	1	3	12	11	14	53
運行時間帯(10時台～16時台) n=94	1	2	9	12	16	54
運行時間帯(17時台～終発) n=94	1	3	15	8	11	56
運賃 n=94	5	4	20	11	2	52
運行区間 n=94	2	8	13	8	10	53
運行経路 n=94	3	6	18	5	9	53
車内の環境 n=94	5	11	22	2	1	53
鉄道との乗り継ぎ n=94	1	5	23	5	6	54
運行情報の提供 n=94	0	5	17	15	4	53
総合的な満足度 n=94	56	4	9	13	14	53

### ③竹間沢地域

・満足度の高い項目では、「車内の環境」「運賃」がある。一方で、「運行本数」「運行時間帯」については、不満寄りの傾向が特に強い。



※5%未満を非表示

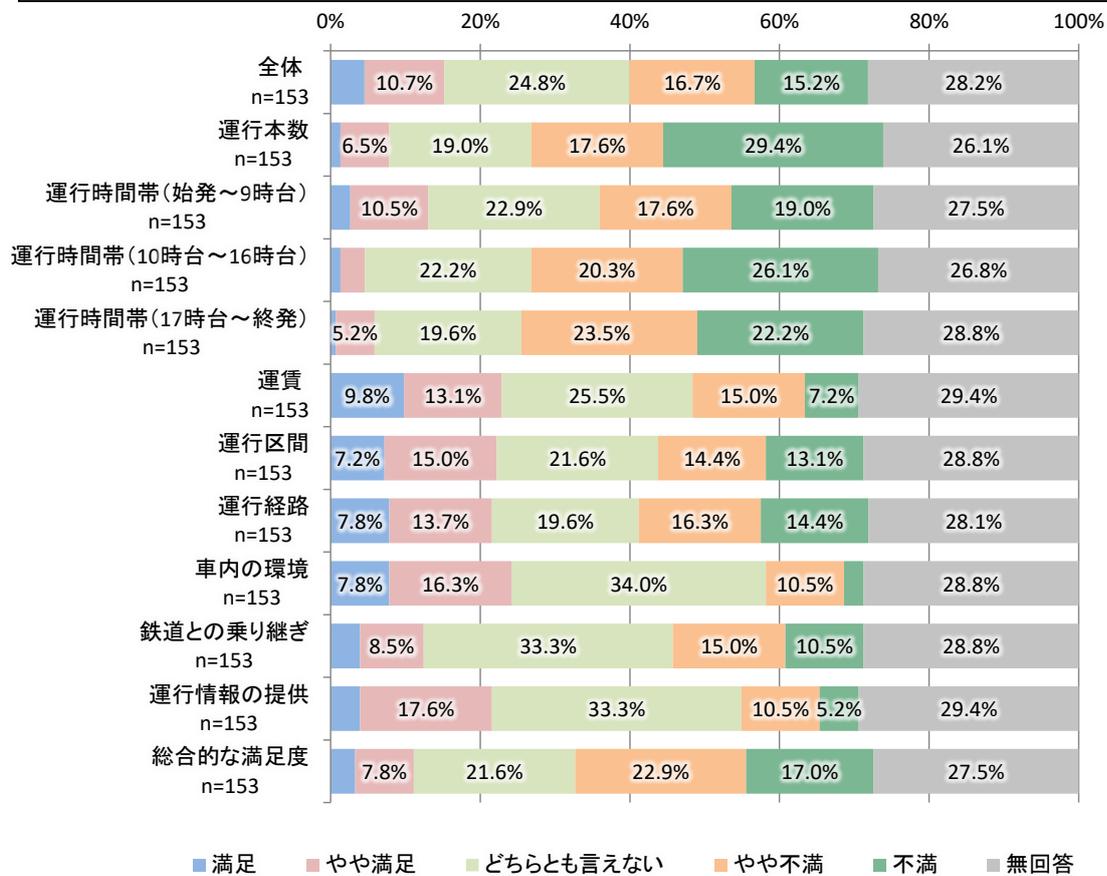
図 路線バスについての満足度

表 路線バスについての満足度

	路線バスについての満足度					
	満足	やや満足	どちらとも言えない	やや不満	不満	無回答
全体 n=123	18	53	242	143	199	698
運行本数 n=123	0	1	8	20	31	63
運行時間帯(始発～9時台) n=123	1	2	17	13	27	63
運行時間帯(10時台～16時台) n=123	1	2	17	12	28	63
運行時間帯(17時台～終発) n=123	1	2	15	14	26	65
運賃 n=123	5	8	27	10	10	63
運行区間 n=123	3	7	21	15	12	65
運行経路 n=123	3	6	23	11	17	63
車内の環境 n=123	2	10	37	4	5	65
鉄道との乗り継ぎ n=123	0	5	36	8	10	64
運行情報の提供 n=123	2	8	26	11	14	62
総合的な満足度 n=123	0	2	15	25	19	62

#### ④北永井地域

・満足度の高い項目では、「車内の環境」「運行区間」がある。一方で、「運行本数」「日中以降の運行時間帯」については、不満寄りの傾向が特に強い。



※5%未満を非表示

図 路線バスについての満足度

表 路線バスについての満足度

	路線バスについての満足度					
	満足	やや満足	どちらとも言えない	やや不満	不満	無回答
全体 (n=153)	76	180	417	281	255	474
運行本数 (n=153)	2	10	29	27	45	40
運行時間帯(始発～9時台) (n=153)	4	16	35	27	29	42
運行時間帯(10時台～16時台) (n=153)	2	5	34	31	40	41
運行時間帯(17時台～終発) (n=153)	1	8	30	36	34	44
運賃 (n=153)	15	20	39	23	11	45
運行区間 (n=153)	11	23	33	22	20	44
運行経路 (n=153)	12	21	30	25	22	43
車内の環境 (n=153)	12	25	52	16	4	44
鉄道との乗り継ぎ (n=153)	6	13	51	23	16	44
運行情報の提供 (n=153)	6	27	51	16	8	45
総合的な満足度 (n=153)	5	12	33	35	26	42

⑤上富地域

・満足度の高い項目では、「運賃」「運行区間」「運行経路」がある。一方で、「運行本数」「運行時間帯」については、不満寄りの傾向が強い。

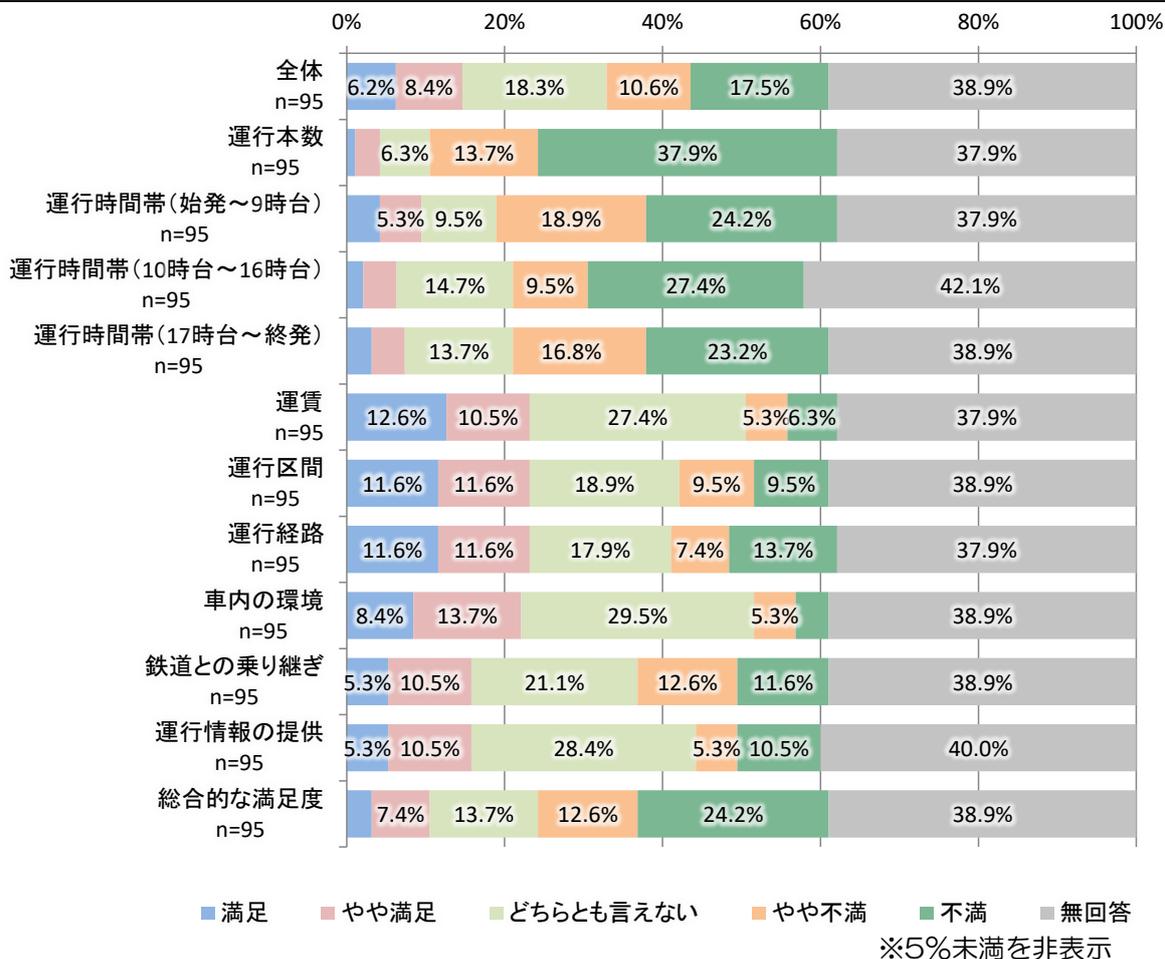


図 路線バスについての満足度

表 路線バスについての満足度

	路線バスについての満足度					
	満足	やや満足	どちらとも言えない	やや不満	不満	無回答
全体 n=95	65	88	191	111	183	407
運行本数 n=95	1	3	6	13	36	36
運行時間帯(始発～9時台) n=95	4	5	9	18	23	36
運行時間帯(10時台～16時台) n=95	2	4	14	9	26	40
運行時間帯(17時台～終発) n=95	3	4	13	16	22	37
運賃 n=95	12	10	26	5	6	36
運行区間 n=95	11	11	18	9	9	37
運行経路 n=95	11	11	17	7	13	36
車内の環境 n=95	8	13	28	5	4	37
鉄道との乗り継ぎ n=95	5	10	20	12	11	37
運行情報の提供 n=95	5	10	27	5	10	38
総合的な満足度 n=95	3	7	13	12	23	37

#### (4) 【問 5-2-2】 改善すべき内容

・改善すべき内容は下記の通りである。(原文のまま)

<b>①運行本数</b>
<ul style="list-style-type: none"><li>■ 11 時台の運行がないので、目的地にお昼過ぎに待ち合わせする場合 11 時～12 時台の電車へ乗る際の都合が悪い</li><li>■ 15分に1本運行してほしい</li><li>■ 1時間に2本は走ってほしい0本の時間帯(休日の11時台が例)をなくしてほしい</li><li>■ 1時間も待つなら、歩いて帰った方が早い</li><li>■ どこに行って帰って来ても(主に電車で)、乗りつき良く、運行本数を増やしてもらえれば、乗りたいと思う。通院(都内)で電車を使うので、行き帰りに使いたいと思うが、病院のこみ具合で帰りの時間は変わるので、1時間に1本とかだと使いにくく、歩いて帰ってしまう。</li><li>■ とにかく少ない。通勤、通学にとっても不便である。夫婦で東京まで働きに行っているが、行きも帰りもバスがないので帰宅時間が更に遅くなる。子供達も学校が東京であるため、帰宅及びバイトの時間に間に合わない</li><li>■ 雨の日は駅までバスを乗りたいが、本数が少ないため徒歩で駅まで行っている。</li><li>■ 始発時間の改善</li><li>■ 朝と夕方の時間帯をもう少し増やしてほしい</li><li>■ 通学の時間が少なすぎる</li><li>■ 土日祝に6時台の運行が無いのは不便。</li></ul>
<b>②運行時間帯(始発～9時台)</b>
<ul style="list-style-type: none"><li>■ 30分に1本程度は運行して欲しい</li><li>■ 6:00～希望</li><li>■ 雨の日や寒い時期はバスを利用したいが、丁度良い時間帯がない(少ない)ため、原付を利用している。</li><li>■ 始発が遅い</li><li>■ 土曜・日曜祝日に6時台で出勤する際、鶴瀬駅西口に行きたいが、ふじみ野行きしかバスがない為、ふじみ野行きのバスか自家用車を使用しています。</li></ul>
<b>③運行時間帯(10時台～16時台)</b>
<ul style="list-style-type: none"><li>■ 11時と16時台バスがないのが不便</li></ul>
<b>④運行時間帯(17時台～終発)</b>
<ul style="list-style-type: none"><li>■ 終発がもっと遅いとよい</li><li>■ 15分～20分毎に1本まんべんなく運行してほしい</li><li>■ 17時以降にみずほ台駅から出るバスが少ない印象。主に20時台に多くバスが出たらいいと思います。</li><li>■ 17時台及び18時台も、もう少し本数がほしい</li><li>■ 外食等で飲酒するために利用したいと思うが本数が少ないため利用できない</li></ul>

■仕事が終わりに、帰宅する時にはバスは無いので、駅前に駐車場を借り、自家用車を使って通勤している。

#### ⑤運賃

- 1回220円はたまになら良いが毎日となると負担が大きい
- 2～3人家族で利用するとタクシーと変わらない。3区間程度は¥100台に。
- ICカードなどを導入してほしい。
- シニア料金について知りたい。（シニア料金はないのか？）

#### ⑥運行区間

- そもそも家から徒歩圏内にバス停がないので、バスを利用したいと思っている人の家の近くにバス路線を引いてほしい
- たとえば駅へ行く場合、近くのバス停に行くのに10分強かかる バスが来るまで又待たなければならぬ 待ち時間歩けば駅の近くまで行ってしまふ。家から駅まで歩いて20分強かかる。毎回駅まで歩いている
- ふじみ野行きのバスが無くなり、とても不便になった
- みずほ台駅から企業のバスや学校のバスはたくさん出ているので、それらと統合できないのか。
- 駅が起点となっているので、横の広がりがない 病院（イムス等）や役場、大手スーパー等、生活において必要な場所をつなぐことも考えてほしい（町内を巡回するワゴン（バスではなく））
- 駅に行くだけしか、使い道がない
- 最寄り駅がみずほ台駅で、航空公園駅に行くことが良くあるのですが、東武東上線で川越市まで行って本川越で乗り換えて西武新宿線で向かうパターンと東武東上線で朝霞台まで行って JR 武蔵野線、西武新宿線乗り継ぐパターンのいずれも回り道をするようなルートになるので、みずほ台駅から航空公園駅まで向かうバスがあれば利用するかもしれない。東上線の駅と東上線の駅をつなぐバスは利用する機会はないと思う。
- 実際の区間というより、以前ここに行きたい、と思った時にバスがその付近に止まるか調べてもよくわからなかったことがある。実際の施設とバス停の位置関係がいまいち把握できない。
- 大宮の方からも直通でらぼーと行き等あるのに遊びや買い物に行く為のバスが無さすぎる。ふじみ野の方でなく都内方面で急行が止まる志木や朝霞の方に路線をつくってほしい。
- 竹間沢地区を走行するルートが無い 役場や最寄駅に行くにも、バス停に行くまでの距離があるので、車で移動するしか手段がない
- 富士見、新座等の隣接している市との交互のり入れ
- 北永井へ帰るのに、上富を経由しないと帰れないのが少し不便。（鶴瀬発のバスなど）
- 役場等で乗りかえて上富・多福寺の方まで行けたらいい。乗りかえ券等で均一料金で。

#### ⑦運行経路

- どこをどう通っているかわからない。
- どの経路なのかかわからない
- なぜ全ての便を役場経由にしているのか？ なぜムダに大型バスを使用しているのか？
- バス停までが遠く、利用したいができない。三芳町の観光地（多聞院など）へ駅から行くバスがない。

- ふじみ野駅が最寄駅で元々利用していた駅ですが、ライフバスの路線がなくなりふじみ野駅に行けなくなりました。ふじみ野駅行きがなくなる分、鶴瀬行きのバスの本数が増えると思っていたのですが変わらなかったため現状とても不便です。北永井3区はふじみ野市と隣で三芳町での行動がほぼないので路線変更の代償は大きいです。鶴瀬駅行きも全く走っていない時間があるので不便でしかなく、出かける事が億劫になります。
- 右回り循環・左回り循環のため、最寄りのバス停から鶴瀬駅に行くまで遠回りになる時がある。
- 遠回が多い。
- 三芳小学校～やまや酒店の前を運行経路にしてほしい 昔は、ライフバスが通っていた。
- 所沢へのアクセスが不便。（鶴瀬～北朝霞～秋津～所沢か、鶴瀬～川越市～所沢。どちらも遠回りで運賃が高い。）
- 川越税務署に行くバスを運行して下さい。
- 通勤利用者を多く取り込まなければ、収益は出ないと思います。住宅密集地と今後の住宅開発地に路線を増やして欲しい。三芳町の新築は即完売に近く、子育て世代の人口増加を期待できます。関越道付近に大規模住宅開発を行い、通勤バス路線も拡充する事を期待します。

#### ⑧車内の環境

- ICカード利用が出来ないので、大変不便。回数券を購入していますが、購入場所も行きづらく、不便。車内での発売は出来ないのでしょうか。
- バスがスピードをかなり出して走行しているという印象がある。

#### ⑨鉄道と乗り継ぎ

- 雨以外で利用する時もいつも遅れるので、PASMOで支払いや、バスの時間を見直してほしい。
- 西武線との乗継ぎが出来ると、良いと思う
- 電車がよく止まり、東上線しかないこの辺りのエリアは困る。陸の孤島になっている。バスでJR沿線の駅や他の線の駅（e x 北朝霞、新座、川越、所沢）から三芳町へ帰ってこれる手段が一つでもほしい。
- 東上線が止まっているときに、ライフバスはふじみ野、鶴瀬、みずほ台行きなので、迂回にも使えない。ライフバスがあるのに結局使えないことが多く、三芳町は都内へ電車利用の会社員には暮らしにくいと感じます。
- 武蔵野線、東所沢駅の区間も欲しい

#### ⑩運行情報の提供

- インターネットのバス時刻表の見方が分からず、バス会社に電話して聞いたことがある
- どのようなルートか、地図がわかりにくい
- バスは渋滞に巻き込まれると定時運行できなくなるのでどこを走っているかの情報提供は大事
- バス停がどこにあるかわからない。
- 運行経路がよくわからない
- 都バスのようなバスの現在位置、到着時間の情報がバス停に表示がない。

#### ⑪総合的な満足度

- 「日本発の自動運転車の公共化」に取り組むべき
- 行きたい時間、帰る時間帯がない

- 本数が少ない
- きちんとしたバス停留所がないため、乗り降りに危険を感じる
- そもそもバスが大きすぎる。エコカー小型で小回りがきき、巡回ルートも多くし、バス停も多くし、安価で乗れるようなら利用者（主に高齢者）も利用しやすい。利用者が少なく、本当にもったいない。経費ばかりが重なり、負のイメージが走っているみたい。
- バス停を雨の日の為に屋根やイスが欲しい。
- 今回添付路線図を初めて見た。アピールが足りないのでは無いか？
- 時間通りに運行されていない。長く待つので車や自転車の方が早い
- 町内を東西に直線的につなぐ路線がない。（あったとしても時間がかかる）。ふじみ市→みよし台地区→所沢市街を横断する路線があれば、東武鉄道線←→西武鉄道線のバス利用客の流れが増えそう。

## 4-5公共交通に対する意見

### (1) 【問 6-1】運転免許の種類

・運転免許の種類では、「普通自動車以上」が75.5%(595人)と最も高く、次いで「持ったことがない」が15.2%(120人)と続いている。

表 運転免許の種類

	運転免許の種類						合計
	普通自動車以上	自動二輪	原付	返納済み	持ったことがない	無回答	
全体 n=788	595	75	52	47	120	19	908
藤久保 n=319	242	32	23	17	52	4	370
みよし台 n=94	58	7	6	15	19	1	106
竹間沢 n=123	99	11	9	2	19	3	143
北永井 n=153	116	13	8	10	18	8	173
上富 n=95	77	12	6	3	12	2	112

表 運転免許の種類

	運転免許の種類						合計
	普通自動車以上	自動二輪	原付	返納済み	持ったことがない	無回答	
全体 n=788	75.5%	9.5%	6.6%	6.0%	15.2%	2.4%	115.2%
藤久保 n=319	75.9%	10.0%	7.2%	5.3%	16.3%	1.3%	116.0%
みよし台 n=94	61.7%	7.4%	6.4%	16.0%	20.2%	1.1%	112.8%
竹間沢 n=123	80.5%	8.9%	7.3%	1.6%	15.4%	2.4%	116.3%
北永井 n=153	75.8%	8.5%	5.2%	6.5%	11.8%	5.2%	113.1%
上富 n=95	81.1%	12.6%	6.3%	3.2%	12.6%	2.1%	117.9%

### (2) 【問 6-2】免許返納の意向

・免許返納の意向では、「現在は返納を考えていない」が46.7%(368人)と最も高く、次いで「返納する予定だが、時期は未定」が17.4%(137人)と続いている。

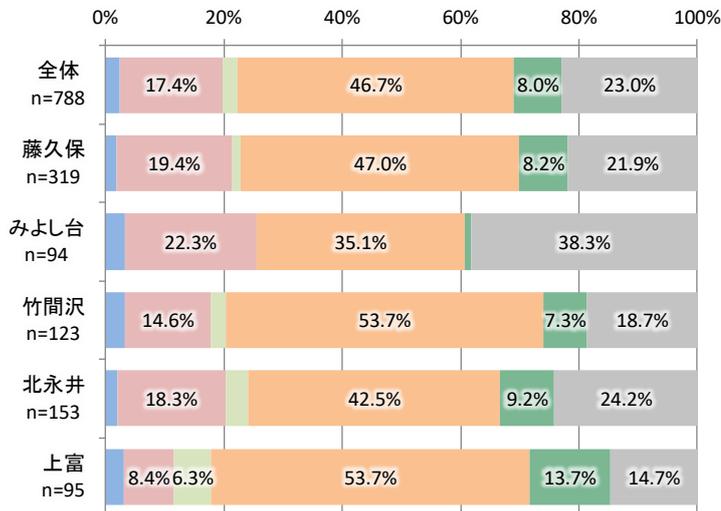


表 免許返納の意向

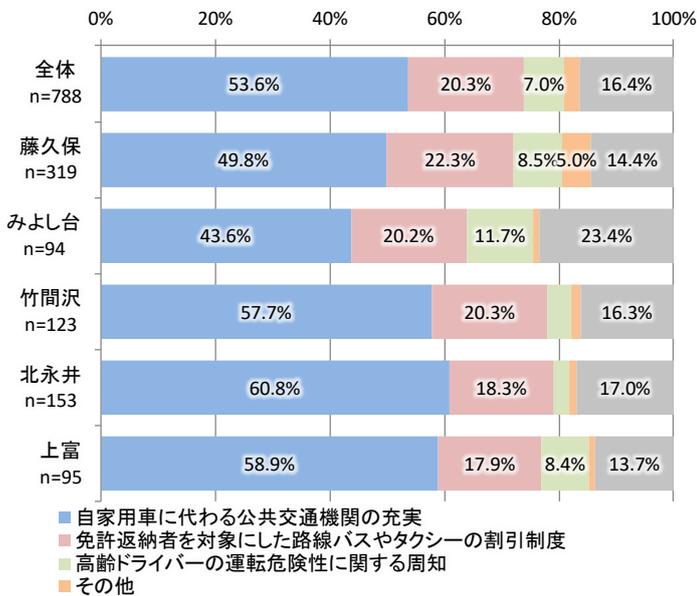
	免許返納の意向						合計
	2~3年以内に返納する予定	返納する予定だが、時期は未定	返納したいが、移動に車が必要なので今はできない	現在は返納を考えていない	分からない	無回答	
全体 n=788	19	137	20	368	63	181	788
藤久保 n=319	6	62	5	150	26	70	319
みよし台 n=94	3	21	0	33	1	36	94
竹間沢 n=123	4	18	3	66	9	23	123
北永井 n=153	3	28	6	65	14	37	153
上富 n=95	3	8	6	51	13	14	95

- 2~3年以内に返納する予定
  - 返納する予定だが、時期は未定
  - 返納したいが、移動に車が必要なので今はできない
  - 現在は返納を考えていない
  - 分からない
  - 無回答
- ※5%未満を非表示

図 免許返納の意向

(3) 【問 6-3】 免許返納の促進に向けて必要だと思う施策

・免許返納の促進に向けて必要だと思う施策では、「自家用車に代わる公共交通機関の充実」が53.6%(422人)と最も高く、次いで「免許返納者を対象にした路線バスやタクシーの割引制度」が20.3%(160人)と続いている。



※5%未満を非表示

図 免許返納の促進に向けて必要だと思う施策

表 免許返納の促進に向けて必要だと思う施策

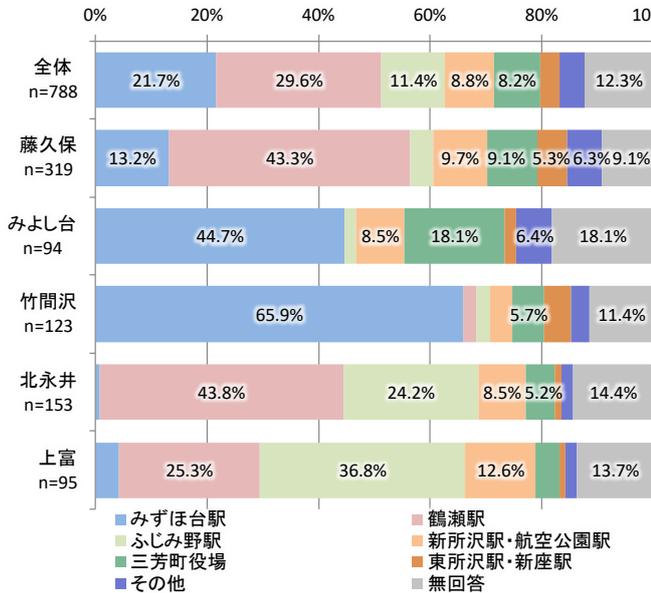
	免許返納の促進に向けて必要だと思う施策					合計
	自家用車に代わる公共交通機関の充実	免許返納者を対象にした路線バスやタクシーの割引制度	高齢ドライバーの運転危険性に関する周知	その他	無回答	
全体 (n=788)	422	160	55	22	129	788
藤久保 (n=319)	159	71	27	16	46	319
みよし台 (n=94)	41	19	11	1	22	94
竹間沢 (n=123)	71	25	5	2	20	123
北永井 (n=153)	93	28	4	2	26	153
上富 (n=95)	56	17	8	1	13	95

表 免許返納の促進に向けて必要だと思う施策（その他回答）

1、2、3、全て必要。最も必要なものを1つ選ばせるのはおかしいです。それと、高齢者ドライバーには毎年実技テストを受けさせて、厳しくするべきだと思います。
AI活用したシェアタクシー等の行きたい所へ、行きたい時に行けるような新しいサービスを導入
その年齢になったら運転してはいけない事にする
ライドシェア活用 EV無人運用活用
安いタクシー増やしてほしい、か、3輪車(大きい)かしだし
一定の年齢での周知
軽微なものでも免許剥奪するくらいしないと無理だと思う(法の改正)
高齢者だけでなく、自動車を動かさない日を設定し、町内自家用車なしの日をつくってみてはどうでしょうか？
高齢者の免許更新について基準を再考する→更新できなければ返納作業は発生しない。
自転車での移動で、車に近くあぶない。高齢者が歩ける距離にスーパーがない
自動運転の実現
小型の自動運転モビリティのシェア
乗り合い自動車サービス
身分証明
東京バス協会が行っているシルバーパスのようなものを発行(取得費用は非課税者対象の金額)
年齢制限
返納を役所が進めるのは間違ったことです！深く考えてください。
毎年免許更新として、認知能力等もっと基準を厳しくすべき
免許返納者への代行サービス

(4) 【問 6-4】 町内でアクセスを充実させるべきだと思う施設

- 町内でアクセスを充実させるべきだと思う施設では、「鶴瀬駅」が 29.6%(233 人) と最も高く、次いで「みずほ台駅」が 21.7%(171 人) と続いている。
- 地域別では、みよし台、竹間沢地域では「みずほ台駅」、上富地域では「ふじみ野駅」が特に多い。また、みよし台地域では他地域よりも「三芳町役場」が特に多く見られる。



※5%未満を非表示

図 町内でアクセスを充実させるべきだと思う施設

表 町内でアクセスを充実させるべきだと思う施設

	町内でアクセスを充実させるべきだと思う施設							無回答	合計
	みずほ台駅	鶴瀬駅	ふじみ野駅	新所沢駅・航空公園駅	三芳町役場	東所沢駅・新座駅	その他		
全体 n=788	171	233	90	69	65	28	35	97	788
藤久保 n=319	42	138	13	31	29	17	20	29	319
みよし台 n=94	42	0	2	8	17	2	6	17	94
竹間沢 n=123	81	3	3	5	7	6	4	14	123
北永井 n=153	1	67	37	13	8	2	3	22	153
上富 n=95	4	24	35	12	4	1	2	13	95

表 町内でアクセスを充実させるべきだと思う施設 (その他複数回答)

	回答数	割合		回答数	割合
病院	4	11.4%	三芳町に近いたくさんの施設	1	2.9%
イムス三芳病院	3	8.6%	志木駅	1	2.9%
スーパー	3	8.6%	住宅密集地のバス停	1	2.9%
ららぽーと	3	8.6%	ピバホーム	1	2.9%
所沢駅	2	5.7%	図書館	1	2.9%
ショッピングモール(アクロスプラザ等)	2	5.7%	竹間沢	1	2.9%
ららぽーと富士見への直行便	2	5.7%	年金事務所	1	2.9%
商業施設	2	5.7%	返納者が利用する施設・病院など	1	2.9%
徒歩	2	5.7%	工場地帯	1	2.9%
イオン	1	2.9%	環境は良くなって来たと思います。後は時間帯の問題かと...	1	2.9%
ドラッグストア	1	2.9%	公共施設	1	2.9%
人身事故が発生すると志木から帰って来られないので志木を経由した公共交通機関があると助かる。	1	2.9%	無回答	8	22.9%
			合計	45	128.6%

【問 6-5-2】 今後の町の公共交通について重要だと思う要素 ※今後の町の公共交通について重要だと思う要素「1位」「2位」「3位」を統合し、加重平均にて分析

・「10時台～16時台の時間帯で、いつでも最低限の待ち時間で利用できること」と「朝早く（始発から通勤ラッシュ時）、または夜間（17時以降など）の運行が充実していること」が2.3ポイントと最も高くなっている。

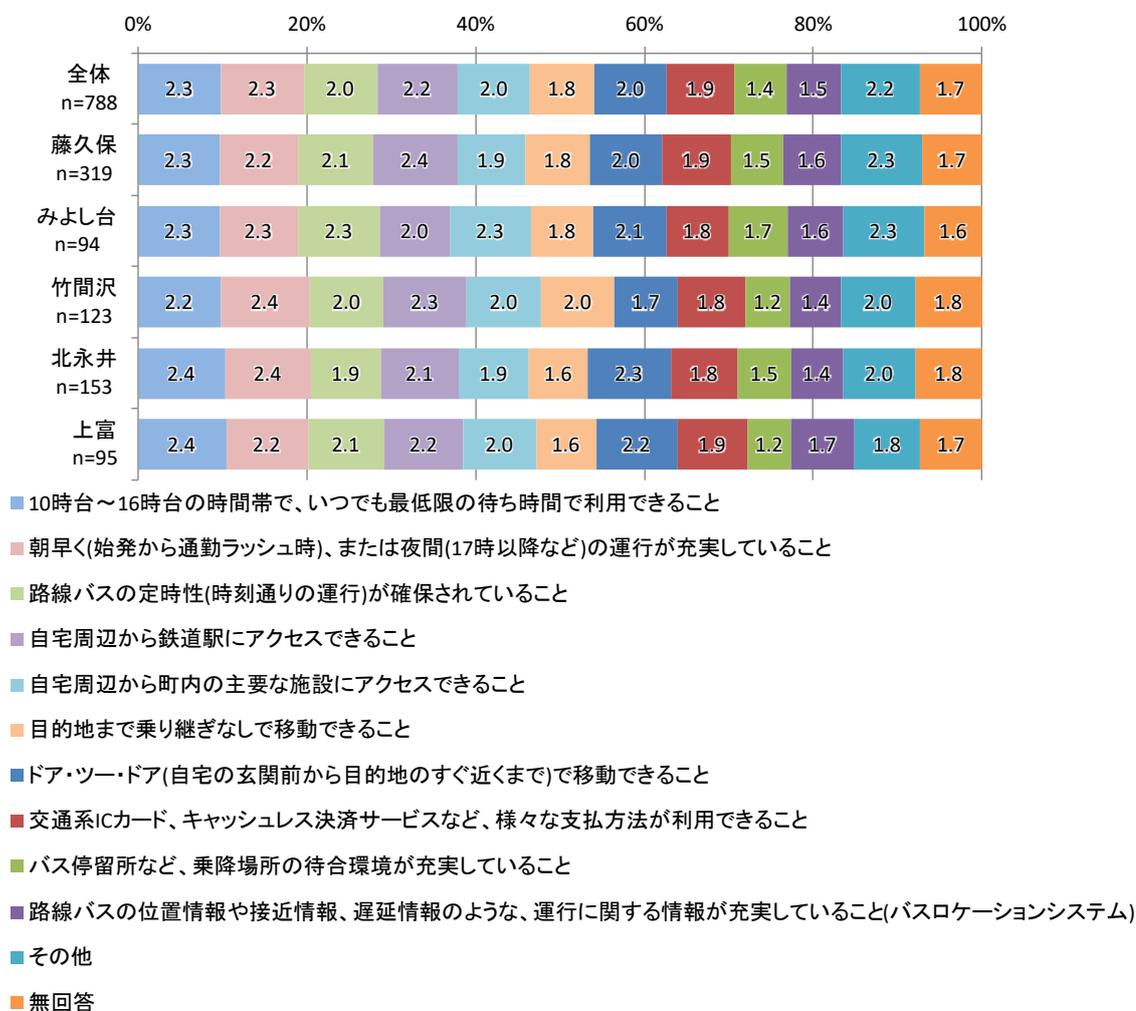


図 今後の町の公共交通について重要だと思う要素

表 今後の町の公共交通について重要だと思う要素

	今後の町の公共交通について重要だと思う要素												合計
	10時台～16時台の時間帯で、いつでも最低限の待ち時間で利用できること	朝早く(始発から通勤ラッシュ時)、または夜間(17時以降など)の運行が充実していること	路線バスの定時性(時刻通りの運行)が確保されていること	自宅周辺から鉄道駅にアクセスできること	自宅周辺から町内の主要な施設にアクセスできること	目的地まで乗り継ぎなしで移動できること	ドア・ツー・ドア(自宅の玄関前から目的地のすぐ近くまで)で移動できること	交通系ICカード、キャッシュレス決済サービスなど、様々な支払方法が利用できること	バス停留所など、乗降場所の待合環境が充実していること	路線バスの位置情報や接近情報、遅延情報のような、運行に関する情報が充実していること(バスロケーションシステム)	その他	無回答	
全体 n=788	2.3	2.3	2.0	2.2	2.0	1.8	2.0	1.9	1.4	1.5	2.2	1.7	2.0
藤久保 n=319	2.3	2.2	2.1	2.4	1.9	1.8	2.0	1.9	1.5	1.6	2.3	1.7	2.0
みよし台 n=94	2.3	2.3	2.3	2.0	2.3	1.8	2.1	1.8	1.7	1.6	2.3	1.6	2.0
竹間沢 n=123	2.2	2.4	2.0	2.3	2.0	2.0	1.7	1.8	1.2	1.4	2.0	1.8	2.0
北永井 n=153	2.4	2.4	1.9	2.1	1.9	1.6	2.3	1.8	1.5	1.4	2.0	1.8	2.0
上富 n=95	2.4	2.2	2.1	2.2	2.0	1.6	2.2	1.9	1.2	1.7	1.8	1.7	2.0

(5) 【問 6-6】 自由意見

・自由意見については、281 人から 419 件の意見があり、内訳を見ると「本数・時間帯」に関する意見が 17.4%（73 件）最も多く、次いで「運行区間・経路」に関する意見が 15.8%（66 件）と続いている。

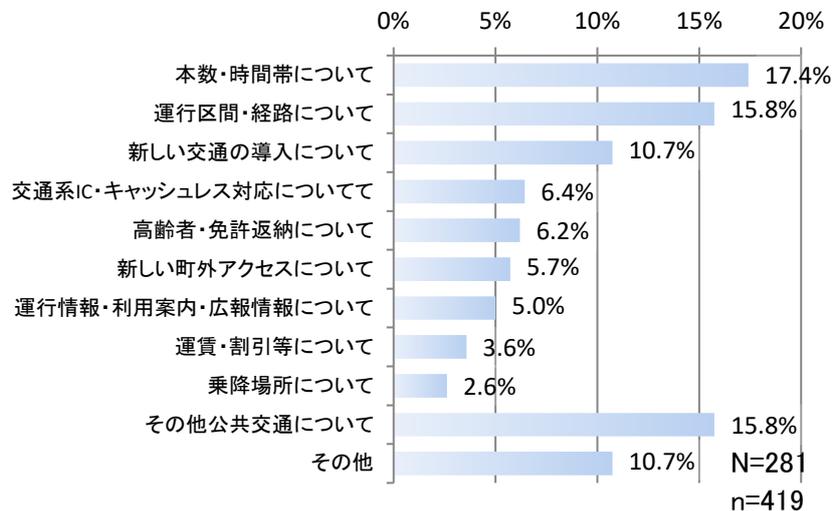


図 今後の町の公共交通について重要だと思う要素

表 今後の町の公共交通について重要だと思う要素

本数・時間帯について(73 件)
■まずは本数が少なすぎる バスを小型化して本数を増やした方が利便性を追求できる
■ライフバスの運行時間を早くしてほしい
■雨の日(梅雨)、雪の日(冬期)に増便
■運行本数が少なすぎて、利用したくてもできない
■問5にも書いたが、バスの時間帯、本数が改善、増加すると便利になる 始発や終電に合わせたバスが欲しいです 以前終電で帰宅する際、タクシーがなく自宅まで40分かけて歩いて帰ることもありました
■北永井地区は新しい家が建ち、子供たちが高校生になった時等バス通学になる子が増えると思う そのため朝の時間帯のバスが増えると良いと思う
■2. 運行本数の充実(増発)
■1. 日中の本数の充実「確保」 2. 朝夕の定時運行及び本数の充実
■11 時と 16 時は運休しているので、せめて1時間に 1 本運行して欲しいです
■公共交通はライフバスしか意識していないため、本数が少ないことと、路線がよく解からないので、始めから利用をあきらめている。ライドシェアが話題になっているが、タクシー会社のマネジメント傘下での活用が充実してくれば、自家用車はなくとも、生活に不便はなくなるのではないかと思う。タクシーも高齢ドライバーが増え、台数が不足してくるでしょうから。
■三芳町に越してきてとても住み心地良く大好きになりましたが、車がないと不安すぎる程バスの本数と路線が不便すぎます。若い人も今はマイカーを持たなくなっている人が多い中バスはとても大事な公共交通だと思います。このまま住み続けたい町になってほしいです。

- 小さなバスで良いから本数を増やしてほしい。
- 前述していますが、本数が少ない、
- 早朝の増便
- 東京から引越しをしてきて、バスの本数の少なさに驚きました。車を持っていないけれどどこへも行けない不便さを感じ、町に対してがっかりしました。子供達も働きに出るようになったら、この土地から離れていくと言っています。駅から遠いのは仕方ないとしても、公共の乗り物を増やして欲しいです。バスの本数を多くする事で町の活性化となると思います。
- 本数が少なく「使えない」印象が強く、使わない事が前提の生活になっている。通勤利用のエリアが増え、住宅開発も進めば転入による人口増加も期待できる。
- 本数を増やす 人が乗らない時間は小さなバスにしてガソリンを使わないようにする

#### 運行区間・経路について

- 「セントラル病院」はあるのに「イムス三芳総合病院」経由がない、「みずほ台」からの運行をしていただきたい。
- 人流データを使ってバス路線を検討する(新規廃止)取り組みがあるのでデータに基づいた施策をしてほしい。その結果であれば自宅近くにバス路線がないとしても納得できる。今はなぜ自宅近くにバス路線がないのか分からないし不満である。
- ふじみ野駅～北永井循環のバスを運行してほしい
- バスで行ける範囲を広げてほしいです。
- 以前あった、北永井集会所からふじみ野駅線が無くなったのは困った。
- バスの運行距離ルートの見直し 特にみずほ台～鶴瀬のルートは遠回り
- 資料館入口ではなく資料館前にバス停を作ってください 駅もバス停も遠く今後は不安です 資料館前にバス停を作ればお客様も増えると思います
- みずほ台駅への公共交通を充実させることができれば、流入人口増が期待できると思う このためには、戦略的に公共交通の充実を図ることが必須(町内の平等を優先すると結果的にいつまでたっても低水準の交通サービスのまま終わってしまうのでは)
- 以前は通勤の北永井→ふじみ野を利用 7番線不通になってからは自家用車を駐車場利用 1番利用だと東上線電車利用(急行)に不便
- 駅、役場、病院等にバスで行けるようにして下さい。
- 季節限定のバスがあっても良いのでは 例えば秋のサツマイモ農園巡りバスなど
- 今はまだ免許返納しませんが、高齢者になった時、買い物などでバスを利用すると思うのでバスの運行はとても良い事だと思います。
- 三芳町役場への循環無料バスがあるといい。(行き帰りタクシーを利用しているので)
- 竹間沢区域から駅や役場図書館等への移動に公共交通機関がないので考えてもらいたいです。早い時間帯があれば都心に通勤する人が利用できて若い人が地域を離れずに生活できるし、日中の時間帯があれば公共施設に行く人が老若関係なく利用できると思います。住民の生活を応援するためにも足を考えて下さい。
- 日常生活では鉄道の駅が徒歩圏内のため、バスを使わなくても不自由していません。ただ車を持っていないので、町内の観光施設や公園などにバスで行けるようになると、休日の行動範囲が広がるのでうれしいです。

### 新しい交通の導入について

- “ライドシェア”を安価で、利用できるになると運転を止めた後、病院に行くのに、とても便利だと思います。
- デマンドタクシーの再開(効率的な三芳町の税負担で)
- デマンドタクシーをもう1度検討して欲しいです。バスのない時間帯にはよく利用させて頂きました。ふじみ市でもデマンドタクシーを行っているので、三芳町は、もっと交通の便を良くする方法をもっともっと増やしてほしいです。
- バスでなくても、ワゴンタイプの乗用車を利用して、もっと利用しやすいように本数やバス停を増やしてほしい
- コミュニティバスの運行
- 竹間沢公民館、近くにバス停を作ってほしい。みずほ駅、三芳町役場に行くのに、公共交通手段があれば助かります。(ミニバスでも何でもよいです)
- 2. ライフバス以外の東武バスか西武バスの運行を考えて欲しい。
- スマホのアプリで手配できる乗り合いタクシーなどがあれば便利だと思う。
- ニュースでは無人バスや電動バスなど試験運転が始まっているが三芳町では全然聞かない  
三芳町はそもそもバスが安全に走れるような道路環境が少ない。せめてもっと小型のバスが必要 これまで試行はあってもまったく交通政策に活かされていない
- 一部の時間帯に変わったワンマンバスを導入してほしい
- 前に実施していたデマンドタクシーを利用していました。バスとうまく併用できると便利だと思います。
- 鶴瀬駅を毎日利用するが、駅のロータリーに多くの車が送り迎えをしているのが地方の駅のように異様に感じる。三芳町の今後を考えると、駅から20分以上離れた地域を住宅地として開拓し交通網を確立することが重要だと考える。パークアンドライド、自動運転バス等の革新的な対策の導入を求める。
- 路線バスは通勤時間帯に特化し、日中の移動は小型の自動運転モビリティシェアはどうでしょうか。
- 免許を返納しても何時でも利用できる町内バスが沢山有ると安心できます。

### 交通系 IC・キャッシュレス対応について

- 回数券の販売は駅のちかくのほうが便利で良かったです。ICカード(パスモやsuica)が使えるようになればもっと良いと思います。タクシー会社のようにいろいろな方法で会計できると、もっと良いです。
- ライフバス利用時は交通系ICカードが使えるようになるとういと思う。
- 交通系ICを利用できる環境を整えてほしい。
- 回数券を買える場所が1ヶ所になってしまい、しかも平日の10-17:00まででは買いに行くこともできない。モバイルチケットは使用したくない。なので、せめて交通系ICカードの導入を検討していただきたいです。今より便利なライフバスになるよう、期待しています！！

### 高齢者・免許返納について

- 高齢者や病気の際はタクシー利用せざるを得ない。タクシーの割引拡充(現在は、高齢者のみ割引対象ですが)誰でも町民全員が割引になればいいかと思います。
- 将来的に自力で移動が困難になる不安に思っている。
- 高齢者が多い上富(特に1区)は車に乗らなくなったあとの買物などに困っているので駅に出られる経路を作してほしい。そのためにはステップの低いバスなどの導入が必要だと思う。
- これから先免許証を返納することになると思うので自宅周辺から町内の主要な施設により簡単にアクセスできるようにしてほしい。
- 高齢化に伴い自家用車を返納後の交通手段を考えてもらいたい
- 高齢者向けの割引サービス等(又は無料)の充実
- 三輪車が有れば良いと思う。自転車は高齢者がこぼしやすい。

### 新しい町外アクセスについて

- 三芳町が東上線のみアクセスが限られていることも、運転見合わせや通勤通学の幅、選択肢を狭めている 西武バスで所沢方面、武蔵野線方面へ こちらは本数少なくとも朝、夕に限ってもあったら便利になると思う
- 4. 川越税務署に行くバス。
- ①病気になった時、防衛医大または埼玉医大に直接行けるようなバスまたはタクシーがほしい。唐沢公園前から乗車できればいい。時間帯は午前中で8:00~帰りはPM1:00ぐらい
- ②免許更新の為に東入間警察署まで行けるバスがあればうれしい
- ららぽーとに直通で行ける路線が出来たら大変助かります。
- あくまで願望ですが所沢~大宮までの鉄道ができたらうれしいです(その間鶴瀬駅乗換駅にする)
- 年金事務所に行くのに大変不便です。(近くて遠い所沢)
- 武蔵野線の新座駅等へに行く路線があったら便利になると思う

### 運行情報・利用案内・広報情報について

- 「ライフバスの主要バス停時刻表」を同封してくださりありがとうございます。カラーで、とても見やすいです。
- 始発のバス停に停車しているバスが、あと何分で出発するのか遠目にもわかる表示をして欲しい。バスが装備している行き先表示や乗降中のLED表示等に表示されるとわかりやすい。
- バスロケーションシステムはあるけど、遅延情報があまり分からず使いやすくなったら良いなと思う。
- 乗り降りする停留所がはっきりわからない
- 路線図のバス停の名称と自分の位置が直感的にわかりづらい
- 鶴瀬駅でいつもどこ行きのバスが何分後に来るのかわかりにくく、面倒になります。わかりやすい案内表示があったら助かります。
- 文字が大きかったらいいかと

### 運賃・割引等について

- タクシーチケットがほしい
- バス券をつくってほしい

- 運賃(バス代)も値下げしてほしいです。
- 高齢者は無料チケットを配るなど、費用面でも対策が必要
- ③タクシー代が高いので、高齢者に補助券を出してほしい(病院に行く時等)
- 戸田市の病院に行ったとき、コミュニティーバス(一律100円)と、国際興業や西武バスが連携していて、どちらかをのりつぐと、のりつぎ券がもらえて安くなって助かった。
- 高齢者は有料だと敬遠するため、無料チケットを毎月数枚配布(少なめにしチケット消費後は有料)など工夫を検討お願いします。

#### 乗降場所について

- バス停留所が戸建ての前だと利用しにくい。バスが来るまでの(間の)待ち場所が落ち着かない。
- 鶴瀬駅のバス停には、駅にあるような待合室が欲しいです。座る場所もなかったり、屋根はあっても雨の時はふっかけてくるので正直意味がないです。
- 危なくないよう停留所を確保する
- バス停に外灯があると良いかと

#### その他公共交通について

- 二市一町で利用出来るように計画して下さい
- (バスやその他の公共交通について)商業施設などと提携しピンポイントでの利用のしやすさ
- 5-2で述べた事は生活するのにとっても重要だと思う せっかく様々な意見を募ったのであれば予算をなんとか工面して国からも補助してもらえるように先進的な改革をして下さい 水素バスの導入や自動運転車は未来を考えるのに必要なシステムだと思う
- シルバーカーやベビーカー、ショッピングカートをたまたまなくても邪魔にならない車内の車両でいるとありがたいです。
- フルインター化(多くの町民はのぞんでいない)で今後大型車の通行が増加、町内の空気汚染等環境の悪化が懸念される。この時代、環境への配慮もない行政は取りのこされるし、これ以上大型バスを走らせることはやめるべき。
- ライフバスだけにバスを運行する以外にも、他の会社(バス会社)も参入できるような体制になれば良いと思います。
- 駅前の駐車駐輪場の充実も公共交通向上に資する
- 公共交通の充実が道路混雑による交通遅れを生じる恐れ
- 大型バスではなく、より小まわりくきくコミュニティワゴンを縦横に頻繁に走らせれば良い。環境への配慮も必要だし、年配者はそのほうが乗り降りもしやすい。費用削減にもなる、町営で十分。例えば、毛呂山町のもろワゴン、鶴ヶ島市のつるワゴン、ふじみ野市、坂戸市、飯能市、国立市、神奈川大和市等多くの市町が移行、採用している、また、小型車であれば電気自動車等選択肢も広がる(町のPRにもつながる。日産と組んでも良い)
- 燃料電池自動車を活用して、普及の一翼を担ってほしい。
- 1、ライフバスのボディーに広告欄を設けてはいかがでしょうか？
- 1. いずれにしても採算はとれないので、赤字覚悟で提供
- 3. 全てのニーズに対応することはやめた方がよい。

- 知名度をより上げる為に、三芳祭等にバスを置いて、子どもが運転席で運転できるフリができるイベントがあると良いと思う。
- ライフバスは便利だと思います これからも営業を続けてもらいたいです
- ワゴンバスの様な、小さな車両で台数を多く運行したら良いと思う。
- 安全運転で気持ちよく接していただける運転手をお願いしたい。
- 雨の時に1台か2台は大型のバスがあってもいいと思うが、基本的には小型のバスでも良いと思う。または、他社から格安で入手できるのであれば交渉してもいいと思う。
- 外国人向けのサービスを取り入れてほしい
- 三芳町はもっとライフバスの運営を技術面も含めてサポートするべきだと思います。不要な回数券販売の為にアプリ導入に費用を投じるより一般的に利用されているスイカやPASMO導入のアドバイスもできたのではないのでしょうか。最後に、児童学生を含めた町民への意見募集を日ごろから目にしています。受け身ではなく、今回のようにアンケート募集に尽力をする姿勢にとっても好感を持って応援しています。意見を伝える場があり、公園などのアンケートの時から見ても、実行に向けて町が動いている事がうれしく思います。どうかバスの発展についてもよろしく願い申し上げます。長文失礼しました。意見を聞いてくださりありがとうございました。皆様、お身体に気を付けてこれからも頑張ってください。2023年11月21日 藤久保 住民より
- 車両の一部を広告に力を入れて地域活性化に役立ててほしい
- 多くの町内の場所が車移動が必要になる距離であるにもかかわらず、バスの運行が使用しづらく使った事はありませんでした。  
そのため代わりに自転車での移動が増えています。可能であればそちらも「ダイチャリ」などのレンタル自転車の設置場所を増やしていただけると移動のしやすさ、渋滞の緩和などにも繋がるかと思えます。
- 道幅が狭くすれ違いに苦労している所をよく見る 歩行者、自転車もいるので小さいサイズのバスを使った方がいいのでは？

#### その他

- バスの走行出来る道路を作る事
- 工場や会社がある所は道路も広くキレイだったりするが、とにかく歩道がない。道路も細いのに大型の車両がスピードを出して走っていく。他の市に比べると道路が悪い。外灯も少ないので、暗くなってくると怖くて歩けない 公共交通も大事だけど、もともとの道路環境が良くない
- 藤久保地域から駅の反対へ行ける道が限られていて、いつも車が渋滞している。信号の間隔を変えたり道幅を広くする等して渋滞を緩和してほしい。
- 1. 車道と歩道の分離を促進してほしい。 2. 藤久保交差点とイムス三芳総合病院間の車道歩道の分離は早目をお願いしたい。
- ※自転車の交通ルールの徹底
- アクロスプラザの前(横?)のスクールゾーン、ライフバスなど大型の車が狭そうだなと思う。仕方ないことだと思うので、こちらがすれ違う時は待つなどして協力している。

- みずほ台駅→川越街道への道路の拡幅未成部分を急いで下さい。木村屋跡の開発(マンションスーパー)や工場や配送センター、倉庫等が増えて、交通量(大型車など)が多くなっている。
- ヨネザワ工場、Big-Aの前の道を歩いていると、バスが幅よせしてくる。ただでさえ歩道がなくてあぶない所なのに。あぶない運転をする人の車には乗りたくない。
- 公共交通とは少し異なるかもしれませんが、上富683-4のT字路がとても利用しにくい。ガードレールがあるものの、狭すぎてむしろない方が通りやすい。
- 川越街道に出るのに道が狭くて危ない。富士見市のように道路を広くする等拡張してほしい。交通量が多いのに全く道路が広がらないのはおかしい(みずほ台駅からみずほ台駅入口にかけての道路)
- 川越街道以外に藤久保からふじみ野方面に通じる一般道が少ない。なみき幼稚園前の道路に出るルートが特に大回りにしないといけない。北松原公園まで16km道路が出来ているのにその後はT字で中途半端。もっと、富士見市、ふじみ野市と協力して道路整備していくべき。
- 他の市から引っ越して来ましたがびっくりしたのが三芳町役場までのアクセス、道が悪い事です。車でしか行けないような場所ですとにかく歩道、自転車が走行出来る道幅が無い事です。用事があっても行くのが嫌になりました。
- 地域や年代等々個人によって要望は多岐に渡るので少数個人の意見は取り入れないし、実現は不可能なことが多い。アンケートを取っても難しいと思う 高令化を見ずして他市が実現していることは参考にして、早期実現してもらいたい。高令者は長いアンケートに対応はムリ。買物の出前は遅かったが良かった。小回りのきく交通手段が必要。地域で助け合うのも大事、状況を皆で共有、すでに実現している所もある。さらに利便性が良くなるといい。
- 唐沢小へ向う鎌倉通り、交通量が多いわりに歩道を広げるなど、何ひとつ変わらない。三芳小や藤久保小のまわりの道路はとても整備されているのに。自転車で走っていても怖いし、車で走っていても自転車がいたら追こせなく危い。バスを待つ人で歩道が通りにくい事がある